

# 日本図書館研究会・整理技術研究グループ史

～ 戦後の整理技術研究の一断面 ～

編 著

志 保 田 務

資料編成

吉田 暁史・北 克 一・向 畑 久 仁・野 口 恒 雄

調査協力

蔭 山 久 子・柏 田 雅 明

大 阪

整理技術研究グループ

( 日本図書館研究会 )

日本図書館研究会・整理技術研究グループ史：戦後の整理技術研究の一断面

目 次

はじめに		1
I 前 史		1
整 研 の 創 設	1957.8.3	4
整 研 の 草 創 期	1957～1965	4
本格的なグループ研究の開始	1965～1970	12
記述独立方式による目録規則の策定へ	1970～1975	17
「図書館目録規則案」とN C R 新版	1975～1977	21
印 刷 カ ー ド へ の 関 心	1977～1979	25
分 類 へ の 関 心	1979～1980	29
N C R 新版予備版の適用への関心	1980～1981	31
目録利用調査、逐次刊行物への関心	1981～1982	33
X I 主題索引法への興味	1982～1987	36
X 書誌階層の検討、主題関係輪読の継続	1987～1988	43
X シソーラス化を目指す入力、作成への挑戦と停滞	1989	47
X コンピュータ化及びB C 2	1989	48
X V N C R 1 9 8 7 年版の実用施策	1989～1990	49
X 9 版に向け動き出したN D C の検討	1990	50
X 目録用コンピュータ諸システム	1990～1991	51
X 活動史の総括、そしてより広い舞台へ	1991～1993	52

## はじめに

日本図書館研究会（以下：日図研）整理技術研究グループ（以下：整研G）は成立後35年を積んだ。本稿はその足あとを確かめ、この一隅から同時代の整理技術界を振り返る。本稿の基礎は、整研Gの世話人が書き残し引き継がれたノート、さらには雑誌『図書館界』に掲載の活動記録等を吉田暁史の手でワープロ入力し、北、向畑が文字校正等を行ったうえ、志保田が編著したものである。とにかく35年を超える団体の歴史である。史料の散逸もあり、逆に残る史料も膨大である。調査も大抵ではなく、蔭山久子、柏田雅明、野口恒雄の協力を得た。しかし相当の欠落があることは確かである。

さて本稿は、整研Gの月例研究会等で行った下記の発表に基づいている。

### 1 回目 < 1991年 5月例会 >

戦後の整理技術の跡づけ・序説～日図研・整理技術研究グループの足跡をとおして 1 草創期：1960年代[前半]

於：大阪市立中央図書館2F会議室 1991年 5月25日（土）午後2時-4時30分

『図書館界』v.43(4):1991.11<整理技術研究グループ例会報告>に記録

### 2 回目 < 1991年11月月例研究会 >

整理技術研究史と整研グループ その2：展開期(1965-1975)

於：大阪市立中央図書館会議室 1991年11月16日（土）午後2時-5時

『図書館界』v.44(2):1992.7<整理技術研究グループ月例研究会報告>

### 3 回目 < 1993年 4月月例研究会 >

整理技術研究史と整研グループ その3：記述独立方式目録規則の策定へ(1970年代)

於：大阪市立天王寺図書館集会室 1993年 5月 1日（土）午後2時-5時

『図書館界』v.45(4):1993.10<整理技術研究グループ月例研究会報告>

### 4 回目 < 1993年 5月月例研究会 >

整理技術研究史と整研グループ その4：NCR新版予備版を巡って

於：相愛学園本町学舎 1993年 5月22日（土）午後2時-5時

### 5 回目 < 1993年10月月例研究会 >

整理技術研究史と整研グループ；その5：NCR新版予備版から1987年版へ

於：大阪市立弁天町市民学習センター 1993年10月23日（土）午後2時-5時

これらは、発表の回次を枠どりに時代を区分して行った論述ではなく、時代も最近までには至っていなかった。そこで、構成を新たにして臨むこととした。

## I 前 史

### [1]日本図書館研究会と傘下の研究グループ：1951年・大阪地区研究グループ

日図研は青年図書館員聯盟（1927～1943年：以下：青聯）の後身として戦後1946年11月団体として発足した。間宮不二雄を世話人（書記長）とする青聯は戦前・戦中の図書館研究の世界で大きな活躍をした。日図研はこの青聯の歴史につながるが、整研Gはこうした日図研の中においても代表的な研究グループと評されている（図書館問題研究会編『図書

館用語辞典』角川書店 1982 p.511)。

1947年に活動を開始した日図研は、名称どおり研究(会)を重視し、各地に地区研究グループ(以下:地区G)を作った。『図書館界』(以下『界』)の記録によれば1951年の大阪地区Gを皮切りに、翌年から和歌山、東京、奈良、岡山、愛知と全国レベルで地区研究グループを結成した。ただし本拠が近畿(大阪を中心とする京阪神)にあることは創設時も今も事実である。このように地区研究グループを形成した初期が過ぎたのち、主題別研究グループの誕生を見るのである。

## [2] 整研Gの前身：排列法研究グループ 1955.10成立

1955年10月「目録排列法研究グループ」(以下 排列G)の結成が日図研理事会で承認された(『界』v.7 no.5)。

こうした分野に日図研が最初の主題別研究グループの設立を認め、更にその編集物の責任編集・出版にまで手を貸したのは、先に『基本件名標目表』(BSH:日本図書館協会=以下:1956年JLA発行 NSHの改訂)が実質的に日図研(メンバー)で編集されたこと、完成しつつあったBSHを補うものとして目録排列関係の規則が必要との理解があったことを基にしている。

いわゆる「図書館の整理の三大規矩」は日図研の前身・青聯関係(青聯、間宮商店、間宮不二雄、編者のいずれが権利者であったかは不詳)にあるままに敗戦期を迎えた。戦後アメリカ使節団の指導を受けた、我が館界は、新展開を期し全国標準規準を自ら編集刊行しようとするJLAが引き取った(譲渡条件等未明)。そしてその改訂はJLA所在の東京を中心に進められた。NDCは原編者の森清の勤め先き(NDL)がある東京で改訂作業を行なうのが好都合だった。またNCR(1952年版)に関してはダウンス勧告に基づき新次元で編纂するという認識が比較的強く働き、青聯及び青聯編纂の目録規則(NCR1942年版)と一応離れてJLA主導(目録委員長:岡田温)の形で策定(改訂)が図られた。唯一BSH(当時はNSH)の編集だけが残り、近畿に委ねられた。こうなったことの真相は定かでないが、NSHについても改訂のその相談はまず東京の加藤宗厚(1930年のNSHを編纂者)に持ちかけられたと見るのが常識的だろう。ただし加藤は多忙を極めており、実作業を伴う編纂を引受けることには無理があった。そこでこの相談が件名目録の現場(神戸市立図書館)で経験豊富な山下栄に行ったのであろう。山下栄は研究のために属していた日図研において秀駿のメンバーを募りその編集委員会の長に座った。そして、NSHの後身BSHを完成した。近畿とBSHの結接が安定する以後の歴史の元がここにあるのである。

排列Gの結成宣言は、BSH(初版1956年10月)に直接関わった日図研の人々が、BSHで十全を期せなかった排列関係の事項(とくに㊦がキと第2標目)を補完するツール(『目録編成規則』)の作成を図りそのための準備機構として結成した。1955年10月の『界』7巻5号(1955.10)p.175に「目録排列法研究グループの発足」としてその予告記事が掲載された。以下はその全文である。

NSHの改訂ということから発足したJLA件名標目委員会の成果が「基本件名標目表(BSH)」という形で近く公刊されることになったが、次に必要なツールが排列規則であるということは、衆目の一致する所である。

そこで、日本図書館研究会では、辞書体目録のための排列規則の制定を最終の目標と

して、＜目録排列法研究グループ＞を発足させることになった。この研究グループでは五十音順の場合を第一にとりあげ、また、語順（word by word）排列の可能性を十分に検討することとなっている。当分の間は月1回程度の例会を京阪神地区（おもに、大阪市内）に開催の予定である。会員諸氏の積極的な協力と参加を切に希望する。近くの会員は進んで例会に出席して意見を開陳されたい。また、他地区の会員からは通信によって資料の提供・問題点の提起・示唆と助言をなされるよう、この事業の重要性に鑑みて、切に懇願するものである。なお、第1回例会は[1956年]1月上旬、大阪にて開催の予定である。

研究委員会

### 《目録排列法研究グループ》

第1回例会 1956年1月21日（土） 於：大阪市立図書館（天王寺）[出席]22名

世話役：山下、藤田、森、石塚、片山

初回につき、出席者の氏名、所属を明記しておく。

＜出席＞大橋一二（県立奈良）、坂田摩耶子（西宮市立）、井上トモ（梅花短大）、井上哲也（奈良医大）、小山信孝（阪大）、枘田博（府立）、前畑典弘（阪大産研）、山田道治（阪女子学園短大）、木寺清一（府立）、尾原淳夫（大阪市教委）、山下栄（神戸市立）、森耕一（和医大）、石塚栄二（和歌山県立）、藤田善一・桒上衛・井上裕雄（京都府立）、橋本順子・曾根喜久子（阪市大）、益野正美（堺市立）、久保清（大工大）、片山良爾（大阪市立）、朴木貞子（北野病院）

第2回例会 <出席>22名 2月11日（土） 於：大阪市立図書館（天王寺）

第3回例会 <出席>22名 3月10日（土） 於：大阪児童文化会館

第4回例会 <出席>22名 4月14日（土） 於：大阪市立図書館（天王寺）

第5回例会 <出席>19名 5月12日（土） 於：大阪市立図書館（天王寺）

第6回例会 <出席>17名 6月9日（土） 於：大阪府立図書館天王寺分館

第7回例会 <出席>21名 7月14日（土） 於：大阪府立図書館天王寺分館

第8回例会 <出席>17名 9月15日（土） 於：大阪府立図書館天王寺分館

第9回例会 <出席>14名 11月17日（土） 於：大阪市立図書館（天王寺）

第10回例会 <出席>18名 12月15日（土） 於：大阪府立図書館（中之島）

第11回例会 <出席>13名 1957年2月16日（土） 於：大阪市立図書館（天王寺）

第12回例会（最終回、解散） 3月23日（土） 於：大阪市立図書館（天王寺）

最終回につき、出席者の氏名を明記する。

＜出席＞山下栄、小山信孝、大脇武夫、木寺清一、八木よし子、久保清、拝田 顕、萩原健太郎、佐敷八重子、前畑典弘、山田道治、藤田善一、井上トモ、片山良爾、益野正美、森耕一、宮田平三、橋本順子、桒上衛、坂田摩耶子、小森綾子、井上裕雄、朴木貞子

この排列Gはこの計12回研究の会合を持った。のち『目録編成規則』編集のための委員会に発展し解散した。1957年6月3日：「目録編成規則委員会」が発足。同書は、同委員会の編纂により1961年7月10日付けで、日図研から刊行された。

### 整研の創設 1957.8.3

排列Gの主要メンバーは、そのグループの解散後『目録法編成規則』編集委員会委員となり（森耕一、藤田善一、益野正美、石塚栄二、片山良爾）、活躍の場を維持したが、以外の旧メンバーは集まる場所を失った。そこで排列に限らず整理全般を議論する研究会を持つ相談ができた。『界』9巻2号（1957.11 p.58）に次の記事が掲載された。

1957年8月3日（土）日図研理事会で、整理技術研究グループの発足を承認。  
世話人（発起人）は、藤田善一（京都府立）、森耕一（和歌山県立医大）

本稿は整研Gを排列Gの後身と見ている。その理由は下記のとおりである。

日図研唯一の主題別研究グループであった排列Gが解散したあと、この排列Gとほぼ同じメンバー（藤田善一、森耕一など）によって整研Gは結成された。

両者の研究主題は「整理」という点で共通している。

こうした確認を別の面でも行っておく必要がある。こでもう一度同グループの発足以前に立ち帰って確認しておくことがある。それは、このグループと、近畿を主な発信地として発言された「記述独立方式」との関係である。

具体的には整研Gが「記述独立方式」の議論の場になったかを問うてみたい。答えは否である。なぜなら整研Gは「記述独立方式」成立後に誕生したからである。記述独立方式の成立は1955年と見るのが常識だが、整研Gの成立は1957年である。従って同方式が、整研Gを通して理論構成されたのでない。

ただしその後、同方式に関する学習等はこのグループで盛んに行われた。そうしたことの成果が「図書館目録規則案」に結実し、NCRの1977年版（予備版）に影響を与えたのであり、そのことは特記に値いするであろう。

ともあれ、前身の活動が、その後の整研の核となったことは間違いない。

### 整研の草創期：種蒔きの時代

整研に関する時代史が残されている。天満隆之輔氏によるものである<整理技術研究グループ回顧/天満隆之輔 『界』14:1(1962.4) p.25>。これは、その成立から1962年3月迄を時代的に区分したものである。

第1期(1957.10-1959.5)

第2期(1959.6-1961.1)

第3期(1961.3-1962.3)

また、整研の例会の枠組みの経過について以下のように記している。

- |            |                                       |
|------------|---------------------------------------|
| (1)個人発表時代  | 館外貸出研究など                              |
| (2)輪読時代    | Mann : Introduction to cataloguing など |
| (3)討論時代    | 分類コードなど                               |
| (4)パネル方式時代 | 標目・記述の分離、別置図書の扱い、整理手順                 |
| (5)講座時代    | 分類、目録の中級セミナー                          |

これは、重要な分析的であり、草創期の細区分に借用した。もっともその文章が書かれたのは、整研が発足した1957年より僅か 5年後の1962年である。従って当然、整研の全時代を区分できるものではない。

整研Gの活動に関しては、歴代の世話人による記録がある。主に内部記録として伝達され、一定時期以降は「整理技術研究グループ例会報告」（のちに「...月例研究会報告」として『界』史上に残されている。そうした貴重な記録を頼りに、以下にこのグループの活動の跡を記そうとする。

#### [1] NDC使用のための分類規程検討期 [草創]第1期(1957.10-1959.2)

整研の幕開けは、1957年10月 5日、天王寺公園の中にあった大阪市立図書館で開かれ、23名が集まったと記録されている。まずは結成の主旨が語られ、その後の会合の計画と議題が図られたのであろう。

・ 1957年10月 5日(土)第1回例会 大阪市立図書館 14:00～

■■■■のち、■■■■へ

また、天満隆之輔氏(大阪学芸大学)も実質的な世話にかかわっている。

最初の話題として次のものが挙がった。(主要なものに限って再記)

1. NCRと記述独立方式との比較
2. NDCの分類コード
3. 図書記号(著者記号の検討を中心)
4. 分類目録の編成
5. 件名コード
6. Serialの整理法
7. マイクロフィルムの整理法、目録法

この時期は、NDCが新訂6版(1951年刊)がやっと手につき、次第に改訂7版(のち1961年に刊行)を求める方向にあった。こうした中で、最初のグループ検討話題に「分類コード」を選んだ。出席者の氏名、所属を明記する。なお座長・発表等の方は原則として再度出席者と記すことは原則としてしない。

<出席> 坂田摩耶子, 橋本順子(阪市大), 小山信孝(阪大図), 松本正一(大阪市立児童文化会館), 藤田善一・井上裕雄・埜上衛・宇土行良・青木ふさ子・佐敷八重子(京都府立), 森耕一(和医大), 片山良爾・松本昌三(大阪市立), 石塚栄二(和県立), 金子和正・大脇武夫・高橋慶男(天理図), 朴木貞子(北野病院), 山下日出子(府立), 井上トモ(梅花短大), 前畑典弘(阪大産研), 安田健(京大), 山田道治(大阪女子学園短大)

・ 11月16日(土)第2回例会 NDC3類の分類規程 於: 大阪市立図書館

これ以降、過去に出席している方は原則として、氏名のみ記録する。

<出席> 相場弘一・大脇武夫・沢田芳三郎・高橋慶男・田中斉子・橋本正治(天理), 飯井たつ子(神戸医大), 山下栄(神戸市立), 萩原健太郎(西宮市立), 青木ふさ子・井上裕雄・宇土行良・埜上衛・藤田善一, 中田文子・益野正美(堺市立), 小山信孝・坂本徹朗(阪大), 天満隆之輔(大学大), 橋本順子, 松本昌三, 井上トモ, 前畑典弘, 森耕一, 石塚栄二

・ 12月14日(土)第3回例会 NDC304について 於: 大阪市立図書館

<出席> 赤松恭一郎・池端郁文・八木よし子・相場弘一・大脇武夫・高橋慶男・田中斉子, 橋本正

- 治,田沢恭二・谷岡文夫(立命大),井上裕雄・宇土行良・埜上衛・小森綾子・佐敷八重子,今井孝子・片山良爾,田口好晴(泉大津市立),拝田顕(阪齒大),山下日出子,森耕一,飯井たつ子,萩原健太郎,中田文子,益野正美,小山信孝,坂本徹朗,前畑典弘,天満隆之輔,松本昌三,朴木貞子,坂田摩耶子,安田健,山田道治
- ・ 1958年 1月18日(土) 第4回例会 NDC308について 於:大阪市立図書館
  - <出席> 山下信・中村弘子(神大),辻野勇・田口好晴(泉大津市立),伊藤数美・松浦正(阪大),板金正勝・松本正一(大阪市立児童文化会館),羽野甫(大阪市立)相場弘一,池端郁文,田中斉子,森耕一,石塚栄二,安田健,田沢恭二,青木ふさ子,井上裕雄,埜上衛,藤田善一,萩原健太郎,井上トモ,中田文子,山田道治,小山信孝,坂本徹朗,天満隆之輔,橋本順子,拝田顕,山下日出子,朴木貞子,今井孝子,片山良爾,松本昌三
  - ・ 2月 8日(土) 第5回例会 1)310.4,310.5,および310.6, 2)312と2類(一般史)との関係 於:大阪市立児童文化会館
  - <出席> 森耕一,山下信,中村弘子,飯井たつ子,萩原健太郎,田沢恭二,谷岡文夫,井上裕雄,小森綾子,佐敷八重子,井上トモ,中田文子,山田道治,田口好晴,伊藤数美,小山信孝,坂本徹朗,天満隆之輔,橋本順子,拝田顕,今井孝子,片山良爾,松本昌三,朴木貞子,松本正一
  - ・ 3月 8日(土) 第6回例会 1)NDC315、特に共産党に関するものの取扱について, 2)317. 2に収める図書にはどんなものがあるか 於:大阪市立児童文化会館
  - <出席> 井上トモ,前畑典弘,中田文子,片山良爾,松本昌三,今井孝子,安田健,坂田摩耶子,萩原健太郎,天満隆之輔,坂本徹朗,森耕一,藤田善一,飯井たつ子,井上裕雄,伊藤数美,宇土行良,高橋慶男,赤松恭一郎,八木よし子,田中斉子,山田道治,松本正一,拝田顕,朴木貞子(座長 天満隆之輔)
  - ・ 4月12日(土) 第7回例会 天理大学図書館見学
  - <出席> 谷岡文夫・河東森次郎・田沢恭二(立命大),安田健,萩原健太郎,橋本順子,石塚栄二,大脇武夫,橋本正治,池端郁文,田中斉子,赤松恭一郎,中田文子,益野正美,拝田顕,森耕一,片山良爾,田口好晴,松本正一
  - ・ 5月10日(土) 第8回例会 NDC319から327の適用について 於:大阪市立児童文化会館
  - <出席> 中田文子,田中好晴,森耕一,河東森二郎,板金正勝,萩原健太郎,拝田顕,小坂允雄,宮橋益代,中村弘子,山下信,井上トモ,坂本徹朗,小山信孝,天満隆之輔,山田道治(堺市立図へ転職),前畑典弘,松本昌三(座長 田沢恭二)
  - ・ 6月14日(土) 第9回例会 NDC330~332について 於:大阪市立児童文化会館
  - <出席> 前畑典弘,井上トモ,松本正一,坂田摩耶子,谷岡文夫,飯井たつ子,山下信,田口好晴,坂本徹朗,池田順英,駒井たみ子,麻富美子,拝田顕,井上裕雄(座長 天満隆之輔)
  - ・ 9月13日(土) 第10回例会 NDC331から345までの問題点について 於:大阪市立児童文化会館
  - <出席> 山下信,坂田摩耶子,萩原健太郎,安田健,遠藤トモ(旧姓:井上),田口好晴・中村民司(泉大津市立),山田道治,小山信孝,前畑典弘,橋本順子,拝田顕,麻富美子,片山良爾,松本昌三,板金正勝,松本正一(座長 坂本徹朗)
  - ・ 10月11日(土) 第11回例会 NDC345から369までの問題点について 於:大阪市立児童文化会館
  - <出席> 拝田顕,藤原照子(阪齒大),遠藤トモ,田沢恭二,谷岡文男,佐敷八重子,藤田善一,片



山良爾,松本昌三,坂田摩耶子,麻富美子,駒井たみ子,池田順英,松本正一,板金正勝,田口好晴,中村民司(座長 森耕一)

・ 11月 8日(土) 第12回例会 NDC改訂案について 於: 大阪市立図書館

<出席> 森耕一,坂本徹朗,前畑典弘,天満隆之輔,池田順英,駒井たみ子,田口好晴,中村民司,坂田摩耶子,朴木貞子,橋本順子,拝田顕,片山良爾,松本昌三(座長 藤田善一)

・ 12月13日(土) 第13回例会 コソ分類法 / Ranganathan来日

<出席> S.R.Ranganathan,木寺清一,小倉親雄,仙田正雄,高橋重臣,大山綱憲,森耕一,武川治,萩原健太郎,坂田摩耶子,益野正美,山田道治,中田文子,小山信孝,伊藤数美,前畑典弘,拝田顕,安田健,井上裕雄,田口良晴,横井時重,宮田平三,高田益代,橋本順子,坂本宗子,小川愛子,天満隆之輔,麻富美子,池田順英,駒井たみ子,坂本徹朗,松本正一,板金正勝,朴木貞子,田沢恭二,谷岡文夫,山下信,片山良爾,今井孝子,松本昌三,上田格

・ 1959年 2月14日(土) 第15回例会 分冊本の取扱及び研究集会報告書「整理事務の合理的能率化」の討議 於: 大阪市立児童文化会館

<出席> 萩原健太郎,坂田摩耶子,山田道治,松本昌三,松本正一,藤田善一,橋本順子,坂本宗子,前畑典弘,駒井たみ子,天満隆之輔(座長 坂本徹朗)

## [2]主題目録、図書記号、別置記号の実際的検討 [草創]第2期(1959.4-1961.2)

ここでは、先期の書架分類との関連から、図書記号、別置記号等を検討するとともに、主題目録へ目を配っている。これは分類検討を実際に活かす努力である。

森氏のFacet研究が始まっており、分類における関心から広がり、主題目録に至り、さらに記述目録の標目に話題が渡っている。なおこの時期の1960年10月頃整研Gは『整理技術研究』なるワキング・ペーパー(モノグラフ・シリーズ)を発行している。これは現在・岩淵のもとで現存する同名の雑誌と無関係である。第1号は「BSHにおける問題点 / 坂田摩耶子」だった。第3号で消滅した様子である。ただし、現物未見。

・ 1959年 3月14日 第16回例会 分類目録と件名目録の機能

<出席> 朴木貞子,拝田顕,前畑典弘,橋本順子,麻富美子,池田英,駒井たみ子,天満隆之輔,山下信,森耕一,松本正一,田口好晴,坂田摩耶子,萩原健太郎(座長 坂本徹朗)

・ 4月11日 第17回例会 辞書体目録批判、分割目録編成法

<出席> 森耕一,門脇良光(伊丹市立),坂田摩耶子・萩原健太郎,拝田顕,池田順英,片井つや子,天満隆之輔,中村斗志(大学大),板金正勝(座長 松本正一)

・ 5月 9日 第18回例会 1)副出・分出・分類重出, 2)エント・カート制

<出席> 門脇良光,山田道治,板金正勝,松本正一,池田順英,天満隆之輔,山下信,田口好晴,曾根喜久子・橋本順子(阪市大),山良爾・松本昌三,麻富美子,駒井たみ子(座長 萩原健太郎)

・ 6月13日 第19回例会 “面”に関する研究を中心として / 森耕一

<出席> 山下信,坂田摩耶子,萩原健太郎,坂本徹朗,前畑典弘,橋本順子,麻富美子,池田順英,片井つや子,駒井たみ子,天満隆之輔,松本昌三,小森綾子,佐敷八重子(京都府立),佐藤多美,竹本寿光,丹波章(甲南大),田中敏子,肥塚幸子(近大),伊藤数美,西川信孝,油井澄子(阪大)

・ 7月11日 第20回例会 「記述独立方式」のその後 / 森耕一,藤田善一

- < 出席 > 小森綾子, 佐敷八重子, 坂田摩耶子, 萩原健太郎, 拝田顕, 伊藤数美, 坂本徹朗, 西川信孝, 麻富美子, 池田順英, 駒井たみ子, 天満隆之輔, 曾根喜久子, 橋本順子, 片山良爾, 松本昌三, 松本正一, 藤原照子, 羽田敦(近畿広告)
- ・ 8月 8日 第21回例会 図書記号 / 坂本徹朗, 森耕一, 西川信孝
- < 出席 > 小森綾子, 佐敷八重子, 坂田摩耶子, 拝田顕, 肥塚幸子, 田中勉(岸和田市立), 伊藤数美, 前畑典弘, 須田昌夫(大阪女子学園), 今井孝子(大阪市立), 羽田敦, 麻富美子, 池田順英, 天満隆之輔
- ・ 9月12日 第22回例会 図書記号[2] / 坂本徹朗, 森耕一
- < 出席 > 坂田摩耶子, 田中勉, 伊藤数美, 西川信孝, 前畑典弘, 今井孝子, 麻富美子, 池田順英, 天満隆之輔, 安田健, 萩原健太郎, 田口好晴, 片山良爾, 板金正勝, 松本正一, 藤本たみ(大学大)
- ・ 10月17日 第23回例会 分類目録と件名目録との比較 / 石塚栄二
- < 出席 > 南輪造(府立天王寺), 橋本順子・曾根喜久子, 田口好晴, 前畑典弘・坂本徹朗, 萩原健太郎・坂田摩耶子, 天満隆之輔, 麻富美子, 藤本たみ, 池田順英, 森耕一, 拝田顕, 桒上衛
- ・ 11月14日 第24回例会 地図の整理(消耗品扱い, 保管方法, 分類及び目録について) / 坂田摩耶子, 江崎正
- < 出席 > 飯井たつ子, 野桑勇, 森耕一, 須田昌夫, 佐藤多美, 海野一隆・天満隆之輔・池田順英・麻富美子・藤本たみ, 片山良爾・松本昌三, 坂本徹朗・伊藤数美, 山田道治, 橋本順子・曾根喜久子, 宮田和子, 田口好晴, 萩原健太郎, 拝田顕, 肥塚幸子, 山下信
- ・ 12月12日 第25回例会 分類目録について: 分類目録編成の紹介<「界」12:2, 1960.6 p.57> / 山田道治 於: 堺市立図書館
- < 出席 > 拝田顕, 橋本輝昭, 伊藤数美, 西川信孝, 坂本徹朗, 須田昌夫, 天満隆之輔, 松本正一, 板金正勝, 萩原健太郎, 坂田摩耶子, 武川治, 橋本順子, 曾根喜久子, 山下信, 松本昌三, 片山良爾, 佐敷八重子, 小森綾子, 森耕一
- ・ 1960年 1月16日 第26回例会 団体記入 / 橋本順子 於: 西宮市立文化会館
- < 出席 > 野口敬子(府立), 山下信, 中村弘子, 藤井千年・西尾守夫・三井道(尼崎市立), 佐藤多美, 宮田平三, 信田和子, 駒井たみ, 池田順英, 麻富美子, 天満隆之輔, 肥塚幸子, 藤熊緋美, 萩原健太郎, 信田昭二, 坂田摩耶子, 鬼丸貞彦, 門脇良光, 曾根喜久子, 片山良爾, 松本昌三, 伊藤数美, 田口好晴, 山田道治, 須田昌夫, 森耕一(座長 坂田摩耶子)
- ・ 2月13日 第27回例会 R-マ字表記, 分かち書き / 山下信 於: 児童文化会館
- < 出席 > 松本正一, 遠藤トモ(梅花短大), 安田健, 拝田顕, 前畑典弘・坂本徹朗, 池田順英, 駒井たみ子, 麻富美子, 天満隆之輔, 藤井千年, 坂田摩耶子, 森耕一, 中村弘子, 信田和子, 橋本順子, 田口好晴, 須田昌子
- ・ 3月19日 第28回例会 R-マ字表記法の問題点 / 山下信 於: 泉大津市立図書館
- < 出席 > 田口好晴, 松本昌三, 久井富美子, 池田順英, 前畑典弘, 中村弘子, 坂田摩耶子, 門脇良光(座長 天満隆之輔)
- ・ 4月16日 第29回例会 (講演) 分類はDocumentationの要求に応えうるか? / 横井時重 於: 大阪市立児童文化会館<「界」12:3. 1960.8 p.65-77>
- < 出席 > 永野ツルミ, 坂田摩耶子, 橋本順子, 伊藤数美, 森耕一, 坂本徹朗, 前畑典弘, 天満隆之輔, 久井富美子, 藤本たみ

- ・ 5月21日 第30回例会 BSHにおける問題点 / 坂田摩耶子 於：大阪市立児童文化会館  
 <出席> 畑中安子, 永田恒三郎, 伊藤数美, 須田昌夫, 信田和子, 池田順英, 藤本たみ, 麻富美子, 森耕一, 天満隆之輔 (議長 坂本徹朗)
- ・ 6月21日 第31回例会 BSHにおける問題点[2] / 坂田摩耶子 於：大阪市立児童文化会館  
 <出席> 武川治(西宮市立), 田中久文(阪大), 中村雅也(阪市大), 田口好晴, 天満隆之輔, 宮田平三, 前畑典弘, 森耕一, 藤本たみ, 池田順英, 安田健, 須田昌夫, 伊藤数美, 西川信孝(議長 伊藤数美)
- ・ 7月16日 第32回例会 団体著者記入の問題点(1) / 天満隆之輔 於：大阪学芸大  
 <出席> 須田昌夫, 田口好晴, 坂田摩耶子, 森耕一, 安田健, 久井富美子・池田順英, 忌部智子, 坪田夫佐子, 松本正一, 伊藤数美・前畑典弘
- ・ 9月 3日 第33回例会 団体著者記入の問題点(2) / 天満, 安田健 於：大阪大  
 <出席> 鍋島哲郎(大経大), 富永治亀, 井狩らく子・久井富美子・池田順英, 坂田摩耶子, 山下信, 岡本務・庄司野都(泉南高), 藤本たみ・橋本順子, 森耕一, 田中久文・伊藤数美・前畑典弘  
 [関連]10月頃『整理技術研究』No.1 BSHにおける問題点 / 坂田摩耶子
- ・ 10月15日 第34回例会 別置図書の取扱い(1) 於：大阪女子学園図書館  
 <出席> 天満隆之輔・池田順英・藤本たみ, 田口好晴, 須田昌夫・霊鞍芙美子, 肥塚幸子・富永治亀, 坂田摩耶子, 岡本務, 森耕一, 伊藤数美・前畑典弘
- ・ 11月15日 第35回例会 別置図書の取扱い(2) 於：大阪学芸大図書館  
 <出席> 岡本務, 天満隆之輔・池田順英・井狩らく子, 坂田摩耶子, 水野英男, 武田治徳, 森耕一, 鍋島哲郎, 安田健, 山下信, 須田昌夫, 前畑典弘
- ・ 12月10日 第36回例会 別置図書の取扱い(3)
- ・ 1961年 1月28日 第37回例会 別置図書の取扱い(4) 於：大阪府立天王寺分館  
 <出席> 中田文子, 岡本務, 中塚政子・山下日出子・内矢栄, 田口好晴, 坂田摩耶子, 藤井千年, 山下信, 井狩らく子, 田丸恒夫, 池田順英, 須田昌夫, 拝田顕, 水野英男, 藤田善一・井上裕雄, 森耕一, 佐藤多美, 前畑典弘
- ・ 2月25日 第38回例会 別置, 印刷カート, 主題別閲覧 於：阪大中之島図  
 <出席> 坂田摩耶子, 小森綾子・井上裕雄, 信田和子, 天満隆之輔, 橋本順子, 佐藤多美, 岡本務, 居附ふじ子(桜塚高), 前畑典弘
- ・ 3月25日 第39回例会 書名冠称(1) / 山下信 於：大阪商工会議所  
 <出席> 藤井千年, 天満隆之輔・藤原たみ・池田順英・井狩らく子, 拝田顕, 安田健, 井上裕雄・小森綾子・津田志津子・竹中靖雄, 宮田平三・信田和子, 森耕一, 早川公子(電通大阪支社), 田中和子・佐藤多美, 泉公子, 武田治徳, 坂田摩耶子, 庄司野都, 前畑典弘

### [3]目録本質議論から研究グループ集合へ [草創]第3期(1961.4-1962.9)

前二つの期は、NDC、BSHなどツールを巡り整理の基本的な学習会をするという性格で整研Gは動いていたようである。技術面のリグ・アップで斯界の信頼を獲得しているが理論的に整理技術界に刺激をもたらすという点では、一部を除きなかった。

今般、新しい時期には、目録の本質論議をこの整研Gの場で交わすようになった。その中にはIFLA(国際図書館連盟協会)が1961年に出したレポートをいち早く訳した、森耕一、竹中靖雄両氏のものが『整理技術研究』のNo.2, No.3に記している。但しこれも、未見で

ある。同誌はこの第3号で終息したもようである。

このように研究活動が本格化し、そうした状況の中で、表舞台での研究発表ということへとすすみ、「図書館研究グループ合同集会」を1961年年初に持つのである。これが後の、「日図研研究大会」のもととなった。

[関連]1961年 1月15日 第1回 図書館研究グループ合同集会(大阪女子学園)

・ 4月22日 第40回例会 書名冠称(2)/安田健 於:府立天王寺分館

<出席>坂田摩耶子,橋本順子,岡本務・藤本たみ・井狩らく子,泉公子,山下信,森耕一,内矢栄(府立天王寺)

[関連]4月 『NDC新訂7版』発行。

・ 5月27日 第41回例会 分類目録の記入の排列と見出し/藤田善一 於:京大

<出席>金丸慶次(京大農),河東森二郎(立命大),拝田顕,橋本輝昭,高松法子(京外大),竹中靖雄,埜上衛,水野英男,武田治徳,森耕一,佐藤多美,竹本寿光,黒木努(京都外大),堀江良幸,内先栄(府立),池田順英・藤本たみ・井狩らく子,庄司野都,永江節,辻石泰三,落合敏,酒井忠志,遠藤トモ,坂田摩耶子,奥村年子・佐藤美津子・音川惇子・広庭基介・堀田繁雄・小林嘉雄・谷本精子・辻武夫・岸本年之(京大)

・ 6月24日 第42回例会 辞書体目録か個別目録か & 和洋混排か別排か 於:同志社大学  
京都地区Gと京図協青年の部レ・ネ・テ・ィ・ス・カ・シ・ョ・ン

<出席>藤本たみ・井狩らく子・天満隆之輔,前畑典弘,田中・山下信(神大),森耕一,遠藤・西村(東レ),田口好春,橋本順子,拝田顕・橋本輝,山田,坂田(西宮市立),江崎(神戸医大),永江節・宮(ノートルダム大),糟谷(京都学芸大),藤田・小森・小嶋・埜上・竹中(京都府立),浅井・小野・竹村・津崎(同志社大),池田・井上・河東・辻石・山田(立命館大),加藤・酒井(京都府大),高橋(京工織大),坂東・広庭・堀田・古原・藤本・金丸・木村・岸本・小林・島田・高橋・辻・山本・安田(京大)

・ 7月15日 第43回例会 書名冠称(3)/安田健 於:府立天王寺分館

<出席>山下日出子,坂田摩耶子,朴木貞子,橋本順子,宗像恵子(大阪女学園),森耕一,天満隆之輔,藤本たみ,池田順英,前畑典弘

[関連]7月 『整理技術研究』No.2(7p.)IFLA:ICCP/Working Papers/森耕一訳

・ 9月 9日 第44回例会 図書整理手順について(1)/朴木貞子 於:大阪歯科大

<出席>天満隆之輔・池田順英・井狩らく子・藤本たけし,田口好晴,山下信,武田治徳(東海銀行),森耕一・坂田摩耶子,橋本順子,拝田顕

このころ、前畑典弘氏(阪大産研)からの世話人交代があったか。以後、1961年10月~1962年9月迄の記録を目にする事ができなかった。天満氏によると、1962年3月までは「図書整理の手順」の検討が続けられた。

(以下、例会の開催回次不詳となる)

[関連]1961年 9月23日 第2回図書館研究グループ合同集会(大阪歯科大)

[関連]1962年 4月 『整理技術研究』No.3(11p.)IFLA目録原理に関する国際会議ワ・キング・ハ・レ・No.7:標準書名または形式標目のもとにおける無著者名著作の記入/竹中靖雄訳

[関連] 4月「整理技術研究グループ回顧」/天満隆之輔 『界』14(1)p.25

[関連] 4月29日 第3回図書館研究グループ合同集会(阪大松下講堂)

[関連] 9月23日 第4回図書館研究グループ合同集会(大谷大図書館)

#### [4]NDC新訂7版の検討のための主題研究

1961年4月、NDC新訂7版が発行された。これの検討に入る。ツールが改訂されるとそれを検討するのが整研Gの方針今までの行き方である。従って、一面、折角の研究指向の流れが切断されるように見える。が、仕方ないであろう。それ以上に注目すべきは、各分野の専門家を、主題の説明の講師に招いていることである。これが延々と続く。そうしたときの謝礼の心配がされる程、専門家をお呼びしている。

ところで時代は『中小都市における中小公共図書館の運営』(1963)を生む。図書館活動が直接サービスに集中し、「整理偏重」に対して批判が加えられた。「整理の簡略化」が叫ばれその手段が示される必要が認められた。

ここにおいて「記述独立方式」藤田善一氏の実用等をとおして目録の簡略化に貢献するものと期待された。ただし、具体的なマニュアルはない。のちの『整理技術テキスト』(JLA 1964, 1969 rev.)

- ・ 1962年10月27日(土)[回次不詳] NDC6版、7版の比較(経営学) / 拝田顕, 藤井千年
- ・ 11月24日(土) 11月例会 NDC新訂7版の新主題 / 拝田顕 於: 大阪市立中央図書館
- ・ 12月15日(土) 12月例会 議題: 同上 於: 大阪歯科大学
- ・ 1963年日付不詳1月例会 数学の分類 / 森耕一(阪立中央) 於: 大阪歯科大学
- ・ 日付不詳 2月例会 電子工学の分類 / 下浦一郎, 宮脇沢美 於: 尼崎市立図書館
- ・ 3月30日(土) 3月例会 電子工学の分類 於: 大阪学芸大学
- ・ 4月26日(金) 4月例会 図書館学関係文献の分類 / 森耕一 於: 大阪市立中央  
5月より、世話人は拝田顕氏から上田格氏(阪市中央)へ交代
- ・ 5月18日(土) 5月例会 文学部門の図書の分類 於: 大阪市立中央
- ・ 日付不詳 6月例会 文学 於: 大阪市立中央
- ・ 日付不詳 7月例会 文学 於: 大阪大中之島
- ・ 9月19日(木) 9月例会 哲学 / 中埜肇(大阪学大) 於: 大阪学芸大

[関連] 9月20-21日 第5回図書館研究グループ合同集会。これが発展的に解消し、日図研研究大会(第5回: 回次を「合同集会」から継承したが、日図研研究大会としては、これが実質、第1回の大会である)

整研G発表: 目録原則国際会議と国内目録法 / 坂本徹朗

- ・ 10月26日(土)10月例会 経済学 / 福原行三(大阪府大) 於: 大阪学芸大
- ・ 12月 7日(土)12月例会 社会学 / 上田英雄(大阪学大) 於: 大阪学芸大
- ・ 1964年 1月25日(土) 1月例会 政治学 / 川端末人(大阪学大) 於: 大阪市立市中央
- ・ 日付不詳 2月例会 社会思想 / 木本幸造(大阪市大) 於: 尼崎市立
- ・ 日付不詳 3月例会 論理学 / 竹雄治一郎(大阪学大) 於: 大阪学芸大
- ・ 4月25日(土) 4月例会 教育学 / 岡本道雄(神女院大) 於: 京都府立総合資料館
- ・ 6月 4日(木) 5月例会 経営学 / 飯野春樹(関大) 於: 大阪市立中央
- ・ 8月22日(土) 8月例会 電子工学の分類 / 中嶋, 和田 於: 松下電器中央研

[関連] 9月20日 日図研第6回研究大会(神大六甲学舎)[整研Gの発表不詳]

[開催回次はその前身である「研究グループ合同集会」の回次を継承]

- ・ 10月10日(土)10月例会 化学 / 南波嘉幸(大阪学大) 於：大阪学芸大
- ・ 日付不詳 12月例会 生化学 / 山野俊雄(大阪学大) 於：大阪学芸大
- ・ 1965年 1-3月については、不詳(不開催と見られる)
- ・ 4月24日(土) 4月例会 NDC6版、7版の比較：心理学 / 原谷達夫

## 本格的なグループ研究の開始

### [1]NCR1965年版批判と整理技術論の検討

1965年 5月25日、NCR1965年版がJLAから発行された。これはパリ原則、ICCPに立脚した規則である。この規則に対してこのグループから批判がなされた。

森耕一氏の当時の『界』における論評だけを探っても次のものがある。

「目録とローマ字問題」17(2) 1965.8 これはローマ字使用原則への批判である。

「困った目録規則」17(5)1966.1 用語法の難解さを批判している。

こうした中で、「一体、本当の『整理』とは何か」との問いかける。

「技術のルンペン」 / 森耕一 <『界』16(2)1964.8>

「図書館技術に関する序章」 / 森耕一 <『図書館雑誌』59(1)1965.1>

当分は、NCRの1965版の輪読が中心となっている。

前に見たように、『中小レポート』、『整理技術テキスト』(1964,1969)など、図書館界、目録界が大きく変わろうとする時代である。森氏の諸発言は、こうした動きにつながるであろう。

- ・ 1965年 5月29日(土) 文献紹介 Clapp ;Future of research library,1964 (Univ.of Ill. P.) / 伊藤数美, 整理技術：奉仕との関連 / 坪田顕,三苦正勝,上田格

6月より世話人：上田格氏から藤沢徳男氏(大阪府大図)に交代

- ・ 6月19日 6月例会 目録の将来(中国・四国地区大学図協誌) / 森耕一
- ・ 7月28日 7月例会 目録の機能：NCR65年版の序説，総則(p.17-31)検討

[関連] 8月25日(水)～26日(木) 目録法中級講座：目録理論 / 森耕一，記述目録 / 石塚栄二，洋書目録法 / 堀啓次郎，逐次刊行物の整理 / 朴木貞子 於：大阪アメリカ文化センター

- ・ 9月29日 9月例会 NCR1965年版批判：総則，基本記入，標目
- ・ 10月27日10月例会 研究大会発表予行・NCR1965年版批判：規則 4.統一標目の選択～ / 森耕一，藤井千年
- ・ 11月13日11月例会 NCR1965年版批判：統一標目の選択、読み

[関連]11月20日 日図研第7回研究大会(天理大学)

整研G発表：NCR1965年版批判 / 森耕一，藤井千年

- ・ 12月11日12月例会 NCR1965年版批判：副出記入の形式から
- ・ 1966年 1月29日 整理技術論史の紹介と検討 / 森，塩見 於：大阪府大
- ・ 2月26日 2月例会 分類・件名論 / 上田格，目録：体系 / 藤沢徳男 於：大阪市立中央
- ・ 3月19日 3月例会 目録論 / 藤沢徳男 於：大阪学芸大
- ・ 4月27日 4月例会 目録論 / 津村正一，坂上晋造 於：大阪学芸大
- ・ 5月28日 5月例会 目録論 / 坂上晋造，藤沢徳男 於：大阪学芸大

- ・ 6月28日 6月例会 受入・装備論 / 天満隆之輔 於：大阪学芸大
- ・ 8月30日 8月例会 受入論 / 天満隆之輔 於：大阪学芸大

## [2] ICCP議事録の講読と目録思想史の構築

NCR1965年版に対する整研Gの批判は、強いものがあつた。それはあまりに国際性、原則性を盾にするもので、日本の現状に合わないとする点に多くあつた。だがNCRの1965年版がなつた国際原則 (ICCP) は果たして基本記入論者、とくに文献単位をそれほど強いベースとするのか。実際は、E.ヴェロナに代表されるように、書誌的単位へ動いて来た。そのように、この研究グループは読み取り、現実の相対的な目録法へ、ICCPこそは動いたものと見た。そしてNCR1965年版を批判したのである。

- ・ 9月27日 9月例会 昭和前期目録思想の発展 1 / 小野, 山下, 武内, 多度津, 中田 於：大阪学芸大

[関連] ICCP Reportを読む小グループ (天満, 拜田, 前畑, 津村, 森) 結成

- ・ 10月29日 10月例会 昭和前期目録思想の発展 2, ICCP議事録：要約 / 森耕一 於：大阪学芸大

- ・ 11月22日 11月例会 ICCP議事録：要約 / 森耕一 於：大阪学芸大

[関連] 11月25-26日 日図研第8回研究大会 (京都府立勤労会館)

整研G発表：明治初期に於ける目録思想の発展 / 小野泰昭

- ・ 12月17日 12月例会 ICCP (目録原則国際会議) 議事録：訳読 / 前畑典弘

- ・ 1967年 1月21日 1月例会 ICCP事録輪読 於：大阪学芸大

- ・ 2月25日 2月例会 ICCPとNCR1965年版 於：大阪学芸大

- ・ 4月 8日 3月例会 ICCPとNCR1965年版 於：大阪市立中央

[関連] 5月 5日 整研G 10周年記念論集のよびかけ (森耕一名で結果不成立)

- ・ 5月27日 5月例会 ICCPとNCR1965年版 於：大阪学芸大

- ・ 7月 1日 6月例会 ICCPとNCR1965年版 於：大阪学芸大

- ・ 7月27日 7月例会 ICCPとNCR1965年版 於：大阪大学中之島図書館

- ・ 9月23日 9月例会 ICCPとNCR1965年版 於：大阪教育大

- ・ 10月14日 10月例会 ICCPとNCR1965年版 於：大阪教育大

- ・ 11月18日 11月例会 日図研研究大会発表予行 於：大阪教育大

[関連] 11月21日 第9回日図研研究大会 (京都府立勤労会館)

整研G発表：国際目録原則の研究 / 前畑典弘 <[参照] 『界』19(6)1968.3>

[関連] 12月 2日 整研G 10周年記念 於：大阪大学中之島図書館

講演：加藤秀俊 / ハ<sup>o</sup>ル・テ<sup>e</sup>ィスカツヨ<sup>n</sup>：光斎重治, 酒井忠志, 坂本徹朗; 上田格

この討論会では、将来の目録の形態にコ<sup>o</sup>ル<sup>o</sup>ータを見据えると同時に、中小公共図書館等における目録の簡素化の問題を両極の重大事として把握した。

<参加> 湊邦子 (阪齒大), 長尾紀久子・長妻明代 (梅花女大), 坂田摩耶子, 青井忠正・奥村吉男 (大工大), 仲田嘉弘・山下日出子・神谷房子・上田友彦 (府立), 相馬弘一・中川晃次郎 (天理), 岡本正二 (北尾書籍), 天満隆之輔・伊藤数美 (大教大), 拜田顕・上田格・神野清秀・西藤寿太郎・三木直・羽野甫・大西伊一・松本昌三 (阪市中央), 前畑典弘 (京大原子炉), 藤沢徳男・大西宏子・坂上晋造・森田敏治・志保田務・吉矢淳子・蔭山利明 (府大), 横井時重 (帝塚山大), 藤井

千年,小野泰昭(大教大),埜上衛・井上裕雄・邦田志津子,森耕一(阪市天王寺),多度津亮介,西田道子・要道恵・越知昌夫・岡崎すばる(府大経済),飯塚千賀子(浪商学園),鳥井和子(近大),山下信(大教大池田),青山弘・甲本廸子・堀道子(阪外大),坂本徹朗(東レ),高橋慶男(天理大),藤川俊三・徳村泰弘(阪大),松島瑞江(和医大),朴木貞子,光島治美・北村久子(阪大),松永保子(伊丹市立),酒井忠志(京府大),中田文子(堺市立),藤川明美(神大),光斎重治(阪市大),武内隆恭(京大農),山下栄(武女大),西川信孝(奈女大)

- ・ 1968年1月27日 1月例会 ICCPとNCR1965年版 於：大阪教育大
- ・ 3月 2日 2月例会 ICCP議事録の検討 於：大阪市立中央図書館
- ・ 3月28日 3月例会 ICCP議事録の検討 於：阪大中之島図書館

[関連] 4月25日 Theodore S. Welch(LC日本語図書目録担当から現在USIS館長「TOSHOKAN」の著者)を囲む懇談会：標目とは何か：LCカードとNDCカードの様式：印刷カードの普及をはばむもの 於：大阪大学中之島図書館

<出席> 飯井たつ子(神大医学部),武部整治(阪社事短大),瀬藤素美子・尾崎一雄・山口賀代子(阪大中之島),中川憲次・山下進(阪大豊中),吉鹿牟二(大阪薫英女短大),西田道子・岡崎すばる・多度津亮介(府大経済),坂田摩耶子,堀道子・甲本廸子(阪外大),相馬弘一・中川晃次郎(天理図),山田修(阪市大),武内隆恭(京大農学部),三島孝子・山田忠彦(京大法学部),林多津江(梅花女大),古西義麿・拝田顕(阪市中央),前畑典弘,朴木貞子,山村竹・豊後レイ子(大阪アメリカ文化センター),Theodore S. Welch

- ・ 4月27日 4月例会 ICCP議事録の検討 於：大阪教育大

### [3]記述独立方式論文及び反対論文の検討 1968.5-

整研Gはこれまで記述独立方式と直接の関係を持つことなく過ごして来た。しかしこのグループ内での森耕一氏の存在力などを見ても、記述独立方式と最も関係深研究グループであることに違いない。すでに1957年7月の例会で「記述独立方式その後」との発表を、森耕一、藤田善一氏で持っている。この、1968年前半あたりに、記述独立方式の理論的な検討をしようとした。またこの理論に反対する議論を検討した。こうし動きはどこから来たのであろうか。記述独立方式が目録の現場で徐々に浸透していた。この浸透を更に深めると共に、更に標準目録規則(NCR)に導入しようとする希望があった。こうした点がもともと思われる。

こうした分析が最近なされている。「森耕一と整理技術論/志保田務」(『目録と分類の理論：森耕一と整理技術論の発展』1993.11;p.14-15:3.2「整理技術対立(JLA)」)である。かい摘んで言うと、下記ようになる。

昭和40年代以降の日本の図書館活動の中興をもたらしたものは『中小都市における公共図書館の運営』(JLA 1963)である。同書は直接サービスを推進し「整理偏重」を戒めた。そこで目録の省力化が中小公共図書館に一般化した。しかし同書は、その省力化の基本線を明白には示していなかった。そこに超簡略の目録も表れた。そこで簡略化の基本線を示す手だてとしてJLA『整理技術対立』を1964年5月に刊行するが、目録部分を担当した森耕一は目録の記入例を、記述独立方式で記した。これが基本記入方式を維持していた当時のNCR関係者から批判され1969年9月に改訂にいたる。『整理技術対立：簡素化の手引き』である。しかしその内実は目録記入の全体を記述独立方式で記録するものであった。こうして



記述独立方式（非基本記入の目録方式）は日本の図書館界により深く根を張って行く。こうした勢いの中で、整研が、学習、研究、規程化に邁進して行く年代である。

- ・ 1968年5月25日 5月例会 石塚栄二著「目録法の発展と現代目録法」の検討 / 武内隆恭 於：大阪教育大
- ・ 6月29日 6月例会 目録法における記述独立方式：1)高橋泰四郎著著者主記入論覚書 / 浅野十系子，2)石塚栄二著「著者主記入論覚書」に対する疑問 / 湊邦子 於：大阪教育大
- ・ 7月30日 7月例会 目録法における記述独立方式：1)森耕一著「標目と記述の分離」 / 拝田顕，2)藤田善一「目録作業の簡素化と能率化」 / 多度津亮介，3)藤田善一「目録作業における記述の独立」 / 西田道子 於：大阪教育大
- ・ 9月14日 9月例会 目録法における記述独立方式：1)森耕一著「基本記入に関する考察」(上) / 担当不詳，2)丸山悦三郎「基本記入の概念」 / 藤井千年 於：大阪教育大
- ・ 10月12日10月例会 目録における記述独立方式：1)井上裕雄著「基本記入の標目」(1) / 坂田摩耶子，2)森耕一著「基本記入に関する考察」(下) / 小野泰昭 於：大阪教育大
- ・ 11月16日11月例会 目録法における記述独立方式：1)井上裕雄著「基本記入の標目」(2) 坂田摩耶子，2)石山洋著「主記入不用論の分析」 / 岡崎すばる 於：大阪教育大  
[関連] 排列法小委員会（前畑，拝田，藤沢，森，浅野，西田(府大経済)）  
[関連]11月21～22日 第10回日図研研究大会(奈良県文化会館) 整研G発表不詳
- ・ 12月14日12月例会 目録法における記述独立方式：1)石山洋著「主記入不用論の分析再論」 / 牲川行雄，2) I F L A の総会に出席して / 遠藤トモ 於：大阪教育大
- ・ 1969年2月15日 2月例会 於：大阪教育大 標目の選定に関する規程
- ・ 3月29日 3月例会 記述独立発生直前史 / 浅野，木下，坂田，湊 於：大阪女子大
- ・ 4月26日 4月例会 記述独立発生前史 (2) / 浅野，木下，坂田，湊 於：大阪教育大  
5月より世話人が、藤沢徳男氏より小野泰昭氏(大阪教育大)に交代
- ・ 5月24日 5月例会 記述独立発生前史 / 湊邦子，小野泰昭 於：大阪教育大  
<出席> 木下健子，牲川行雄(阪市天王寺)，西田道子，甲本廸子(大外大)，坂田摩耶子，藤沢徳男，蔭山利明，志保田務，藤井千年，野田登美代，林たつえ(梅花女大)，高尾日出子，黒田洋子(大教大)，前畑典弘
- ・ 5月28日 6月例会 目録法における記述独立方式 於：大阪教育大  
<出席> 坂田摩耶子，浅野十系子，野田登美代(帝塚山短大)，西田道子，拝田顕，森英男，牲川行雄，山下信，黒田洋子，津村正一・蔭山利明(府大)，志保田務，渡辺道，林たつえ，甲本廸子，飯塚千賀子，湊邦子
- ・ 8月30日 8月例会 記述独立方式の目録法 / 拝田顕，西田道子 於：大阪女子大  
<出席> 渡辺道，志保田務，蔭山利明，吉矢淳子，津村正一，坂田摩耶子，中田文子，前畑典弘，林たつえ，長尾紀久子(梅花女大)，藤沢徳男，甲本廸子，石黒美智代，小野泰昭
- ・ 9月27日 9月例会 記述独立方式への批判と反批判 / 藤井千年，牲川行雄 於：大阪女子大  
<出席> 志保田務，玉井敬之，森耕一，長尾紀久子，林たつえ，浅野十系子，小野泰昭，藤沢徳男
- ・ 10月25日10月例会(土) 記述独立方式への批判と反批判 於：大阪女子大

[関連]11月14日第11回 日図研研究大会(武庫川女子大)

整研G発表:目録思想史:目録機能論の時代/小野泰昭 <[参照]『界』218(8)1970.1>

・12月13日12月例会 論文紹介:「無用の長物の構成とその世話」について(『現代の図書館』7(3)1969.9)/多度津亮介(府大経済),これからの目録について/森耕一 於:大阪教育大

<出席>坂田摩耶子,浅野十系子(帝塚山短大),前畑典弘,武内隆恭(京大農),林多津江(梅花女大)

・1970年 1月31日(土) 1月例会 論文紹介:フェリックス・ラ化マソ著「ヨーロッパの図書館の目録」(『現代の図書館』3(3)1965.9)/拝田顕 於:大阪教育大

<出席>徳村泰弘,前畑典弘,中川晃次郎・友野善春・遠藤真次郎(天理),三宅興子・前川和子(大谷女短大),林たつえ,武内隆恭・栢田淳子,湊邦子(阪齒大)

・2月21日(土) 2月例会 論文紹介:Cataloguing and classification in British university libraries / Joan Friedman, Alan Feffreys (J. Doc. Sept. 1967) / 三宅興子,林たつえ 於:大阪教育大

[解説] Cataloguing and classification in British university libraries / Joan Friedman, Alan Feffreys (J. Doc. Sept.1967)は Alternative headings という記述独立方式によく似た目録方式で、非基本記入の方式は、このAlternative headings の名称でAACR2のオプションに入った。

<出席>前畑典弘,坂田摩耶子,志保田務・渡辺道,前川和子,友野善春・村本正人・中川晃次郎,遠藤真次郎,拝田顕・森耕一,大嵩依子,藤沢徳男

・3月28日(土) 3月例会 論文紹介:Cataloguing and classification in British university libraries / Joan Friedman, Alan Feffreys (J. Doc. Sept. 1967) 2 / 三宅興子,友野善春,村本正人,中川晃次郎 於:大阪教育大

<出席>林たつえ,前畑典弘

・4月25日(土) 4月例会 論文紹介:Cataloguing and classification in British university libraries / Joan Friedman, Alan Feffreys (J. Doc. Sept. 1967) 3 / 友野善春,村本正人,中川晃次郎,前畑典弘 於:大阪教育大

<出席>志保田務,前川和子,遠藤真次郎,坂田摩耶子,林たつえ,天満隆之輔

・5月23日(土) 5月例会 整理業務の分担/中川晃次郎 於:大阪教育大

<出席>坂田摩耶子,浅野十系子,岡崎すばる(府大経済),前川和子,友野善春,相場弘一,遠藤真次郎,浜口迪子(大阪外大),大谷津瑞穂(府立),前畑典弘,栗原均(府立),林たつえ

・6月27日(土) 6月例会 整理技術全国会議報告/石塚栄二 於:大阪教育大

[解説]日本図書館協会(整理技術委員会)主催の第1回整理技術全国会議が6月5日(金)明治大学大学院南講堂で開かれた。ここでは“標目未記載エイトカード”という非基本記入の方式が提案され、多くの賛成の中、反対は殆どなく、きたるべきNCRの目録記入方式となるべく約束づけられた。記念すべき会合だった。石塚栄二は大阪市立中央図書館での記述独立方式の採用事例を発表した。

<出席>森英男,牲川行雄・拝田顕(阪市天王寺),志保田務,蔭山利明,佐野博(府大),天満隆之輔,北橋清一,村本正人・中川晃次郎・友野善春・遠藤真次郎,浜口迪子,坂田摩耶子,武内

隆恭,林たつえ,藤井千年,湊邦子,山下信,前畑典弘

- ・ 7月25日(土) 7月例会 記述独立方式(総括と問題整理) 於:大阪教育大
- <出席> 志保田務,上田格,酒井忠志,藤井千年,浅野十系子,坂田摩耶子,秋田征矢雄,三宅興子,蔭山利明

[関連] 9月22日(火)『市民の図書館』(JLA 1970編刊)を読む会 主催:日図研整研G & 図書館問題研究会大阪支部 司会:酒井忠志(京都府大) 提起:塩見昇,辰巳義幸(阪市中央),藤井千年(尼崎市立) 於:大阪アメリカ文化センター

[解説]日野市立図書館は『中小都市における公共図書館の運営』(1963)を实践し、それを陵駕して日本の公共図書館の指標を打ち立てた。この本は「日野」をテキスト化し、図書館活動が奉仕中心であることを明白にした。同書は「分類」に合理化を打ちだした。著者記号・冊数番号・複本番号をつけないとする。これによってハールの段数を減らし図書の背が見えやすいようにする。また、十進分類でない簡易な8区分分類を示し、BMでは分類をしないことを勧めている。また、各図書館が目録を自前で作成することを無駄とし、NDLの印刷カードの利用を勧めている。そして基本カードとして書名目録を推奨している。ここまでは小公共図書館やBMの实践で見られる。ところが、エントカードの原稿として、著者基本記入カードを用いている(同書p.74-82)。結局、分類・目録をとおして見る限り、本質的な解決を提示していない。簡略化という指向の方向があり、この線は、記述独立方式及びNCR新版予備版(1977)につながっているとは言えよう。ただし、この討論会ではそうした議論はなされていない。

[参考] “『市民の図書館』を読むつどい”に参加して/木村登(『界』22(5)1971.5 p.190)

### 記述独立方式による目録規則の策定へ

記述独立方式の開発者たちを主要メンバーとする整研Gが、NCR1965年版、ICCPなどの検討、また日本における目録史の検討など、十分な助走を行ったのち、独自の目録規則の策定に入る。これは結果から言えば、NCR1977へ大きな影響を与えた。

この策定作業は、小委員会を組んで行われた。1971年1月20日(水)委員会:のメンバー参照。最終的には、小野,志保田,浅野,西田(宝月),武内,前畑,藤井,岡崎等で「図書館目録規則(案)」(1974)にしあげた。

- ・ 9月26日(土) 9月例会 記述規則について/拝田顕 於:大阪教育大
- <出席> 中田文子(堺市立),高橋慶男,友野善春,藤井千年,藤沢徳男・蔭山利明,西田道子・岡崎すばる・多度津亮介,前畑典弘,拝田顕,林たつえ,大嵩依子(大阪読売広告社資料室)
- ・ 10月24日(土)10月例会 記述のもつ意味/西田道子,岡崎すばる 於:大阪教育大
- <出席> 北山英一(阪女大),多度津亮介,林たつえ,長谷川芳一(京府大),大嵩依子,浅野十系子,坂田摩耶子,山田常雄・渡辺勇二(岐大),天満隆之輔

[関連]11月20~21日 第12回日図研研究大会(垂細亜大) 整研G不参加

- ・ 11月28日(土)11月例会 記述規則について/拝田顕 於:大阪教育大
- <出席> 中田文子(堺市立),坂田摩耶子,西田道子,前川和子,大嵩依子,林たつえ,森耕一,志

- 保田務,秋田征矢雄,天満隆之輔,前畑典弘
- ・ 12月18日(金)12月例会 記述独立方式での記述 / 志保田務 於：大阪教育大
  - < 出席 > 拝田顕・森耕一,坂田摩耶子,播本紀子(大阪基督教短大),井口忠雄(府立天王寺),栗原均,藤井千年,多度津亮介・西田道子・岡崎すばる,友野善春,北山英一,前川和子,林たつえ,西村和之・佐野博
  - ・ 1971年 1月20日(水)委員会：( 拝田,西田道子,浅野,前畑,藤沢,森耕一,藤井千年,志保田,岡崎すばる,坂田摩耶子,武内隆恭,小野泰昭 )
  - ・ 1月30日(土) 1月例会 著者目録の標目選定 / 浅野十糸子 於：大阪教育大
  - < 出席 > 北山英一,播本紀子,大嵩依子,友野善春,長谷川芳一,蔭山利明,山下信,前畑典弘,藤井千年,西田道子,寒川登(大教大),森耕一,拝田顕,林たつえ
  - ・ 2月27日(土) 2月例会 著者 / 浅野十糸子,志保田務 於：大阪教育大
  - < 出席 > 寒川登,林たつえ,大嵩依子,笹本光代・河本芳子(京大),佐野博・桶槌達夫・森田敏治(府大),北山英一,森耕一・拝田顕,友野善春,村本正人,高尾日出子・山下信,坂田摩耶子,武内隆恭,前川和子
  - ・ 3月21日(土) 3月例会 著者の記述 (2) / 志保田務 於：市立天王寺
  - < 出席 > 渡辺勲(府立),寒川登,前川和子,播本紀子,岡崎すばる・西田道子,藤井千年,佐野博,森耕一・拝田顕,天満隆之輔
  - ・ 4月24日(土) 4月例会 記述の典拠 / 前畑典弘, 著者の記述 (3) / 志保田務 於：大阪教育大
  - < 出席 > 寒川登,渡辺勲,大嵩依子,播本紀子,林たつえ,長谷川芳一,森英男(阪市中央),高尾日出子・山崎久美子・三輪恭子・山下信,中田文子(堺市立),坂田摩耶子,浅野十糸子(愛泉女子短大へ転ず),武内隆恭,拝田顕・森耕一
  - ・ 5月29日(土) 5月例会 著者の記述 (4) / 志保田務 於：大阪教育大
  - < 出席 > 寒川登,渡辺勲,前川和子,河野潤子(阪女大),北山英一,播本紀子,友野善春,岡崎すばる,上田格,山下信・三輪恭子・高尾日出子,森耕一,藤井千年,拝田顕,前畑典弘,坂田摩耶子
  - ・ 6月26日(土) 6月例会 著者の記述 (5) / 志保田務 於：大阪教育大
  - < 出席 > 坂田摩耶子,浅野十糸子,拝田顕,前畑典弘,友野善春,河野潤子・北山英一,大嵩依子,渡辺勲,寒川登・天満隆之輔,蔭山利明,武内隆恭
  - [関連] 6月26日 前世話人・藤沢徳男氏を励ます会(大阪府大退職)発起人：拝田顕,小野泰昭 於：なにわ会館
  - ・ 7月24日(土) 7月例会 書名の記述と標目 / 藤井千年,西田道子 於：大阪教育大
  - < 出席 > 浅野十糸子,大嵩依子,志保田務・河野潤子,渡辺勲,松岡登子(府立天王寺),三輪恭子・藤井博子・山下信,三浦整・佐野博,友野善春,大和雅子・大西伊一(阪市中央),拝田顕,坂田摩耶子,武内隆恭,前畑典弘
  - ・ 9月25日(土) 9月例会 書名の記述について / 西田道子 於：大阪教育大
  - < 出席 > 浅野十糸子,藤井千年,前畑典弘,渡辺勲,村本正人・友野善春,山下信・三輪恭子・藤井博子(大教大池田),河野潤子・北山英一・志保田務,大西伊一,寒川登,林たつえ,拝田顕
  - ・ 10月30日(土)10月例会 研究大会発表予行 於：大阪教育大
  - < 出席 > 拝田顕,前畑典弘,志保田務・河野潤子・北山英一,伊藤数美,渡辺勲,山下信・三輪恭

子・藤井博子・山口京子, 森耕一, 藤井千年, 西田道子, 大西伊一, 浅野十系子, 坂田摩耶子, 林たつえ

[関連]11月 4日 第13回日図研研究大会(京都府立勤労会館)

整研G発表: 図書館目録規則(案)その1: 記述 / 小野泰昭, 藤井千年, 志保田務, 浅野十系子, 西田道子

[関連]11月 『基本件名標目表』改訂版発行(JLA)

・日付不詳 12月例会 研究大会発表報告 於: 大阪教育大

<出席> 寒川登, 渡辺勲, 蔭山久子・佐藤孝子(帝塚山大), 藤原照子, 浅野十系子, 前畑典弘, 拝田顕, 武内隆恭, 森耕一

・1972年 1月29日(土) 1月例会 最近の記述独立方式への批判について / 浅野十系子, 志保田務, 小野泰昭 於: 大阪教育大

<出席> 三輪恭子・山口京子・藤井博子・山下信, 志保田務・北山英一・河野潤子, 播本紀子, 渡辺勲, 中田文子(堺市立), 蔭山久子, 浅野十系子, 坂田摩耶子, 前畑典弘, 西田道子, 伊藤数美

・2月26日(土) 2月例会 分類目録の第2次排列 / 坂田摩耶子 於: 大阪教育大

<出席> 志保田務, 林たつえ, 播本紀子, 三浦整, 山口幸子・益田教子, 藤井千年, 拝田顕, 寒川登, 山田伸枝(大阪樟蔭女大), 山下信・高尾日出子・三輪恭子, 浅野十系子, 前畑典弘

・4月 1日(土) 4月例会 分類目録の第2次配列(2) / 坂田摩耶子 於: 大阪教育大

<出席> 寒川登, 三輪恭子・山下信, 光斎重治・志村美智子・土屋久子(阪市大図), 山田伸枝, 渡辺勲, 西田美智子(府大経図), 前畑典弘, 北山英一, 蔭山久子

・5月27日(土) 5月例会 出版・対照事項の記述 / 武内隆恭 於: 大阪教育大

<出席> 藤原照子, 渡辺勲, 山田伸枝, 土屋久子・光斎重治(阪市大), 志村美智子(阪市大経済研), 播本紀子, 蔭山久子, 山下信・高尾日出子, 前畑典弘, 西田道子

・6月24日(土) 6月例会 出版・対照事項, 注記等 / 武内隆恭 於: 大阪教育大

<出席> 志保田務, 渡辺勲, 村本正人・友野善春, 福原信一(西宮市立), 山田伸枝, 山下信・三輪恭子, 寒川登, 藤井千年, 西田道子, 浅野十系子, 土屋久子・光斎重治, 前畑典弘

・7月22日(土) 7月例会 出版・対照事項, 注記等(2) / 武内隆恭 於: 大阪教育大

<出席> 渡辺勲, 岡田麻美子(府大), 塩見橘子(阪大), 山田伸枝, 瀬川常次(相愛学園), 蔭山久子, 浅野十系子, 西田道子, 前畑典弘

・9月30日(土) 9月例会 出版・対照事項, 注記等(3) 『東京都立中央図書館和書目録規則』をもとにして検討 / 武内隆恭 於: 大阪教育大

<出席> 渡辺勲, 新島都(阪医大), 河野潤子, 前川和子, 橋本紀子, 山田伸枝, 蔭山久子, 西田道子, 前畑典弘, 坂田摩耶子

・10月28日(土)10月例会 記述独立方式の目録規則 於: 大阪教育大

<出席> 渡辺勲, 播本紀子, 岡田麻美子, 今村里美・河野潤子・志保田務, 中川利枝子(岸和田市立), 瀬川常次, 土屋久子, 桐生偉人・西田道子, 板垣綾子・高尾日出子・三輪恭子・山下信, 藤井千年, 浅野十系子, 仲野合二(阪歯大)

[関連]11月19日 第14回日図研研究大会(岡山市立図書館)

整研G発表: 図書館目録規則(第2次案): 記述独立方式による / 小野泰昭, 志保田務

・12月23日(土)12月例会 記述独立方式整理マニュアルにおける標目に関する事項 / 西田道子 於: 大阪教育大

- < 出席 > 志保田務, 渡辺勲, 上田友彦(兵庫県立図書館準備室), 森英男・森耕一, 埜上衛, 武内隆恭・前畑典弘, 光斎重治
- ・ 1973年 2月 3日(土) 2月例会 出版・対照事項, 注記等(4) / 武内隆恭 於: 大阪教育大
- < 出席 > 渡辺勲, 高橋慶男, 森英男, 藤原照子, 土屋久子・光斎重治, 浅野十糸子, 拝田顕, 志保田務
- ・ 3月31日(土) 3月例会 出版事項 / 武内隆恭, 標目 / 西田道子 於: 大阪教育大
- < 出席 > 前畑典弘, 林泰子・三輪恭子, 藤原照子, 蔭山久子, 森耕一
- ・ 6月 2日(土) 6月例会 出版事項 / 武内隆恭 於: 大阪教育大
- < 出席 > 諏訪敏幸, 浅野十糸子, 高尾日出子・板垣綾子・林泰子・出口美恵子, 塚本博・佐野博, 安藤進, 藤原照子, 田中恭子, 志保田務
- ・ 7月28日(土) 7月例会 標目規則前文の検討 / 宝月道子(旧姓:西田) 於: 大阪教育大
- < 出席 > 浅野十糸子, 諏訪敏幸, 福原信一, 和田弘名, 前畑典弘, 志保田務
- ・ 9月29日(土) 9月例会 第3回整理技術全国会議(日本標準書誌記述について)の報告 / 前畑典弘 於: 大阪教育大
- ISBDの日本版の草案内容。[標目未記載エント・カド]、記述独立方式との関係等。
- < 出席 > 山下信・林泰子・板垣綾子, 出口美恵子, 田中恭子, 志保田務, 上田友彦, 土屋久子, 諏訪敏幸, 埜上衛, 馬場喜一, 蔭山久子, 浅野十糸子
- ・ 10月 10月例会 [議題不詳] 於: 大阪女子大
- < 出席 > 坂田摩耶子, 甲本迪子, 津村正一, 野口恒雄・志保田務・玉井敬之, 湊邦子
- [関連]11月19日 第15回日図研研究大会(大阪府教育会館)
- 整研G発表: 図書館目録規則(案)その3(第3次案) / 小野泰昭, 志保田務
- ・ 12月8日(土)12月例会 図書館目録規則の検討
- ・ 1974年 2月23日(土) 2月例会 図書館目録規則(案) / 志保田務ほか 於: 大阪教育大
- < 出席 > 藤原照子・大西博子・赤松淑子・村川孝子, 山口京子(奈良高専), 蔭山久子, 山田伸枝, 馬場喜一, 藤井千年, 前畑典弘
- ・ 4月27日(土) 4月例会 図書館目録規則(案) / 志保田務ほか 於: 大阪教育大
- < 出席 > 前畑典弘, 馬場喜一, 山口京子, 田中恭子, 山田伸枝, 赤松淑子・高橋和代・藤原照子・村川孝子
- ・ 5月25日(土) 5月例会 図書館目録規則(案) / 志保田務ほか 於: 大阪教育大
- < 出席 > 赤松淑子・岡田みち子・高橋和代, 瀬古輝子(帝塚山学院短大), 橋野みちよ・光斎重治, 矢芝文子・土屋久子(阪市大), 後藤美代子・中村恵信(府大), 三浦整, 山口京子, 田中恭子, 埜上衛, 藤井千年, 前畑典弘, 諏訪敏幸, 蔭山久子
- ・ 7月13日(土) 7月例会 著者標目の選定 於: 大阪教育大
- < 出席 > 前畑典弘, 大石和子(大教大), 上田友彦, 後藤美代子・中村恵信, 佐野博(府大工短大), 田中恭子, 山田伸枝, 山田道子(神戸海星女子学院大), 諏訪敏幸・岩淵恭再(大阪大), 糸永敏子・伊庭泰子・浅野十糸子, 光斎重治, 志保田務, 雑賀博子・藤原照子・赤松淑子
- ・ 10月 5日(土)10月例会 研究大会発表予行・「図書館目録規則(案): 記述独立方式による」第4次案 / 小野泰昭 於: 大阪教育大
- [関連]10月24日 第16回日図研研究大会(静岡県教育会館)
- 整研G発表: 図書館目録規則(案)記述独立方式による(その4) / 小野泰昭

[関連]12月整研G編「図書館目録規則(案)」『界』26(4)1974.12 p109-117に発表。

1975年 3月31日。1968年以来の世話人・小野泰昭氏が、大教大を退職し、宮津に移る。整研Gは1975年度からは下記の委員会で運営。委員は当面、浅野十糸子、蔭山久子、光斎重治、志保田務、土屋久子、藤井千年、前畑典弘、山田伸枝の8名。なお庶務・会計は山田伸枝が担当する。

・1975年 4月 5日(土) 4月例会 第4回整理技術全国会議報告：NCRの改訂と記述独立方式  
/ 前畑典弘 於：大阪教育大

<出席> 埜上衛、蔭山久子、山口京子、内藤和子(奈良県立短大)、岩淵恭幸、吉田憲一、三浦整、山田伸枝、矢芝文子、土屋久子、光斎重治、田中恭子、山下信、藤井絹一(大教大池田)、伊藤淑子、藤原照子、高橋和代

[関連] 4月 7日(月) 小野泰昭氏を励ます会 発起人：拝田顕、光斎重治、塩見昇、志保田務  
於：なにわ会館

<出席> 青山弘(阪外大)、浅野十糸子、石塚栄二、伊藤昭治(神戸市立東灘)、伊藤淑子(阪南大)、岩淵恭幸、上田格、大久保萬知子(阪市中央)、蔭山久子、門田泰典(阪大)、栗原均(堺市立)、河野忠雄(京教大)、酒井忠志(京府大)、坂田摩耶子、清水昭治(寝屋川市立)、諏訪敏幸、武内隆恭、津田雄作(神外大)、土屋久子、出口安正(大外大)、天満隆之輔、仲野合二、西田博志(吹田市立)、西田文男(阪市城東)、埜上衛、藤井千年、藤沢徳男、藤原照子、豊後レイ子、松島春子、三浦整、三苫正勝、向埜、森耕一、山下信

・4月14日(月)委員会 今後の運営方針：1.NCR新版と記述独立との関わり、2. 排列規則の策定ほか、3. 図書記号、著者記号 於：大阪教育大

### 「図書館目録規則案」とNCR新版

「図書館目録規則(案)」が出来てすぐあと、JLAのNCR新版への歩みが見て取れる。整研では、「図書館目録規則案」の補強と、NCRの新版案への対応、またその関連または波及することがらに忙殺されることとなる。

[関連] 4月 2日、遠藤英三氏から「図書館目録規則(案)」への意見が、寄せられた。

・5月17日(土) 5月例会 第5回整理技術全国会議報告 / 志保田務、前畑典弘、遠藤氏よりの意見について：文面の骨子を説明 / 志保田 於：大阪教育大

<出席> 伊藤淑子、高橋和代、藤井絹一、内藤和子、山口京子、蔭山久子、前川和子、高尾日出子、山下信、小野泰昭、紙谷寛(枚方市立)、岩淵恭幸、三浦整、佐野博、坂本正明(府大)、仙田英一郎、林たつえ、光斎重治、矢芝文子、森元恵(阪市大)、田中恭子、寒川登、山田伸枝

・6月 6日(金)委員会 遠藤氏の意見に対する検討 於：大阪女子大(浅野、蔭山、光斎、志保田、土屋、前畑、藤井、山田)

・6月14日(土) 6月例会 「図書館目録規則(案)」の実際的運用 / 進行：光斎重治。各自記述を行い問題点を論議。遠藤英三氏から(案)に出された質問への回答案の討議。  
於：大阪教育大

<出席> 藤原照子、寒川登、河上美耶子(大教大)、山口京子、福井洋子(奈良高専)、武内元子、蔭山久子、本久要子(帝塚山短大)、山下信、高尾日出子、瀬古輝子、山田道子、浅野十糸子、前

畑典弘, 志保田務, 山田伸枝

- ・ 6月25日(水)委員会 遠藤英三氏からの手紙に対する答の最終的検討, 藤原照子氏の提案についての検討 於: 大女大(光斎, 土屋, 前畑, 志保田, 山田)

[関連] 7月 4日(金)拡大委員会 遠藤英三氏への手紙の原稿作成(小野, 志保田, 山田。

『界』編集から大久保) 於: 樋口会館(阿倍野区阪南町)

- ・ 7月12日(土) 7月例会 「図書館目録規則(案)」の実際の運用; 冠称、版表示等を含む書名を中心として/進行: 前畑典弘 於: 大阪教育大  
国立国会図書館の「書名冠称の暫定的取扱基準」等を持ち寄り検討。

<出席> 内藤和子, 高尾日出子, 河上美耶子, 前川和子, 蔭山久子, 伊藤昭治, 土屋久子, 埜上衛, 三浦整, 瀬古輝子, 山田道子, 大沢紀子(京大), 志保田務, 坂田摩耶子, 光斎重治, 矢芝文子, 山田伸枝, 藤原照子, 田中恭子, 山口京子, 高橋和代, 伊藤淑子, 瀬川常次

[関連] 1975年8月『界』27(1)より「整理技術研究グループ報告」が始まる。

- ・ 8月30日(土)委員会 (前畑, 志保田, 蔭山, 山田, 三浦整: 新任)
- ・ 9月20日(土) 9月例会 「図書館目録規則(案)」の実際の運用: 著者表示を中心として/進行: 前畑典弘 於: 大阪教育大

<出席> 蔭山久子, 田中恭子, 山下信, 高尾日出子, 吉田憲一, 三浦整, 中村恵信, 寒川登, 山田道子, 瀬古輝子, 浅野十糸子, 坂田摩耶子, 埜上衛, 前川和子, 山田伸枝

- ・ 10月 1日(水)委員会 於: 大阪女子大

- ・ 10月18日(土)10月例会 「図書館目録規則(案)」の標目に関する検討/浅野十糸子 於: 大阪教育大

<出席> 内藤和子, 藤原照子, 小山雄一(京都府総合資料館), 三浦整, 前川和子, 瀬古輝子, 寒川登, 山下信, 前畑典弘, 瀬川常次, 田中恭子, 山田伸枝

- ・ 10月27日(月)委員会 (光斎, 三浦, 志保田, 浅野, 山田, 蔭山, 前畑)

- ・ 11月15日(土)11月例会 記述独立方式における標目とその選定/浅野十糸子 於: 大阪教育大

<出席> 坂田摩耶子, 山下信, 高尾日出子, 山田道子, 前川和子, 瀬古輝子, 三浦整, 内藤和子, 仲井道子(奈良佐保女短), 蔭山久子, 前畑典弘, 志保田務, 光斎重治, 藤原照子, 山田伸枝

- ・ 11月27日(木)委員会 於: 大阪女子大(光斎, 前畑, 三浦, 志保田, 浅野, 蔭山, 山田)

- ・ 12月11日(木)委員会 於: 大阪女子大(志保田, 浅野, 前畑, 蔭山, 山田)

- ・ 12月20日(土)12月例会 記述独立方式における標目とその選定(2) 第一標目の選定と形式について: 討議/志保田務 於: 大阪教育大

<出席> 田中恭子, 高橋寿恵子(大阪基督教短大), 蔭山久子, 藤原照子, 三浦整, 浅野十糸子, 小野泰昭, 前畑典弘, 前川和子, 山田伸枝

[関連] 1976年 1月22日(木) 第17回日図研研究大会(京都府立勤労会館)

整研G発表: 記述独立方式における標目とその選定/光斎重治, 志保田務

- ・ 2月 7日(土)委員会 (浅野, 前畑, 蔭山, 三浦, 志保田)

- ・ 2月21日(土) 2月例会 記述独立方式にふさわしい図書記号は? 於: 大阪教育大

<出席> 山下信, 高尾日出子, 前川和子, 佐野博, 三浦整, 山口京子, 岩淵恭幸, 藤井千年, 田中恭子, 蔭山久子, 坂田摩耶子, 前畑典弘, 志保田務, 光斎重治, 瀬川常次, 寒川登, 山田伸枝

- ・ 3月 8日(月)委員会 (光斎, 志保田, 三浦, 山田, 前川和子: 新任)



- ・ 3月27日(土) 3月例会 図書記号(2) / 浅野十糸子 於：大谷女子短大
- <出席> 山下信, 高尾日出子, 前川和子, 和田昌子(大谷女短大), 蔭山久子, 瀬川常次, 三浦整, 塚本博(府大), 前畑典弘, 光斎重治, 大沢紀子(京大), 山田伸枝
- ・ 4月10日(土)委員会 (光斎, 小野, 志保田, 三浦, 前畑, 浅野, 蔭山, 前川, 山田)
- ・ 4月24日(土) 4月例会 図書記号(3) / 山下信 於：大阪教育大
- <出席> 山田道子, 蔭山久子, 塚本博, 三浦整, 蓑輪忠昭(枚方市立), 堀江良幸(帝塚山短大), 岩淵恭幸, 浅野十糸子, 坂田摩耶子, 前畑典弘, 志保田務(府立大学へ), 森耕一, 光斎重治, 山田伸枝
- ・ 5月 8日(土)委員会 図書記号文献目録への着手
- ・ 5月22日(土) 5月例会 図書記号について(4) / 山下信 於：大阪教育大
- <出席> 田中恭子, 山田茂実(奈良大), 中村恵信, 塚本博, 三浦整, 藤原照子, 富士本洋子(園田女大), 高橋晴子(大阪樟蔭女大), 伊藤昭治, 岩淵恭幸, 瀬川常次, 石塚栄二, 蔭山久子, 和田裕行(帝塚山大), 前畑典弘, 山口京子, 光斎重治, 山田伸枝
- この日：図書記号に関するアンケート調査発送
- ・ 6月12日(土)委員会 『界』150号特集「目録」を担当 於：大谷女子短大
- ・ 6月26日(土) 6月例会 図書記号(5)1.すべての分野に共通して使える記号法は可能か, 2.一図書一記号という完全な個別化は必要か / 蔭山久子 於：大阪教育大
- <出席> 小野泰昭, 山下信, 高尾日出子, 三浦整, 光斎重治, 矢芝文子, 清水喜代子(阪市大), 和田裕行, 山田道子, 瀬川常次, 田淵正雄(天理大), 岩淵恭幸, 坂田摩耶子, 浅野十糸子, 前畑典弘, 山田伸枝
- ・ 7月24日(土) 7月例会 図書記号(6)一図書一記号否定論の紹介、図書記号に関するアンケートの集計中間報告 / 山下信 於：大阪教育大
- <出席> 石塚栄二, 蔭山久子, 山田道子, 三浦整, 高橋晴子, 藤原照子, 深谷久子, 岩下康夫(大院大), 河本芳子, 大沢紀子, 浅野十糸子, 田淵正雄, 藤井千年, 前畑典弘, 光斎重治, 山田伸枝
- ・ 8月 7日(土)委員会 図書記号アンケート調査集計。研究大会について(光斎, 志保田, 藤井, 三浦, 前畑, 浅野, 蔭山, 山田, 山下：新任)
- ・ 8月11日(水)図書記号アンケート補足質問発送(山田)
- ・ 9月 4日(土)委員会(光斎, 山下, 三浦, 藤井, 前畑, 浅野, 蔭山, 前川, 山田)
- ・ 9月18日(土) 9月例会 欧州児童図書館印象記 / 浅野十糸子 於：大阪教育大
- <出席> 光斎重治, 三浦整, 桜井正臣(阪市中央), 田中恭子, 山下信, 山口京子, 前川和子, 瀬川常次, 前畑典弘, 坂田摩耶子, 高橋寿恵子, 蔭山久子, 山田伸枝
- [関連] 9月 『界』150号記念特集のもとで「目録法の進歩」を著す。執筆：小野, 志保田, 上田友
- ・ 10月 2日(土)委員会 研究大会レジュメ(志保田, 三浦, 蔭山, 山田)
- ・ 10月23日(土)10月例会 図書記号アンケート調査集計 / 三浦整 於：大阪教育大
- <出席> 山下信, 高尾日出子(大教大池田), 桜井正臣, 田淵正雄, 坂田摩耶子, 浅野十糸子, 志保田務, 前畑典弘, 光斎重治, 山田伸枝
- [関連]11月17日(水)第18回日図研研究大会(中央公会堂) 図書館学会と共催  
整研G発表：図書記号について / 山下信, 三浦整
- ・ 12月18日(土)12月例会 NCR新版予備版(案) / 前畑典弘 於：大阪教育大

- <出席> 蔭山久子,池内雅巳(帝塚山大),前川和子,藤原照子,朴木貞子(スペシャルライブラリー研),田中恭子,三浦整,山下信,柳原圭子(大教大池田),桜井正臣,田淵正雄,佐野博,高橋晴子,浅野十糸子,光斎重治,志保田務,山田伸枝
- ・ 1977年 1月22日(土)委員会 NCR新版予備版(案)をめぐって
  - ・ 1月29日(土) 1月例会 NCR新版予備版(案)その2 於:大阪府大工短大
- <出席> 渡辺勲(堺市立),長尾紀久子,高尾日出子,山下信,前川和子,吉田礼子,田中恭子,田淵正雄,蔭山久子,坂田摩耶子,本川敏一(阪市中央),坂本正明,佐野博,山野美贇子(阪社事短大),志保田務,前畑典弘,熊谷和子,山田伸枝
- ・ 2月12日(土)委員会 整理技術全国会議への派遣者について:モニター;前畑,派遣;浅野,光斎 於:大阪樟蔭女子大
  - ・ 2月26日(土) 2月例会 NCR新版予備版(案)その3 /志保田務(司会:石塚栄二) 於:大阪教育大
- <出席> 吉田礼子,蔭山久子,前川和子,山下信,高尾日出子,山田道子,高橋寿恵子,浜崎邦子(大阪樟蔭女大),三浦整,瀬川常次,森耕一(京大),光斎重治,田中恭子,坂田摩耶子,小野泰昭,藤井千年,前畑典弘,志保田務,石塚栄二,渡辺勲,山野美贇子,朴木貞子,浅野十糸子,山田伸枝
- ・ 3月 5日(土)委員会 於:愛泉女子短大(前畑,光斎,浅野,蔭山,山田)
  - ・ 3月12日(土) 3月例会 NCR新版予備版(案)その4 於:大阪教育大
- <出席> 蔭山久子,山口京子,山下信,長尾紀久子,山野美贇子,三浦整,志保田務,高橋寿恵子,青木恵子(大阪基督教短大),浅野十糸子,石塚栄二,前畑典弘,光斎重治,朴木貞子,前川和子,山田伸枝
- ・ 3月19日(土)委員会 標目、排列、件名目録 於:大阪樟蔭女子大
- [関連] 3月23日(水)第6回整理技術全国会議 モニター:前畑典弘
- ・ 4月 9日(土) 前畑典弘氏(静岡大図書館閲覧課長就任)送別会 発起人:光斎重治,志保田務,山下信,山田伸枝 於:なにわ会館
- <参加者> 前畑典弘,石塚栄二,伊藤数美,遠藤トモ,蔭山久子,光斎重治,坂田摩耶子,佐野博,志保田務,高尾日出子,田中恭子,天満隆之輔,前川和子,三浦整,森耕一,山下信,山田伸枝
- ・ 4月23日(土) 4月例会 第6回整理技術全国会議報告 /光斎重治 於:大阪教育大
- <出席> 蔭山久子,山下信,高尾日出子,田中恭子,高橋慶男,丹波章,蓑輪忠昭(枚方市立),山野美贇子,和田裕行,瓜生訓代(帝塚山大),吉田礼子,田口瑛子(京都精華短大),長尾紀久子,坂田摩耶子,石塚栄二,志保田務,森耕一,朴木貞子,山田伸枝
- ・ 5月11日(水)委員会 「NCR新版用語解」の検討 於:なにわ会館(光斎,志保田,藤井,三浦,浅野,蔭山,前川,山田)
  - ・ 5月25日(水)委員会 用語解 於:大阪市立労働会館(光斎,志保田,三浦,蔭山,山田)
  - ・ 5月28日(土) 5月例会 NCR新版予備版(案)用語解(1) 於:大阪教育大
- <出席> 長山美智子,西川千賀子(阪市中央),蔭山久子,糸永敏子(愛泉女短大),山野美贇子,田口瑛子・崎本絢子(京都精華短大),吉田礼子,和田裕行,三浦整,山口京子,岩淵恭幸,坂田摩耶子,藤井千年,山下信,光斎重治,山田伸枝
- ・ 6月16日(木)委員会 用語定義 於:なにわ会館(光斎,藤井,志保田,三浦,蔭山,浅野,山田)

- ・ 6月25日(土) 6月例会 NCR新版予備版(案)用語解(2) 於:大阪教育大  
 <出席>西川千賀子,蔭山久子,田中恭子,三浦整,山野美贇子,崎本絢子,岩淵恭幸,藤井千年,高橋慶男,石塚栄二,川崎秀子,山本晃,松室隆宗(佛大),光斎重治,志保田務,山田伸枝
- ・ 7月16日(土)委員会 用語解に関し、作業分担の決定 於:大阪樟蔭女大(光斎,志保田,藤井,浅野,前川,山田)

### 印刷カードへの関心

NCR新版予備版は「ユニットカード」を全面に打ちだした。これと深く関係するのが、印刷カードである。これへの興味が、研究会及び実務の世界で膨らんできた。丁度このころ、出版流通の過程を通じての印刷カードの頒布問題が起こり、「業者カード」あるいは「整理委託」の問題として加え・アップしてくる。整研では、印刷カードに鋭意とり組んだ。その手始めは、「業者カード」の説明を受けることであった。こうした特別研究集会には、日頃来ないような人が沢山来られた。

- ・ 1977年 7月30日(土) 7月例会 東販印刷カードについて:その流通の機構/講演:関根登  
 於:堂島タケナカホール  
 <出席>志保田務・桶樋達夫・田井美幸・尾下佐代子・河毛幸子・三浦整,内藤和子,森耕一,山口京子,片山利一,和田裕行・蔭山久子,丹波章,長尾紀久子,竹本真一,千歳則雄(学校図書サービス),岩田由起子,八尾美智子,和田昌子(大谷女短大),岩淵恭幸,藤原照子,藤井千年,宮原賢吾,本久要子,浅野十糸子・糸永敏子,朴木貞子,坂田摩耶子,上田友彦,山下信・伊藤数美,田中恭子,松井宏,荒井裕(神外大),山崎雅代(神戸女学院大),長山美智子,花岡やす子(天王寺学館),杉本節子,橋野みちよ,光斎重治(阪市大),山本晃,松室隆宗,浦部育子(松蔭女院大),松原隆(阪南大),大沢紀子,崎本絢子,山田伸枝  
 後 委員会 於:大阪ACC(光斎,志保田,三浦,浅野,蔭山,山田,藤井千年:新任)
- ・ 8月22日(月)委員会 於:大阪ACC(光斎,三浦,志保田,蔭山,浅野,山田,藤井)
- ・ 8月29日(月)委員会 於:樟蔭女子大(光斎,志保田,藤井,三浦,蔭山,浅野,山田)
- ・ 9月24日(土) 9月例会 NCR新版予備版(案)の用語(3),印刷カード:今後のあり方  
 於:大阪教育大  
 <出席>和田裕行,石塚栄二,蔭山久子,高尾日出子,田口瑛子,荒井裕,田中恭子,三浦整,前川和子,岩淵恭幸,門昇(阪大理),川崎秀子,松室隆宗,西川千賀子,長山美智子,朴木貞子,藤井千年,藤原照子,光斎重治,山田伸枝
- ・ 10月15日(土)10月例会 NDLE印刷カード使用実例報告/山田常雄 於:大阪アメリカ文化センター  
 <出席>崎本絢子,浦部育子,山田道子,長山美智子,中村洋子(阪市中央),山下信,高尾日出子,宮原賢吾,和田裕行,蔭山久子,山川弥生(帝塚山短大),長尾紀久子,山本晃,吉田礼子,丹波章,田中恭子,河本芳子,川崎良孝,成松奈保子(京大),花岡やす子,荒井裕,岩淵恭幸,清水喜代子,矢芝文子,光斎重治,三浦整,藤井兼芳,田口瑛子,前川和子,橋本栄子,藤原照子,中村満次郎,山田伸枝
- ・ 11月26日(土)11月例会 1.日販図書館システムについて/田中諭(日販),2.日販印刷カードについて/もりきよし(青葉短大),3.日販印刷カードとの提携について/田所一夫(丸善)

於：堂島サトリ-別館 14:00～17:00

<出席> 藤井千年, 上野由美子(追大), 田口瑛子, 崎本絢子, 服部佳代子, 光斎重治, 清水喜代子, 矢芝文子, 杉本節子, 土屋久子, 長洲福美, 吉田真理子, 岸田絹子, 岡崎英雄, 姉川宗夫(阪市大), 上林典子, 刀祢康(神女院大), 田中恭子, 奥田雅康(甲南女大), 西田文男, 向井恵美, 井上えつ子(帝塚山院大), 桃山末吉(大手前女大), 尾形寿々子(八代院大), 荒井裕(神外大), 門昇, 岩淵恭幸, 木島寿夫, 地辺博(芦屋大), 一条勝(東大阪市立), 神崎宗明, 山本雛子(姫工大), 稲垣房子, 立野悦美(府立夕陽丘), 蔭山久子, 岩崎秀, 恩賀敬子, 小笠原章子(府立中之島), 石定泰典(神大), 内藤和子, 松井宏, 有正直(兵庫県労働部), 松下清, 清水佐和子(神商船大), 福井法子, 志保田務, 吉田憲一, 三浦整, 川原法子(厚生年金病院), 前川和子, 八尾美智子, 岩田由起子(大谷女短大), 岡本康子(大谷女大), 稲継千恵子(大経大), 芝田正夫(京大院), 楠喜成(関西医大), 渋谷武弘, 磯辺彰(関学大), 北本雄司, 福本智安(大阪商大), 中村洋子, 長山美智子, 糸永敏子, 岡崎美千代, 浅野十糸子, 川崎秀子, 松室隆宗, 竹内瑞江(和県医大), 松原隆, 伊藤昭治, 藤原絹代, 伊藤数美, 塩見昇, 高尾日出子, 山下信, 村上英男(大工大), 高橋晴子, 山田伸枝, 小谷尚子, 桒上衛, 村瀬一八(奈良大), 松山緑, 山川弥生, 小林真理子(京教大), 石塚栄二, 安藤進(四天王寺女大), 溝川俊雄, 諏訪弘史, 国賀昌和, 中川修一, 小谷義隆(丸善), 渡辺信一, 宮原賢吾, 長尾紀久子, 山田茂実(奈良大), 吉田礼子, 森田真澄(京教大), 高橋寿恵子, 丹波章, 朴木貞子, 坂田摩耶子

・12月10日(土)委員会 於：樟蔭女大(三浦, 藤井, 光斎, 志保田, 前川, 蔭山, 山田)

・12月19日(月)12月例会 書誌情報の諸問題：NCR新版とJ/MARC、書誌提供のメソッド / 石山洋(NDL) 於：大阪府大

<出席> 光斎重治, 蔭山久子, 磯辺彰, 渋谷武弘, 坂田摩耶子, 渡辺信一, 吉田礼子, 吉岡千砂子(帝塚山短大), 山下信, 一条勝(東大阪市立), 三浦整, 佐野博, 志保田務, 森田恒子(府立夕陽丘), 川崎秀子, 松室隆宗, 恩賀敦子(府立中之島), 長尾紀久子, 北村清美(梅花女大), 花岡やす子, 松原隆, 佐々木善啓(阪南大), 長山美智子, 山野美贄子, 松下清, 河本秀子, 大沢紀子, 崎本絢子, 桒上衛, 高橋慶男, 宮原賢吾, 岩淵恭幸, 山田伸枝

・1978年 1月 9日(月)委員会 分類目録の配列について / 志保田 於：なにわ会館(志保田, 山下, 三浦, 藤井, 浅野, 前川, 山田, 蔭山)

・1月21日(土) 1月例会 主題目録の二次排列：NCR新版予備版を中心に その1, 件名目録 / 藤井千年 於：大阪教育大

<出席> 三浦整, 宮原賢吾, 作川竜平, 磯辺彰, 橋野みちよ, 土屋久子, 杉本節子, 光斎重治, 伊藤昭治, 白沢輝明(東大阪市立), 佐々木善啓(阪南大), 桒上衛, 山下信, 藤井千年, 高橋慶男, 中村洋子, 長山美智子, 田中恭子, 蔭山久子, 川崎秀子, 松室隆宗, 山田伸枝

・2月16日(水)委員会 件名目録の配列について / 藤井千年 於：大阪教育大(山下, 光斎, 志保田, 藤井, 三浦, 浅野, 蔭山, 山田, 前川)

[関連]2月22日(木)第19回日図研研究大会(西宮市民会館)

整研G発表：主題目録の排列(1)件名目録の排列基準を中心に / 藤井千年

[関連]同上シホジウム 目録情報サービス発展のために：基調提案 / 石塚栄二, 業者カードの現状とそれが提起しているもの / 志保田務 <[参照]『界』30(1)1978.5> 目録情報サービス発展のために：印刷カードをめぐって(第19回シホジウム)基調提案 / 石塚栄二, NCR新版・印刷カード・書籍コード / 光斎重治 <[参照]『界』29(5)1978.1>

- ・ 3月 3日(金)委員会 印刷カード 於：なにわ会館（光斎,志保田,藤井,三浦,山下,浅野,蔭山,山田）
- ・ 3月18日(土) 3月例会 印刷カード 日図研第19回研究大会シホシムを受けて / 進行：山下信, 1.NDLカード / 志保田務, 2.J/MARC / 蔭山久子, 3.業者カード / 三浦整 於：大阪教育大
- <出席> 竹内端江,松頭史朗(和医大),三浦整,磯辺彰,徳田真二(関学大),崎本絢子,田口瑛子,河本芳子,朴木貞子,山野美贇子,吉田礼子,吉田憲一,中川幸子,志保田務,埜上衛,渡辺信一,松下清,山川弥生,松山緑(帝塚山短大),山下信,宮原賢吾,浅野十糸子,蔭山久子,川崎秀子,山田伸枝
- ・ 4月 6日(木)委員会 印刷カードに関する文献を読む なにわ会館（志保田,藤井,光斎,三浦,山下,浅野,蔭山,山田,特別参加：渡辺信一）
- ・ 4月22日(土) 4月例会 印刷カード(1) / 進行：志保田, 第1期.創草期から目録の転換期まで(1969.70年), 第2期.1971年~業者カードの登場, 第3期.業者カード、国会のJ/MARCへの熱意 於：大阪教育大
- <出席> 志保田務(桃山学院大へ転出),中村洋子,長山美智子,山下信,野口恒雄,松室隆宗,田中恭子,奥田雅康(甲南女大),吉田礼子,森耕一,吉岡千砂子(帝塚山短大),一条勝,崎本絢子,橋野みちよ,磯辺彰,渋谷武弘,藤井絹一,田口瑛子,中川幸子,岩淵恭幸,門昇,光斎重治,藤井千年,松下清,浅野十糸子,三浦整,中齊二三博(岐大),前川和子,北山啓子,川崎秀子,山本晃,蔭山久子,山田伸枝
- ・ 5月12日(金)委員会 印刷カード論文Review 於：なにわ会館（光斎,藤井,蔭山,山下,前川,山田,三浦）
- ・ 5月27日(土) 5月例会 印刷カード(2) / 進行：志保田務, 1971年~1974年 / 三浦整,山下信 於：大阪教育大
- <出席> 中川幸子,中村恵信,松山緑,和田裕行(帝塚山大),吉田礼子,荒井裕(神戸外大),松下清,白沢輝明,野口恒雄,渋谷武弘,長尾千鶴子(関学大),前川和子,八尾美智子(大谷女短大),杉本節子,島崎弘子(阪市大),長尾紀久子,蔭山久子,藤原照子,田中恭子,長山美智子,中村洋子,坂田摩耶子,山田伸枝
- ・ 6月24日(土) 6月例会 印刷カードについて(3) 於：大阪教育大
- <出席> 松岡澄子(府立夕陽丘),島崎弘子,吉田真理子,長尾紀久子,八尾美智子,岩田由起子,前川和子,山野美贇子,松下清,一条勝,坂田摩耶子,和田裕行,田中恭子,山下信,中村恵信,中川幸子,三浦整,渋谷武弘,磯辺彰,長山美智子,久賀田明美(阪市中央),蔭山久子,志保田務,光斎重治,山田伸枝
- ・ 7月22日(土) 7月例会 NCR新版予備版について：第7回整理技術全国会議から / 藤井千年,志保田務,山田伸枝 於：大阪教育大
- <出席> 奥田雅康,田中恭子,磯辺彰,渋谷武弘,田口瑛子,高橋慶男,高田尚文(堺市立),野口恒雄,長山美智子,久賀田明美,中川幸子,三浦整,長尾紀久子,松下清,前川和子,八尾美智子,坂上加雪(大谷女短大),一条勝,埜上衛,河本芳子,荒井裕,野原玲子(神戸常盤短大),橋野みちよ,吉田真理子,杉本節子,島崎弘子,吉田暁史(阪市大),坂田摩耶子,川崎秀子,崎本絢子,光斎重治,志保田務,浅野十糸子,藤井千年,山下信,松室隆宗,紙谷順子(豊中市立千里),蔭山久子,山田伸枝

- ・ 8月19日(土)委員会 印刷カード論の中間まとめ (山下,藤井,三浦,光斎,志保田,前川,蔭山,山田)
- ・ 9月30日(土)9月例会 主題目録の排列について: NCR新版予備版を中心に その2: 分類目録(1) / 志保田務 於: 大阪教育大
- <出席> 川崎秀子,山本晃,松室隆宗,立石文子(堺市立),久賀田明美,野口恒雄,藤原照子,三浦整,中川幸子,中村恵信,崎本絢子,岩淵恭幸,磯辺彰,渋谷武弘,一条勝,前川節子(大教大池田),山下信,田中恭子,山崎孝子(甲南女大),坂田摩耶子,吉田暁史,光斎重治,橋野みちよ,小川泉(梅花女大),宮原賢吾,藤津滋生(関西外大),志保田務,山田伸枝
- ・ 10月28日(土)委員会 印刷カード論: 原稿集結に向かって検討 (志保田,三浦,光斎,前川,藤井,蔭山,山田)
- ・ 11月11日(土)特別例会 ISBDと目録の将来 / 田辺広(JLA目録委員会委員長: 千葉大学図書館事務部長) 於: 大阪アメリカ文化センター
- ・ 11月23日(木)委員会 印刷カード論の原稿収集 於: 桃山学院昭和町(志保田,蔭山,山田)
- ・ 11月25日(土)11月例会 主題目録の排列について: NCR新版予備版を中心に その2: 分類目録(2) / 志保田務 於: 大阪教育大
- <出席> 山下信,三浦整,川崎秀子,立石文子,山野美贇子,吉田暁史,吉田憲一,山本晃,磯辺彰,小川泉,久賀田明美,長山美智子,光斎重治,蔭山久子,山田伸枝
- ・ 12月2日(土)委員会 印刷カード論まとめ (光斎,山下,志保田,三浦,山田)
- ・ 12月23日(土)12月例会 主題目録の排列について: NCR新版予備版を中心に その2: 分類目録(3) / 志保田務 於: 大阪教育大
- <出席> 宮原賢吾,藤津滋生,山下信,三浦整,森田敏治,藤井兼芳,河毛幸子,大屋隆義,中川幸子,埜上衛,久賀田明美,野口恒雄,一条勝,吉田憲一,吉田暁史,矢芝文子,岩淵恭幸,渋谷武弘,荒井裕,松室隆宗,川崎秀子,山本晃,田中恭子,川崎孝子,坂田摩耶子,光斎重治,立石文子,志保田務,山田伸枝
- ・ 1979年 1月27日(土)1月例会 主題目録の排列について: NCR新版予備版を中心に その2: 分類目録(4) / 志保田務 於: 大阪アメリカ文化センター
- <出席> 中村恵信,一条勝,坂田摩耶子,吉田礼子,三浦整,藤原照子,小川泉,橋野みちよ,久賀田明美,磯辺彰,渋谷武弘,山崎孝子,立石文子,埜上衛,山下信,前川節子,宮口としみ,黒坂ちづ子,安藤進(四天王寺女大),岡野拓也(京大法学部),川崎秀子,蔭山久子,山田伸枝
- [関連] 2月22日(木)第20回日図研研究大会(京都府立勤労会館)  
 整研G発表: 主題目録の排列について - NCR新版を中心として(その2)分類目録の標目と排列 / 志保田務
- [関連] 3月『界』30(6)1979.3 「我が国における印刷カード事業の史的考察: 今日的課題への文献レビュー的アプローチ」執筆  
 草創期とこれに続く模索の時代: 1948-1966, 実態調査と普及促進への動き: 1967-1960 / 蔭山久子,前川和子, 反動と機械化への志向: 1970-1976 / 三浦整,山田伸枝, 国際的標準化と新しい波: 1977-1978 / 山田伸枝, 公共図書館における印刷カードと整理委託 / 藤井千年, 国立大学図書館をめぐる印刷カードの諸問題 / 山下信, J-MARCと印刷カード / 光斎重治, 目録情報の国際的動向 / 前川和子, 印刷カード事業における国

## 分類への関心

前年(1978年)の5月『日本十進分類法 新訂8版』が刊行された(JLA)。ここに、整研が取り組む対象として、明白に表れた、整研は主として、序説、助記法、分類注記の辺りで取り組んだ。

- ・ 1979年 3月17日(土) 3月例会 NDCの使い方：助記法を中心に / 浅野十系子 於：大阪教育大

<出席> 志保田務, 山下信, 高尾日出子, 前川節子, 小野泰昭, 藤津滋生, 川上博幸(枚方市立), 崎本絢子, 田口瑛子, 橋野みちよ, 吉田暁史, 光斎重治, 野口恒雄, 三浦整, 中川幸子, 中村恵信, 岩淵恭幸, 安藤進, 黒坂ちづ子, 宮口トシミ(四天王寺女大), 山野美贇子, 久賀田明美, 田守チヨノ, 釜田朝(相愛学園), 長尾紀久子, 松下清, 高橋慶男, 森耕一, 岡野拓也, 田中恭子, 藤井千年, 山田伸枝

- ・ 4月10日(火)委員会 委員補充の件 (志保田, 光斎, 藤井, 三浦, 山下, 蔭山, 浅野, 山田)

- ・ 4月27日(金)委員会 (光斎, 野口, 三浦, 山下, 浅野, 山田, 川崎, 蔭山)

- ・ 4月28日(土) 4月例会 文学の文学 / 浅野十系子 於：大阪教育大

<出席> 蔭山久子, 藤津滋生, 宮原賢吾, 高尾日出子, 田口瑛子, 崎本絢子, 中川幸子, 中村恵信, 三浦整, 光斎重治, 神谷伸子, 西村美紀子(阪市中央), 山下信, 田中恭子, 山崎孝子(甲南女大), 山村恵, 杉本節子, 塘温子(阪市大), 川崎秀子, 木村靖, 志保田務, 安藤進, 長尾紀久子, 小川泉, 山田伸枝

- ・ 5月26日(土) 5月例会 NDLの外国文学分類 / 浅野十系子, 蔭山久子 於：大阪教育大

<出席> 志保田務, 長尾紀久子, 藤津滋生, 宮原賢吾, 山下信, 田口瑛子, 野口恒雄, 三浦整, 中川幸子, 山野美贇子, 田中恭子, 西村美紀子, 神谷伸子, 坂田摩耶子, 川崎秀子, 山本晃, 里見聡(龍谷大), 光斎重治, 前川和子, 山田伸枝

- ・ 6月23日(土) 6月例会 文学の分類について：1.各図書館における文学分類の展開例, 2.NDC7版, 8版における文学分類表の比較, 3.LCの文学分類表の構成 於：大阪教育大

<出席> 岡野拓也, 川崎秀子, 蔭山久子, 藤津滋生, 宮原賢吾, 胸永等(追大), 前川和子, 八尾美智子, 坂上加雪, 山下信, 山野美贇子, 前川節子, 島崎弘子, 光斎重治, 野口恒雄, 三浦整, 中川幸子, 中村恵信, 神谷伸子, 田口瑛子, 前畑典弘, 坂田摩耶子, 小川泉, 志保田務, 山田伸枝

- ・ 7月21日(土) 7月例会 LC分類表の文学部門について / 石塚栄二 於：大阪アメリカセンター

<出席> 中村まつ, 田口瑛子, 崎本絢子, 中村恵信, 吉田憲一, 蔭山久子, 高橋慶男, 山野美贇子, 坂田摩耶子, 浅野十系子, 野口恒雄, 光斎重治, 瀬古輝子, 下辻美安子, 内河留美, 胸永等, 山川夏雄, 沢田陽子(追大), 川崎秀子, 宮原賢吾, 小川泉, 前川和子, 八尾美智子, 坂上加雪, 西村美紀子, 神谷伸子, 久賀田明美(阪市中央), 山田伸枝

- ・ 8月30日(木)藤井千年氏尼崎北図書館館長就任祝い 於：ホテル阪神地下銀座アスター

<参加者> 藤井千年, 浅野十系子, 上田友彦, 山野美贇子, 蔭山久子, 神谷伸子, 川崎秀子, 光斎重治, 坂田摩耶子, 志保田務, 高橋慶男, 田中恭子, 天満隆之輔, 野口恒雄, 拝田真紹, 朴木貞子, 前川和子, 松室隆宗, 三浦整, 宮原賢吾, 山下信, 山田伸枝, 山野美贇子, 山本晃

- ・ 9月22日(土) 9月例会 1)NDCにおける言語分類の問題点：他の分類表と比較して / 藤津 滋生, 2)NDC8版における5類「技術」について：家政学を中心に / 前川和子 於：大阪教育大
- < 出席 > 下辻美安子, 内河留美, 瀬古輝子, 沢田陽子, 胸永等, 山川夏雄, 北山啓子(追大), 山本晃, 坂田摩耶子, 小川泉, 橋野みちよ, 中村まつ, 高橋寿恵子, 吉田憲一, 中村恵信, 三浦整, 田口瑛子, 西村美紀子, 神谷伸子, 野口恒雄, 山下信, 高尾日出子, 田中恭子, 宮原賢吾, 蔭山久子, 高橋翠(晴子), 山田伸枝
- ・ 10月20日(土)10月例会 1)NDC7版と8版の比較：情報科学、金融、社会学、公害 / 沢田陽子, 2)NDCによる英米文学の分類：梅花女子大の実務の問題点 / 小川泉, 3)特別講演 ランガナツの基礎的カゴリと分類コードへの応用：ランガナツのファセット(面)、基礎的カゴリについて解説し、NDC分類コードへの応用を試みる / 森耕一 於：大阪教育大
- < 出席 > 安藤進, 浅野十系子, 蔭山久子, 杉本宮子, 一条勝, 山下信, 山野美贇子, 山田道子, 田口瑛子, 羽賀啓子(岐大医学部), 桒上衛, 北山啓子, 山川夏雄, 胸永等, 上野由美子, 松下清, 吉田暁史, 島崎弘子, 杉本節子, 橋野みちよ, 吉田礼子, 瀬古輝子, 下辻美安子, 内河留美, 西村美紀子, 中村洋子, 中村まつ, 合田晃一, 山口留美子(民博), 吉田憲一, 志保田務, 野口恒雄, 三浦整, 宮原賢吾, 長尾紀久子, 朴木貞子, 藤井千年, 石塚栄二, 高橋翠, 山田伸枝, 松室隆宗, 山本晃, 川崎秀子, 坂田摩耶子
- ・ 11月 7日(水)委員会 例会議題(浅野：NDCの序説と補助表についての批判, 野口：NDC 7版と8版本表の比較分析) 於：大阪教育大  
世話人が山田伸枝氏から山野美贇子氏に代わった。
- ・ 11月21日(水)関西地区NDC分類セミナー(桃山学院大学昭和町学舎)もり・きよし, 鮎澤修
- ・ 11月24日(土)11月例会 1)NDC7版と8版の比較：情報科学、金融、公害(2) / 沢田陽子, 2) NDC7版、8版本表の比較分析 試案その1：総記, 哲学 / 野口恒雄 於：大阪教育大
- < 出席 > 川崎秀子, 光斎重治, 山野美贇子, 藤津滋生, 中村恵信, 三浦整, 北山啓子, 杉本宮子, 橋野みちよ, 小川泉, 西村美紀子, 神谷伸子, 瀬古輝子, 内河留美, 下辻美安子, 山田道子, 上野由美子, 田中恭子, 山田伸枝, 山下信, 蔭山久子
- ・ 12月22日12月例会(土) 1)NDC7版、8版本表の比較分析 その2：歴史, 産業 / 野口恒雄, 2)事例報告、分類報告にともなう事後処理 / 川崎秀子, 蔭山久子 於：大阪教育大
- < 出席 > 山野美贇子, 藤津滋生, 森本佐智子(近大), 杉本節子, 山田道子, 北山啓子, 神谷伸子, 西村美紀子, 下辻美安子, 坂田摩耶子, 安藤進, 胸永等, 浅野十系子, 宮原賢吾, 三浦整, 前川和子, 田中恭子
- ・ 1980年 1月 9日(水)委員会 1)日図研研究大会発表予稿集のための大筋の検討, 2)光斎氏お見舞いの件 於：なにわ会館
- ・ 2月 2日(土)1・2月例会 1)NDC8版の序説と補助表についての批判 / 浅野十系子, 2)NDC 7版、8版本表の比較分析：試案 / 野口恒雄 於：大阪教育大
- < 出席 > 山田道子, 藤津滋生, 宮原賢吾, 中川幸子, 中村恵信, 三浦整, 斎藤健一, 神谷伸子, 瀬古輝子, 内河留美, 下辻美安子, 北村清美, 石塚栄二, 蔭山久子, 山下信, 志保田務, 前川和子, 山野美贇子
- 例会終了後 委員会(志保田, 蔭山, 山下, 浅野, 三浦, 山野, 野口。新委員：神谷(阪市中央), 藤津(関西外大))



- ・ 2月 9日(土)委員会 NDC各類の問題点・補助表と序説について 於：府立労働センター(志保田,浅野,野口,三浦,山野)
- [関連] 2月21日(木)第21回日図研研究大会(西宮市民会館)
  - 整研G発表：NDC7版、8版本表の比較分析 / 野口恒雄, NDC新訂8版の「補助表」と「序説」について / 浅野十糸子
- ・ 3月 5日(水)委員会 光斎氏市大病院入院・山田伸枝氏壮行会の件 於：大阪教育大(浅野,山下,三浦,志保田,野口,前川,川崎,蔭山,山野,神谷,藤津)
- ・ 3月22日(土) 3月例会 1)NDC版各類の問題点 / 野口恒雄, 2)NRC新版予備版未検討部分問題提起：標目、逐次刊行物 / 志保田務 於：大阪教育大
- <出席> 川崎秀子, 山川夏雄, 崎本絢子, 山田道子, 森本佐智子, 杉本節子, 神谷伸子, 吉田憲一, 内河留美, 下辻美安子, 田守左千代, 中村まつ, 北山啓子, 桶樋達夫, 高橋慶男, 前川和子, 三浦整, 山下信, 山野美贇子
- ・ 4月 2日(水) 山田伸枝さんの礼<sup>o</sup>-ル派遣を励ます会 主催：整理技術研究グループ及び『図書館界』編集委員会主催 於：なにわ会館
- <参加者> 山田伸枝, 伊藤数美, 上田友彦, 大久保萬知子, 桶樋達夫, 小野泰昭, 尾上日出丸(八幡市立), 坂田摩耶子, 沢田陽子, 杉本宮子, 高橋慶男, 田口瑛子, 田中恭子, 中村恵信, 西田文男, 拜田真紹, 長谷川俊英, 藤原照子, 松室隆宗, 宮原賢吾, 森耕一, 山田道子, 山本晃, 吉田憲一, 吉田暁史, 渡辺信一, 浅野十糸子, 志保田務, 藤井千年, 蔭山久子, 三浦整, 前川和子, 野口恒雄, 山下信, 山野美贇子, 長尾紀久子, 小川泉

### N C R 新版予備版の適用への関心

- ・ 1980年 4月 8日(火)委員会 4月例会テーマ：NCR解釈、記述例、適用例 於：大阪教育大(藤津,蔭山,山下,三浦,川崎,野口,志保田,浅野,神谷,山野)
- ・ 4月19日(土)委員会 多巻ものとは何か・積極的に一括記入するもの 於：大阪府大工短部(志保田,浅野,川崎,蔭山,野口,藤津,山野)
- ・ 4月26日(土) 4月例会 NCR新版予備版適用上の問題点：解釈と実際例(1) / 志保田務 於：大阪教育大
- <出席> 埜上衛, 森本佐智子, 中村富士子(大阪樟蔭女大), 宮原賢吾, 藤津滋生, 松本敏男, 神谷伸子, 前畑典弘(神大 静大), 山下信, 日比野正代, 田中恭子, 中川幸子, 中村恵信, 野口恒雄, 三浦整(阪女大 府大), 瀬古輝子, 下辻美安子, 山田道子, 佐藤紀久子(宝塚市立), 山本晃, 川崎秀子, 田口瑛子, 崎本絢子, 山川夏雄, 尾上日出丸, 八田義一, 前川和子, 杉本節子, 蔭山久子, 山野美贇子
- 例会終了後 委員会 本書名決定に関する諸基準 - 文献にあたる (山下,三浦,蔭山,川崎,藤津,野口,志保田,山野,前川,神谷,前畑)
- [関連] 5月14日(水)日図研研究例会 整理委託に対応する図書整理法 / 藤井千年 於：尼崎北図書館
- ・ 5月15日(木)委員会 ブックスタイトル<sup>o</sup>の逐次刊行物、標目の問題の記載例 於：大教大(志保田,山下,蔭山,川崎,前川,山野,藤津,野口)

- ・ 5月24日(土) 5月例会 NCR新版予備版適用上の問題点：解釈と実際例(2) / 志保田務  
於：大阪教育大
- <出席> 宮原賢吾, 藤津滋生, 松本敏男, 神谷伸子, 上野由美子, 三浦整, 中村恵信, 田口瑛子,  
白井芳一(市立工業研究所), 日比野正代, 山下信, 野口恒雄, 瀬古輝子, 内河留美, 下辻美安子,  
中村富士子, 北山啓子, 森本佐智子, 杉本節子, 島崎弘子, 光斎重治, 高橋慶男, 山田道子,  
尾上日出丸, 渡辺信一, 川崎秀子, 蔭山久子, 前川和子, 山野美贇子  
例会終了後 委員会(光斎, 志保田, 蔭山, 山下, 川崎, 前川, 野口, 神谷, 三浦, 藤津, 山  
野)
- ・ 6月10日(火)委員会 於: 大教大(志保田, 山下, 三浦, 蔭山, 野口, 藤津, 神谷, 山野)
- ・ 6月28日(土) 6月例会 NCR新版予備版適用上の問題点：その解釈と実際例(3)情報源の  
規定, 書名の決定、冠称、副書名、著者表示、巻次、版の検討 / 志保田務 於：大阪教育大
- <出席> 山下信, 崎本絢子, 川崎秀子, 前川和子, 宮原賢吾, 田守左千代, 小島寿貢(電気商工新  
聞社), 三浦整, 中村恵信, 大塚好美(府大), 白井芳一, 中村富士子, 森本佐智子, 北村清美, 神  
谷伸子, 松本敏男, 坂田摩耶子, 光斎重治, 尾上日出丸, 高橋慶男, 山田道子, 山野美贇子  
例会終了後 小委員会(志保田, 光斎, 山下, 川崎, 三浦, 前川, 神谷, 山野)
- ・ 7月19日(土)委員会 NCR各条文納本週報をもとに (志保田, 山下, 蔭山, 川崎, 神谷, 光  
斎, 三浦, 野口, 藤井, 山野, 前川)
- ・ 8月12日(火)委員会 納本週報をもとに検討 於：川崎宅(8人出席)
- ・ 9月 4日(木)委員会(前畑, 志保田, 光斎, 山下, 神谷, 野口, 三浦, 蔭山, 藤津, 前川, 川崎, 山  
野)
- ・ 9月20日(土) 9月例会 NCR新版予備版適用上の問題点：その解釈と実際例(4) 記述原則  
/ 志保田務, 記述 - 書名、著者表示 / 蔭山久子, 注記 / 三浦整, 巻次、版次 / 川崎秀子,  
著者標目 / 野口恒雄 於：大阪教育大
- <出席> 山下信, 田中恭子, 宮原賢吾, 山田道子, 森本佐智子, 坂本恭子, 白井芳一, 八田義一,  
中村恵信, 北村清美, 島崎弘子, 杉本節子, 吉井良邦(阪市大), 辻井康博, 田守左千代(相愛女  
子大), 高橋慶男, 尾上日出丸, 山野美贇子  
例会終了後 委員会(志保田, 野口, 山下, 三浦, 蔭山, 山野, 前畑)
- ・ 10月 1日(水)委員会 書名標目、永田治樹：書誌単位と書誌レベル(『図書館学会年  
報』1980.3)の検討、研究大会のテーマの決定 (光斎, 前畑, 山下, 志保田, 蔭山, 川崎,  
三浦, 山野)
- ・ 10月25日(土)10月例会 NCR新版予備版適用上の問題点：その解釈と実際例(5) 1. 書名標  
目とは / 光斎重治, 2. 形態事項、叢書 / 山野美贇子 於：大阪教育大
- <出席> 山下信, 山田道子, 川崎秀子, 坂本恭子, 蔭山久子, 宮原賢吾, 瀬古輝子, 下辻美安子,  
内河留美, 中村富士子, 高橋翠, 田守チヨノ, 辻井康博, 北村清美, 中村恵信, 中川幸子, 三浦  
整, 高橋慶男, 志保田務, 松本敏男, 斎藤健一(阪市中央), 尾上日出丸, 芝崎美知子(八幡市  
立), 坂田摩耶子,  
例会終了後 委員会(志保田, 光斎, 山下, 蔭山, 三浦, 川崎, 山野)
- [関連]10月27日(木) 件名標目表追加分の説明会(日本図書館協会件名標目委員会) 於  
：尼崎北図書館 13:30~
- ・ 11月 6日(木)小委員会 於：川崎宅(前畑, 光斎, 野口, 三浦, 志保田, 蔭山, 川崎, 神谷, 山

野,山下)

- ・ 11月20日(木)小委員会 大会:NCR適用上の問題点 於:川崎宅(光斎,志保田,山下,野口,三浦,川崎,山野,神谷)
  - ・ 11月22日(土)11月例会 NCR新版予備版適用上の問題点:解釈と実際例(6)書名標目、著者標目:条項の逐条検討/山野美贇子 於:大阪教育大
  - <出席> 山下信,山田道子,川崎秀子,神谷伸子,松本敏男,坂田摩耶子,森本佐智子,北村清美,大塚好美,中村恵信,田中恭子,高橋慶男,志保田務,三浦整,野口恒雄,光斎重治,  
例会終了後 委員会 研究大会発表について、志保田:新版問題点の概論、山野:同各論指摘 (志保田,光斎,山下,三浦,野口,川崎,神谷,山野)
  - ・ 12月10日(水)委員会 理事、評議員推薦の件 於:川崎宅(光斎,山下,志保田,蔭山,川崎,野口,三浦,神谷,山野)
  - ・ 12月11日(木)委員会 於:川崎宅(志保田,山下,野口,川崎,蔭山,山野)
  - ・ 12月20日(土)12月例会 NCR新版予備版適用上の問題点:解釈と実際例(7)/志保田務,山野美贇子 於:大阪教育大
  - <出席> 浅野十糸子,前川和子,高橋慶男,田中恭子,辻井康博,田守左千代,中村富士子,神谷伸子,松本敏男,中川幸子,三浦整,野口恒雄,藤津滋生,宮原賢吾,山下信,中村恵信,川崎秀子,光斎重治
  - ・ 1981年 1月 7日(水)委員会 研究大会予稿集のレジュメ 於:川崎宅(山下,光斎,志保田,野口,三浦,蔭山,川崎,前川,神谷,山野)
  - ・ 1月24日(土) 1月例会 NCR新版予備版適用上の問題点:その解釈と実際例(8)まとめ/志保田務ほか 於:大阪教育大
  - <出席> 山下信,蔭山久子,宮原賢吾,藤津滋生,山田道子,吉田憲一,中川幸子,中村恵信,三浦整,田中恭子,松本敏男,高橋慶男,田守左千代,辻井康博,光斎重治,前川和子,浅野十糸子,川崎秀子,尾上日出丸,山野美贇子  
例会終了後 委員会(志保田,光斎,浅野,三浦,蔭山,川崎,前川,山下,山野)
  - ・ 2月18日(水)委員会 NCR新版予備版適用上の問題点 於:川崎宅(光斎,山下,浅野,志保田,蔭山,野口,神谷,川崎,前川,山野)
- [関連] 2月23日(月)第22回日図研研究大会(大阪府立労働センター)  
整研G発表:日本目録規則(NCR)新版予備版の規則構造に関する研究稿 - NCR新版予備版適用上の問題点;総論/志保田務,各論/山野美贇子

## 目録利用調査、逐次刊行物への関心

NCR1977の実用を検討した前期であったが、逐次刊行物や図書以外の資料に関する目録規  
則は検討が残された。これの検討と目録の利用者調査が必要なことと考えた。

そこで目録利用調査法、利用調査の実例の調査から始めた。

- ・ 3月10日(火)委員会 1981年研究課題、3月例会議題「目録利用調査」、勉強会を計画:  
目録利用調査の文献を読む、件名目録、NDC相関索引対照表カード化 於:川崎宅(光  
斎,山下,志保田,浅野,三浦,野口,藤津,神谷,蔭山,川崎,山野)

- ・ 3月28日(土) 3月例会 目録利用調査について / 石塚栄二 於：大阪市立旭図書館  
 <出席> 山下信, 三浦整, 田福正和, 本川美智留, 八田義一, 田中恭子, 宮原賢吾, 辻井康博, 田守左千代, 下辻美安子, 内河留美, 瀬古輝子, 山田道子, 野口恒雄, 中川幸子, 吉田暁史, 杉本節子, 橋野みちよ, 光斎重治, 志保田務, 高橋慶男, 前畑典弘, 山野美贇子  
 例会終了後 委員会 於：旭図書館前喫茶店(光斎, 山下, 志保田, 三浦, 野口, 山野: 石塚, 田中, 山田道子)
- ・ 4月 7日(月)小委員会 『界』へ新人を募る、メンバー固定化、今後の方向・目録利用調査・件名目録・AACR2の勉強 於：川崎宅(山下, 光斎, 志保田, 藤津, 三浦, 野口, 神谷, 川崎, 山野)
- ・ 4月25日(土) 4月例会 目録利用調査についての研究動向及び文献紹介 / 吉田憲一 於：大阪市立中央図書館  
 <出席> 浅野十糸子, 坂田摩耶子, 蔭山久子, 田中恭子, 森本佐智子, 山田道子, 尾上日出丸, 三浦整, 田福正和, 本川美智留, 白井芳一, 田守左千代, 辻井康博, 光斎重治, 吉田暁史, 志保田務, 藤津滋生, 川崎秀子, 野口恒雄(仏教大), 木下夏子, 山野美贇子。  
 例会終了後、委員会(志保田, 光斎, 浅野, 蔭山, 三浦, 野口, 川崎, 藤津, 山野: 吉田憲一, 吉田暁史)
- ・ 5月 7日(木)委員会 吉田憲一氏を委員委嘱を決める 於：川崎宅(光斎, 浅野, 三浦, 蔭山, 野口, 川崎, 志保田, 山下, 山野)
- ・ 5月23日(土) 5月例会 1)大阪市立中央図書館の目録利用調査について / 本川美智留, 2)TagliacozzoとLipetzの調査及び国際基督教大学の調査 / 吉田憲一 於：大阪市立中央図書館  
 <出席> 田中恭子, 山田道子, 坂田摩耶子, 吉田暁史, 藤津滋生, 三浦整, 尾上日出丸, 平田浩三, 内河留美, 田福正和, 蔭山久子, 野口恒雄, 志保田務, 山下信, 山野美贇子。  
 例会終了後 委員会 於：大教大(山下, 志保田, 蔭山, 三浦, 藤津, 野口, 山野。吉田憲一: 新任)
- ・ 6月 9日(火)委員会 吉田暁史氏に委員委嘱Wを決める 於：川崎宅(光斎, 山下, 浅野, 三浦, 吉田憲, 野口, 川崎, 志保田, 山野)
- ・ 6月27日(土) 6月例会 逐刊の研究(1)NCR新版の逐次刊行物規定の問題点 / 志保田務 於：大阪市立中央図書館  
 <出席> 宮原賢吾, 田福正和, 古西義麿, 高橋慶男, 白井芳一, 山下信, 田守左千代, 辻井康博, 中村恵信, 中川幸子, 長洲福美, 吉田暁史, 光斎重治, 三浦整, 田中恭子, 山田道子, 浅野十糸子, 蔭山久子, 山野美贇子  
 例会終了後 委員会(志保田, 山下, 三浦, 野口, 蔭山, 山野。吉田暁史: 新任)
- ・ 7月 6日(月)委員会 『界』編集委員会から特集号: 図書館サービスの充実への執筆依頼が整研Gに来ている、ナカノ製本見学の件、NDC7-8版相関索引対照作業の件 川崎宅(光斎, 蔭山, 吉田憲, 吉田暁, 三浦, 野口, 神谷, 川崎, 山野)
- ・ 7月25日(土) 7月例会 逐次刊行物の研究(2) 1)逐次刊行物の諸問題について / 野口恒雄, 2)ISBD(S)とNCR新版予備版比較 / 吉田暁史 於：大阪教育大  
 <出席> 三浦整, 吉田憲一, 田守左千代, 辻井康博, 橋野みちよ, 浅野十糸子, 山田道子, 田中恭子, 前川和子, 高橋慶男, 武内隆恭, 山野美贇子

- 例会終了後 委員会（志保田, 山下, 吉田憲, 吉田暁, 浅野, 三浦, 野口, 前川, 山野）
- ・ 8月22日(土)委員会 於：府立労働センター（光斎, 山下, 吉田暁, 吉田憲, 野口, 三浦, 山野, 浅野, 志保田）
  - ・ 8月29日(土)～30日(日) 8月特別例会 製本工場（ナカノ出石工場）見学と親睦ツアー 世話人：山野美贇子, 川崎秀子
- <参加者> 伊藤昭治, 向井克明, 上田友彦, 瀬古輝子, 高宮寿子, 酒井英男, 福富冴子, 田守左千代, 岸弘子, 辻井康博, 槻本正行, 仲井道子, 中川幸子, 前畑典弘, 宮原賢吾, 藤津滋生, 宮本真美子, 久保君代(大阪市大都市問題資料センター), 光斎重治
- ・ 9月26日(土) 9月例会 逐次刊行物の研究(3)ISBD(S) / 吉田暁史 於：大阪教育大
- <出席> 古西義麿, 田福正和, 石塚栄二, 蔭山久子, 杉本節子, 光斎重治, 三浦整, 宮原賢吾, 志保田務, 辻井康博, 山田道子, 田中恭子, 川崎秀子, 野口恒雄, 山下信, 山野美贇子
- 例会終了後 委員会 10月例会：講師 / 高鷲氏と決定、研究大会発表テーマ：逐刊，相關索引（志保田, 野口, 山下, 三浦, 吉田暁, 蔭山, 川崎, 山野）
- ・ 10月14日(水)委員会 於：川崎宅（光斎, 志保田, 吉田暁, 吉田憲, 野口, 三浦, 蔭山, 山野, 川崎, 山下）
  - ・ 10月17日(土)10月例会 昭和時代の目録 / 高鷲忠美(静岡女短大) 於：大阪教育大
- <出席> 古西義麿, 田福正和, 中島聲子, 高橋晴子, 長尾紀久子, 小川泉, 吉田憲一, 志保田務, 桶樋達夫, 下辻美安子, 湯浅伸一(行岡保健衛生学園), 白井芳一, 山下信, 田中恭子, 前川和子, 浅野十糸子, 山野美贇子, 尾上日出丸, 蔭山久子, 森本佐智子, 八田義一, 木下夏子, 三浦整, 里見聡, 藤津滋生, 槻本正行, 辻井康博, 上田友彦, 山田道子, 北野康子, 竜光寺義嗣, 宮本真美子, 杉本節子, 光斎重治, 吉田暁史, 大城善盛, 沢熊留美, 西田鉦子(大教大), 川崎秀子, 野口恒雄, 山内夕力子(京学園大)
- ・ 11月11日(水)委員会 研究大会：相關索引、11月例会大城善盛氏 於：川崎宅（山田, 光斎, 吉田憲, 吉田暁, 三浦, 野口, 浅野, 蔭山, 川崎, 前川, 山野）
  - ・ 11月28日(土)11月例会 逐次刊行物の書誌記述 / 大城善盛(京都産大) 於：大阪市立中央図書館
- <出席> 杉本節子, 吉井良邦, 吉田暁史, 宮本真美子(阪市大), 蔭山久子, 山田道子, 崎本絢子, 小川泉, 白井芳一, 槻本正行, 田守左千代, 辻井康博, 三浦整, 吉田憲一, 志保田務, 沢熊智美, 小西義麿, 福富冴子, 里見聡, 前川和子, 高尾日出子, 川崎秀子, 野口恒雄, 山野美贇子
- ・ 12月16日(水)委員会 於：川崎宅（吉田憲, 吉田暁, 三浦, 光斎, 蔭山, 志保田, 川崎, 山下）
  - ・ 12月19日(土)12月例会 逐次刊行物の研究(4) / 吉田暁史 於：大阪教育大
- <出席> 前畑典弘, 光斎重治, 宮本真美子, 吉田真理子, 杉本節子, 三浦整, 志保田務, 大城善盛, 福富冴子, 田守左千代, 辻井康博, 藤津滋生, 山下信, 川崎秀子, 蔭山久子, 山野美贇子
- ・ 1982年 1月14日(木)委員会 於：川崎宅（浅野, 志保田, 山下, 光斎, 蔭山, 野口, 川崎, 三浦, 藤井, 吉田暁, 小野）
  - ・ 1月23日例会とりやめ。今年度は主に件名研究。記録、報告の係 吉田暁史。  
整理技術全国会議（3月29日）出席予定：志保田, 吉田暁  
1982年から、世話人山野美贇子氏の仕事の内、庶務担当が山下信氏に、書記が吉田暁史氏に変わる。会計は蔭山氏。
  - ・ 2月 6日(土) 2月例会 件名目録の諸問題 / 藤井千年 於：尼北図書館

<出席> 宮原賢吾, 前畑典弘, 辻井康博, 瀬古輝子, 浅野十糸子, 日比野正代, 滝沢裕美子(阪市中央), 田中恭子, 吉田憲一, 川崎秀子, 三浦整, 志保田務, 山下信, 光斎重治, 吉田暁史

[関連] 2月25日(木)第23回日図研研究大会(京都府立総合資料館)

整研G発表: 逐次刊行物の記述 - NCR新版予備版とISBDを中心として / 吉田暁史

・ 3月6日(土)委員会 於: 川崎宅

・ 3月20日(土)3月例会 1) BSH第3版について / 藤井千年, 2) NCR新版予備版非図書資料(地図、点字、録音)(案) / 吉田暁史 於: 尼崎北図書館

<出席> 吉田憲一, 滝沢裕美子, 田中恭子, 瀬古輝子, 崎本絢子, 蔭山久子, 辻井康博, 田守左千代(相愛女大), 中村恵信, 志保田務, 光斎重治, 川崎秀子, 今西康子(ブール学院短大)

[関連] 3月29日(月)第8回整理技術全国会議(光斎重治, 吉田暁史出席)

・ 4月8日(木)委員会 全国会議報告: 吉田暁, 光斎, 坂田氏送別件 於: 川崎宅(志保田, 野口, 藤井, 光斎, 吉田暁, 吉田憲, 三浦, 蔭山, 川崎, 山野)

・ 5月1日(土)4月例会 1) 第8回整理技術全国会議報告: NCR新版予備版非図書資料 / 吉田暁史, 2) 同: BSH第3版について / 光斎重治, 3) NDC7-8版相関索引対照表作業中間報告 / 野口恒雄 於: 大阪教育大

<出席> 大石和子, 山下信, 蔭山久子, 三浦整, 田中恭子, 高橋慶男, 桒上衛, 辻井康博, 岸下和代, 昆布操子, 八尾美智子, 前川和子, 内河留美, 吉田憲一, 中村恵信, 山野美贇子(府大社会福祉学部), 志保田務, 宮越千砂子, 松山緑, 小野泰昭, 坂田摩耶子, 杉本節子

終了後 坂田摩耶子氏(西宮市立図書館退職)囲む会 於: 月華殿

[特別参加] 浅野十糸子, 拝田真紹, 朴木貞子, 石塚栄二, 前畑典弘, 武内隆恭, 藤井千年

## XI 主題索引法への興味

目録についての検討は、1977年版の範囲ではあるが、一応行った。ところで分類など主題に関する研究は、列挙型の書架分類であるNDCの検討の周辺をさまよっており、また件名目録については、普及の低いまま、実行館における実施例の報告を受ける程度を出ていなかった。

日本の整理技術研究一般においても、こうした分野ははかどっていなかった。外国文献へ目を向ける必要が生じた。そこにおいては、かつてのように輪読会を持つ。ミルズ翻訳(5月)の山田常雄氏の影響も大きいであろう。

・ 5月11日(火)委員会 分類の件名索引: 山下栄論文、件名の学習会 書誌分類について: 文献を読む(蔭山, 前川) 於: 川崎宅(浅野, 志保田, 三浦, 吉田暁史, 三浦, 野口, 蔭山, 前川, 山野, 川崎, 山下)

・ 5月29日(土)5月例会 分類目録の件名索引(1)文献紹介 / 前川和子, 山野美贇子, 蔭山久子 <遠藤英三: 弥吉先生著「目録学汎論について」『図書館と出版文化』 / 遠藤英三: 分類目録の現実と理想『常葉女子短大紀要』 / 山下栄: 分類目録の件名索引法: 第1部、2部『界』 / 中嶋正夫: 分類用ない用分出カードの必要性『界』 / 田村順三: 分類目録の伝統と件名索引の欠落『界』 於: 大阪教育大

<出席> 山下信, 岸下和代, 昆布操子, 田中恭子, 大石和子, 中村恵信, 吉田憲一, 光斎重治, 辻

井康博,野口恒雄,三浦整,山田伸枝,八田義一,平方善雄,吉田真理子,吉井良邦,下辻美安子,藤津滋生,宮原賢吾,森本佐智子,山本美恵子,小前恭則(阪市中央),川崎秀子,崎本絢子,吉田暁史

[関連] 5月30日(日) 山田常雄氏『現代図書館分類法概論』翻訳出版記念パーティ

- ・ 6月 7日(月)委員会 『書名主記入論』(落合重信)を読む 於:川崎宅(浅野,山下,山田,前川,吉田憲,吉田暁,野口,志保田,三浦,川崎,山野,蔭山)
- ・ 6月26日(土) 6月例会 分類目録の件名索引について(2)山下栄論文を中心に/前川和子 於:大阪教育大
- <出席> 三浦整,中村恵信,山野美贇子,小前恭則,山本美恵子(阪市中央),川崎秀子,野口恒雄,田中恭子,山田伸枝,志保田務,大城善盛,山下信,木下夏子,蔭山久子,辻井康博,田守左千代,宮原賢吾,藤津滋生,山田道子,岸下和代,昆布操子,浅野十糸子,光斎重治,吉田真理子,杉本節子,吉井良邦,吉田暁
- ・ 7月 5日(月)委員会 NDC索引:連鎖索引 於:川崎宅(山下,志保田,吉田憲,吉田暁,野口,三浦,蔭山,前川,山田,川崎,山野)
- ・ 9月 2日(木)委員会 山下栄論文:件名索引法、PRECIS 於:川崎宅
- ・ 9月25日(土) 9月例会 分類目録、件名索引と件名目録/藤井千年,件名索引を実際につくってみて/吉田暁史 於:尼北図書館
- <出席> 高橋慶男,八田義一,浅野十糸子,山本美恵子,蔭山久子,三浦整,志保田務,高鷲忠美,岸下和代,昆布操子,前川和子,中村恵信,山野美贇子,山田道子,山田伸枝,川崎秀子,山下信,光斎重治
- ・ 10月4日(月)委員会 大谷女子短大図書館で実物を使って件名索引の実験をすることに決定 於:川崎宅
- ・ 10月30日(土)10月例会 分類目録の件名索引について(4)連鎖索引欧文文献の紹介その他/前川和子,吉田憲一,吉田暁史 於:寺田町駅前45ビル
- <出席> 川崎秀子,野口恒雄,山田伸枝,山田道子,岸下和代,昆布操子,山野美贇子,青山弘,佐藤敦子(阪外大),小前恭則,山本美恵子,浜口迪子,船越清美,田守左千代,辻井康博,山下信,蔭山久子,志保田務
- 例会終了後 委員会 選定図書総目録をもとに調査、11月例会の件(蔭山,志保田,山田,前川,吉田暁,吉田憲,野口,山下,山野,光斎,三浦)
- ・ 11月27日(土)11月例会(奉仕研究会と合同) 1)AACR2の適用上の問題:マイク資料を中心として/古川肇(中大図),2)分類目録の件名索引(5)分類法とchain indexing/吉田暁史,3)図書館学教育と図書館実務のかけ橋を求めて:「レファレンス・ワーク」と「分類」を中心に/葉袋秀樹(東大院) 於:大阪教育大
- <出席> 木下夏子,吉田礼子,田守左千代,辻井康博,日比野正代,鬼丸貞彦(芦屋市立),川崎秀子,崎本絢子,小前恭則,山本美恵子(阪市中央),三浦整,山田伸枝,高橋慶男,山野美贇子,蔭山久子,山下信,浅野十糸子,吉田憲一,中村恵信,桶樋達夫,森本佐智子,岸下和代,浦崎由起子,峯山美智子,山田道子,内河留美,田中恭子,小川泉,浜口迪子・柴田正子(京大),志保田務,松井宏,高鷲忠美(静岡女短大),坂本博(NDL)
- 例会終了後 懇親会 於:いわき荘。[特別参加]:西田文男,貴田春男
- ・ 12月9日(木)委員会 索引語、ことばの選択 於:川崎宅(吉田暁,吉田憲,志保田,野口,

山下,山田,浅野,前川,川崎,山野)

- ・ 12月18日(土)12月例会 分類目録の件名索引(6)Chain indexingのNDCへの適用 / 吉田暁史 於:大阪教育大

<出席> 山下信,三浦整,山本美恵子,小前恭則,志保田務,山野美贇子,前川和子,野口恒雄

- ・ 1983年 1月12日(水)委員会 [このころから委員会の記録不詳となる]

- ・ 1月29日(土) 1月例会 分類目録について考える:大阪外大図書館における書架分類と書誌分類との分離の実施を例に / 青山弘 於:大阪教育大

<出席> 山下信,桶樋達夫,山野美贇子,田守左千代,辻井康博,浅野十糸子,小前恭則,山本美恵子,木下夏子,崎本絢子,高橋慶男,三浦隆志(学生),山田伸枝,山田道子,志保田務,蔭山久子,川崎秀子,光斎重治,吉田暁史

[関連] 1月24日(月)-26日(水)逐次刊行物研究集会(東大) 志保田務,吉田暁史

この時期、山田常雄:東大図書館学長期研修生として在京。

[関連] 2月17日(木)第24回日図研研究大会(神戸市勤労会館)

整研G発表:分類目録の件名索引-連鎖索引法のNDCに対する適用 / 吉田暁史,吉田憲一,前川和子

- ・ 3月26日(土) 3月例会 NDCの体系検討のために(1)1)研究大会を振り返って / 吉田暁史, 2)NDC関係の文献紹介とDCにおける列挙順序の規定 / 吉田憲一 於:大阪教育大

<出席> 里見聡,三浦整,高橋慶男,小前恭則,山本美恵子,浅野十糸子,志保田務,山下信,浦崎由起子,八尾美智子,前川和子,吉田礼子,木下夏子,山田道子,中村恵信,山野美贇子,蔭山久子,藤井千年,田中恭子,河内美恵子,吉井良邦,柏田雅明(帝塚山学院短大)

- ・ 4月23日(土) 4月例会 NDCの体系検討のために(2) 1)Vickery, B. C.: Faceted classificationの講読(A-C) / 山田伸枝, 2)「教育分野」の分類検討 / 蔭山久子 於:大阪教育大

<出席> 山下信,高橋慶男,故選義浩,山田常雄,佐藤敦子,青山弘,志保田務,吉田礼子,木下夏子,浅野十糸子,中村恵信,山野美贇子,里見聡,下辻美安子,柏田雅明,小前恭則,山本美恵子,渡辺信一,山田道子,田中恭子,吉井良邦,光斎重治,前川和子,吉田暁史(帝塚山学院大)

- ・ 5月 9日(月)委員会

- ・ 5月28日(土) 5月例会 NDCの体系検討のために(3) 1)Vickery, B. C.: Faceted classificationの講読(D-F) / 山田伸枝, 2)「教育分野」の分類検討:具体例をもとにして / 蔭山久子 於:大阪教育大

<出席> 里見聡,柏田雅明,内河留美,山田道子,小川泉,桶樋達夫,山野美贇子,山本美恵子,堀恵子(阪市中央),三浦整,山下信,志保田務,吉田暁史

- ・ 6月13日(月)委員会 柏田氏を委員に加う

- ・ 6月25日(土) 6月例会 NDCの体系検討のために(4) 1)Vickery, B. C.: Faceted classificationの講読(G-I) / 川崎秀子, 2)「教育分野」の分類検討:NDC8版の修正試案 / 吉田暁史 於:大阪教育大

<出席> 柏田雅明,下辻美安子,山下信,三浦整,山本美恵子,堀恵子,山田道子,田中恭子,浅野十糸子,里見聡,小川泉,中村恵信,山野美贇子,桶樋達夫,山田伸枝

- ・ 8月 6日(土) 8月特別例会 図書館の利用と目録メカニズム / 伊藤順 於:大阪市内立中



中央図書館

<出席> 山田伸枝, 浅野十糸子, 小川泉, 長尾紀久子, 星屋真, 岩淵恭幸, 堀恵子, 山本美恵子  
(阪市中央), 光斎重治, 下辻美安子, 蔭山久子, 川崎秀子, 野口恒雄, 中川幸子, 山野美贇子,  
山下信, 三浦整, 志保田務, 吉田暁史

- ・ 9月24日(土) 9月例会 NDCの体系検討のために(5) 1)Vickery, B. C. : Faceted classificationの講読(J-L) / 三浦整, 2)「建築分野」の分類検討: 具体例をもとにして / 柏田雅明 於: 大阪教育大

<出席> 下辻美安子, 蔭山久子, 山野美贇子, 桶樋達夫, 山下信, 山田道子, 崎本絢子, 山本美恵子,  
前川和子, 峯山美智子, 高橋慶男, 光斎重治, 山田伸枝, 志保田務, 川崎秀子, 野口恒雄, 藤  
井絹一, 吉田暁史

- ・ 10月13日(木)委員会
- ・ 10月29日(土)10月例会 NDCの体系検討のために(6) 1)Vickery, B. C. : Faceted classificationの講読(M-O) / 前川和子, 2)「教育分野」の分類検討: 現物圖書の調査にもとづいて / 吉田暁史 於: 大阪教育大

<出席> 矢倉留美, 下辻美安子, 山野美贇子, 中村恵信, 峯山美智子, 浦崎由起子, 山下信, 山本  
美恵子, 堀恵子, 山田道子, 里見聡, 川崎秀子, 志保田務, 浅野十糸子, 三浦整, 山田伸枝

- ・ 11月9日(水)委員会
- ・ 11月26日(土)11月例会 NDCの体系検討のために(7) 1)Vickery, B. C. : Faceted classificationの講読(P-R) / 蔭山久子, 2)「教育分野」の分類検討: 分類試案を適用して / 吉田暁史 於: 大阪教育大

- ・ 12月15日(木)委員会
- ・ 12月24日(土)12月例会 NDCの体系検討のために(8) 1)Vickery, B. C. : Faceted classificationの講読(S-U) / 吉田憲一, 2)BC2の構造 / 山田常雄 於: 大阪教育大

<出席> 山下信, 蔭山久子, 山野美贇子, 中村恵信, 光斎重治, 矢倉留美, 柏田雅明, 堀恵子, 山  
本美恵子, 藤井絹一, 川崎秀子, タリ・イン・イラ, 山田伸枝, 小川泉, 浅野十糸子, 吉田暁史

- ・ 1984年 1月19日(木)委員会
- ・ 1月28日(土) 1月例会 NDCの体系検討のために(9)「教育分野」の検討: まとめ / 吉田  
暁史 於: 大阪教育大

<出席> 蔭山久子, 山野美贇子, 山下信, 中川幸子, 中村恵信, 吉田憲一, 三浦整, 山田道子, 藤  
井絹一, 堀恵子, 藤原稔子(花園大), 柏田雅明, 浅野十糸子, 山田伸枝

- ・ 2月 7日(火)委員会

[関連] 2月20日(月)第25回日図研研究大会(宝塚市ベガ・ホール)

整研G発表: NDC8版「教育」の検討 - ファット分析手法を用いて / 吉田暁史, 蔭山久子

- ・ 2月21日(火)委員会
- ・ 2月25日(土) 2月例会 1)LCにおけるMARC作成プロセスと閲覧者の利用、およびNDLにおける洋書データベースの作成と利用計画 / 坂本博, 2)ISBDの5year reviewの紹介 / 高鷲忠美 於: 大阪市立中央図書館

<出席> 山下信, 中田信正, 志保田務, 堀恵子, 山本美恵子, 蔭山久子, 三浦整, 吉田憲一, 桶樋  
達夫, 中川幸子, 中村恵信, 崎本絢子, 高橋慶男, 下辻美安子, 矢倉留美, 柏田雅明, 久保恭子,  
山田道子, 藤原稔子, 杉本節子, 森耕一, 藤井絹一, 光斎重治, 小川泉, 宝田育久, 田口瑛子, 大

城善盛,松井宏,青山弘,山田常雄,川崎秀子,野口恒雄,前川和子,吉田暁史

[関連] 3月29日(木)第9回整理技術全国会議(提言:志保田務,柏田雅明)

1984年度から庶務担当が、山下信氏から柏田雅明氏に。(書記:吉田暁史氏留任)。

- ・ 4月11日(水)委員会
- ・ 4月28日(土) 4月例会 NCR新版予備版本版化に向けて:第9回整理技術全国会議報告/  
柏田雅明 於:大阪教育大
- <出席> 蔭山久子,山野美贇子,中村恵信,山下信,三浦整,徳谷美喜子(梅花女短大),久保恭子,高橋慶男,高山仁,杉本節子,吉井良邦,川崎秀子,田守左千代,藤原稔子,堀恵子,山田道子,崎本絢子,吉田礼子,木下夏子,山田伸枝,吉田暁史
- ・ 5月10日(水)委員会
- ・ 5月26日(土)5月例会 昭和50年代目録の動向 1) / 志保田務ほか 於:大阪教育大  
<出席> 32名
- ・ 6月13日(水)委員会
- ・ 6月30日(土) 6月例会 昭和50年代目録の動向 2) / 志保田務 於:大阪教育大
- <出席> 前川和子,山田伸枝,山野美贇子,中川幸子,中村恵信,吉田憲一,山下信,三浦整,久保恭子,野口恒雄,下辻美安子,柏田雅明,高田直子(大阪幼児教育C),田口瑛子,小川泉,徳谷美喜子,山本美恵子,中井理子(阪市中央),藤井絹一,福広悦子,吉田暁史
- ・ 7月12日(木)委員会
- ・ 7月28日(土) 7月例会 昭和50年代の日本における目録の動向(3)目録の機械化 / 大城善盛(京外大) 於:大阪市立中央図書館
- <出席> 山下信,山田伸枝,山野美贇子,中村恵信,吉田憲一,中井理子,山本美恵子,松井宏,藤井絹一,山元敦子(帝塚山短大),蔭山久子,吉井良邦,高田直子,山田道子,久保恭子,三浦整,柏田雅明,福広悦子,吉田暁史
- ・ 8月 3日(金),17日(金)委員会
- ・ 9月22日(土) 9月例会 昭和50年代の日本における主題検索法の動向 / 藤井千年ほか  
於:尼崎北図書館 <出席> 17名
- ・ 10月 6日(土)委員会 於:大阪教育大
- ・ 10月 8日(月)委員会 於:川崎宅
- ・ 10月20日(土)10月例会 NCR新版予備版批判史:本版化に備えて(1) / 山下信,柏田雅明  
於:大阪教育大
- <出席> 蔭山久子,宝月道子,中川幸子,山野美贇子,高橋慶男,中谷高幸(TRC),三浦整,下辻美安子,久保恭子,吉井奈緒美(滋賀女短大),藤原稔子(花園大),高田直子,北村清美,徳谷美喜子,八木由美,中井理子,野口恒雄,山田伸枝,志保田務,福広悦子,吉田暁史
- ・ 11月 7日(水)委員会
- ・ 11月17日(土)11月例会 NCR新版予備版批判史:本版化に備えて(2) / 志保田務ほか 於:  
大阪教育大
- <出席> 藤原稔子,山田常雄,下辻美安子,山野美贇子,中谷高幸,八木由美,中井理子,山田道子,志保田務,三浦整,吉井奈緒美,野口恒雄,川崎秀子,山下信,山田伸枝,蔭山久子,吉田暁史
- ・ 11月24日(土), 12月 6日(木), 12月15日(土)委員会
- ・ 12月22日(土)12月例会 1)書誌用語「逐次刊行物」「シリーズ」「多巻もの」の検討 / 岩下康夫

- 2) 目録規則構造の基礎的研究：記述を中心に / 柏田雅明 於：大阪教育大  
 < 出席 > 蔭山久子, 志保田務, 石井道悦 (兵教大), 山下信, 三浦整, 山野美賛子, 北村清美, 久保  
 恭子, 八木由美, 中井理子, 川崎秀子, 吉田暁史
- [関連] 1985年1月刊行の『界』36(5)(通号200号)特集 わが国における図書館図書館学の発展  
 : 昭和50年代を中心に』に収録の「目録界の動向」「主題検索法の現状を探る」、整  
 研メハによる執筆。
- ・ 1985年 1月19日(土) 1月例会 オンライン目録をめぐる問題について / 石井道悦 於：大阪教  
 育大
  - < 出席 > 仲清志 (兵教大), 柏田雅明, 下辻美安子, 蔭山久子, 西田鉦子, 加藤登, 山下信, 高橋慶  
 男, 三浦整, 吉井良邦, 光斎重治, 高山仁, 山野美賛子, 高田直子, 志保田務, 中井理子, 八木由  
 美, 吉井奈緒美, 前川和子, 福広悦子, 吉田暁史
  - [関連] 2月21日(木)第26回日図研研究大会(立命館大学)  
 整研G発表：目録規則構造の基礎的研究 - 記述構造を中心に / 山下信, 柏田雅明, 吉  
 田暁史
  - [関連] 3月23日(土)第10回整理技術全国会議(吉田憲, 吉田暁, 野口, 志保田)  
 この全国会議はここで停止する
  - ・ 3月30日(土) 3月例会 第10回全国会議報告 / 吉田憲一 於：大阪教育大
  - < 出席 > 桶樋達夫, 柏田雅明, 蔭山久子, 下辻美安子, 高橋慶男, 光斎重治, 志保田務, 杉本節子,  
 中村恵信, 山下信, , 三浦整, 中井理子, 八木由美, 山田伸枝, 山野美賛子, 吉井奈緒美, 吉井良  
 邦, 藤井千年, 久保恭子, 前川和子, 福広悦子, 吉田暁史
  - 1985年4月から、庶務担当が柏田雅明氏から三浦整, 前川和子氏に、書記(整理技術研究グ  
 ループ報告執筆)は、吉田暁史氏から三浦整氏に変わる。
  - ・ 4月16日(火)委員会
  - ・ 4月27日(土) 4月例会 NCR本版案と予備版、ISBD、AACR2の比較(1) / 野口恒雄, 吉田憲一  
 於：大阪教育大 < 出席 > 19名
  - ・ 5月 8日(水)委員会
  - ・ 5月25日(土) 5月例会 NCR本版案と予備版、ISBD、AACR2の比較(2) / 野口恒雄, 吉田憲一  
 於：大阪教育大 < 出席 > 21名
  - ・ 6月 6日(木)委員会 於：大阪市大医学部
  - ・ 6月22日(土) 6月例会 NCR本版案と予備版、ISBD、AACR2の比較(3) / 野口恒雄, 吉田憲一  
 於：大阪教育大 < 出席 > 15名
  - ・ 7月10日(水)委員会 NCR本版案、用語グループと書誌階層グループに分ける
  - ・ 8月 3日(土)8月例会 NCR本版案と予備版、ISBD、AACR2の比較(4) / 野口恒雄, 吉田憲一  
 於：大阪市大医学部 < 出席 > 17名
  - ・ 9月28日(土) 9月例会 件名目録の現状：基本件名標目表第3版刊行以後 / 藤井千年 於  
 : 大阪教育大 < 出席 > 19名
  - ・ 10月 9日(水)委員会
  - ・ 11月 2日(土)11月例会 NCR本版関西委員会検討会に向けて 於：大阪教育大
  - ・ 11月 6日(水)委員会
  - [関連] 11月16日(土) NCR本版関西検討会(尼崎北図書館) コメント：志保田務, 野口恒雄, 吉

田暁史

- ・ 12月14日(土)12月例会 NCR本版第2次案批判：「関西検討会」の報告を中心に 於：大阪市立中央図書館 <出席> 12名
- ・ 1986年 1月 9日(木), 2月 5日(水)委員会
- ・ 2月15日(土) 2月例会 NCR本版策定のための目録専門家会議に向けて / 丸山昭二郎 於：大阪教育大 <出席> 24名
- [関連] 2月22日(土)NCR本版策定の目録専門家会議：志保田, 吉田憲, 野口恒雄
- [関連] 2月27日(木)第27回日図研研究大会(天王寺区民センター)  
整研G発表：日本目録規則本版第2次案批判 / 志保田務, 野口恒雄, 三浦整, 吉田暁史
- ・ 3月11日(火), 3月28日(金)委員会
- ・ 4月 5日(土) 4月例会 中小図書館でのコンピュータによる主題検索 / 藤井千年 於：尼崎北図書館 <出席> 18名
- ・ 4月23日(水)委員会
- ・ 5月24日(土) 5月例会 NDC改訂と分類委員会の動き / 石山洋 於：大阪教育大 <出席> 23名
- 6月より、PRECIS : a manual of concept analysis and subject indexing / Derek Austin. -- 2nd ed. -- British Library, 1986. 輪読開始
- ・ 6月17日(火)委員会
- ・ 6月28日(土) 6月例会 NDC9版への希望 / 浅野十系子 於：大阪教育大 <出席> 23名
- ・ 6月30日(月) PRECIS 輪読会2 於：大阪教育大
- ・ 7月30日(水)委員会
- ・ 8月 5日(火)神院大へUTLASの見学(川崎, 蔭山, 前川, 柏田, 三浦, 吉田暁)
- [関連] 8月 9日(土) ~ 10日(日)合宿：滋賀医大(前畑典弘氏：図書館事務長)
- [関連] 8月16日(土) 8月例会 D.クックを囲む研究集会 / Donald Cook(大城善盛通訳) 於：大阪市立中央図書館 <出席> 35名
- [関連] 8月22日(金)IFLA東京大会で研究発表：高鷲忠美, 志保田務, 大城善盛
- ・ 8月22日(金)委員会
- ・ 9月 8日(月), 29(月) PRECIS 輪読会3, 4
- ・ 9月27日(土) 9月例会 件名目録の現状と課題 / 石塚栄二 於：大阪教育大 <出席> 19名
- ・ 10月25日(土)10月例会 大阪外大における図書館業務の電算化システム(見学会)  
<出席> 杉本節子, 吉井良邦, 三浦整, 拝田真紹, 志保田務, 松室隆宗, 川崎秀子, 蔭山久子, 青山弘, 吉田暁史
- ・ 11月 8日(土)委員会
- ・ 11月18日(火) PRECIS 輪読会5
- ・ 11月29日(土)11月例会 NCR本版第3次案：書誌階層規定を中心に / 志保田務 於：大阪市大医学部図書室 <出席> 18名
- ・ 12月 4日(木) PRECIS 輪読会6
- [関連] 12月10日 『NDC変換便覧』責任編集・志保田務, 野口恒雄 刊行：日外アソシエーツ
- ・ 12月20日(土)12月例会 NCR本版第3次案：書誌階層規定(2) / 志保田務 於：大阪教育大

- ・ 12月28日(日)委員会
  - ・ 1987年 1月13日(火) PRECIS 輪読会7
  - ・ 1月16日(土) 1月例会 新学校図書館目録規則案について / 高鷲忠美 於：大阪市立大学  
医学部 <出席> 16名
  - ・ 1月27日(火) PRECIS 輪読会8
- [関連] 2月19日(木)第28回日図研研究大会(大阪府立国際児童文学館)
- 整研G発表：NCR本版3次案批判 - 標目、書誌階層、用語 / 柏田雅明, 志保田務, 野口恒  
雄, 吉田憲一, 吉田暁史
- ・ 2月24日(火) PRECIS 輪読会9

## X 書誌階層の検討、主題関係輪読の継続

- ・ 2月28日(土) 2月例会 学術情報システムの目録 / 堤美智子 於：大阪教育大 <出席> 25  
名
  - ・ 3月 5日(木)委員会
  - ・ 3月 9日(月) PRECIS 輪読会10
  - ・ 3月29日(日)委員会
- 1987年度から、書記担当(整理技術研究グループ報告執筆)が三浦整氏から吉田暁史氏に  
変わる。(庶務担当は、三浦整, 前川和子氏が留任)
- ・ 4月 7日(火), 17日(金) PRECIS 輪読会11, 12
  - ・ 4月13日(月), 18日(土)委員会
  - ・ 4月25日(土) 4月例会 PRECIS / 川崎秀子, 吉田暁史 於：大阪市大医学部  
<出席> 三浦整, 光斎重治, 杉本節子, 土屋久子, 柏田雅明, 山下信, 前畑典弘, 柴田正美, 高畑  
悦子, 蔭山久子, 前川和子
  - ・ 4月30日(木) PRECIS 輪読会13
  - ・ 5月 6日(水)委員会 DDCについて
  - ・ 5月19日(火) PRECIS 輪読会14
  - ・ 5月23日(土) 5月例会 DCにおける記号の合成と文学の分類 / 蔭山久子, 柏田雅明 於：  
桃山学院大学司書講習事務室  
<出席> 三浦整, 杉本節子, 平方善雄, 高宮寿子, 小前恭則, 高畑悦子(追大図), 乾美穂子, 田中  
俊子, 波多野富喜子, 美濃部綾子(京大教養部), 松井宏, 前川和子, 谷口善美, 吉田暁史
  - ・ 5月28日(木), 6月11日(木) PRECIS 輪読会15, 16
  - ・ 6月17日(水)委員会
  - ・ 6月27日(土) 6月例会 DCにおける文学の分類：記号の組立の実際 / 柏田雅明, 吉田暁史  
於：大阪市大医学部  
<出席> 光斎重治, 平方善雄, 久保恭子, 山田伸枝, 竹林尚子, 山本貴子(国際日本文化研究  
C), 山下信, 高畑悦子, 田中伸尚(兵医大), 田中綾子, 小山美智子(京大教養部), 高宮寿子,  
小前恭則, 前畑典弘, 川崎秀子, 蔭山久子, 三浦整, 前川和子
  - ・ 7月 6日(月), 22日(水) PRECIS 輪読会17, 18

- ・ 7月 9日(木)委員会
- ・ 7月25日(土) 7月例会 「DC」の特徴、構造：DC19版の序説を読む / 平方善雄 於：大阪市立中央図書館
- < 出席 > 山田道子, 山下信, 田中伸尚, 井宮万貴(大阪芸大), 寺嶋直子(近大), 美濃部綾子, 小山美智子, 波多野富喜子(京大教養部), 蔭山久子, 辻井康博, 田守左千代, 光斎重治, 杉本節子, 高畑悦子, 高宮寿子, 小前恭則, 川崎秀子, 三浦整, 志保田務, 前川和子, 吉田暁史
- [関連] 8月20日(木)山下信氏を励ます会 於：大阪ガ・テンパ・レ  
(大阪教育大学定年と流通科学大学設立準備室就職)  
8月より『情報検索の言語』(ランカスター著)の輪読開始
- ・ 8月27日(木) PRECIS 輪読会19
- ・ 8月29日(土) 8月例会 JICST科学技術用語シラバス(1987年版)：その概要と今後の動向 / 増田邦久 於：大阪市立中央図書館
- < 出席 > 前川和子, 蔭山久子, 高畑悦子, 田中伸尚, 杉本節子, 光斎重治, 向畑久仁(大教大), 福広悦子(英知大), 田守左千代, 高宮寿子, 小前恭則, 井宮万貴, 柏田雅明, 寺嶋直子, 松本満里, 桒上衛, 山下信, 野口恒雄, 川崎秀子, 中川幸子, 吉田憲一, 志保田務, 三浦整, 吉田暁史
- ・ 9月10日(木)委員会 小委員会制度改革：参加自由な研究会方式、「小委員会」は「研究会」と改称、「研究会」と「例会」の2本立てとする
- ・ [関連] 9月21日(月)『日本目録規則1987年版』(JLA)刊行
- ・ 9月22日(火) PRECIS 輪読会20
- ・ 9月26日(土) 9月例会 DDCの特徴と構造：DDCの序文を読む(2) / 平方善雄 於：大阪市立中央図書館
- < 出席 > 三浦整, 前川和子, 志保田務, 田中伸尚, 辻井康博, 田守左千代, 美濃部綾子, 小山美智子, 波多野富喜子, 柏田雅明, 山下信, 光斎重治, 高宮寿子, 小前恭則, 中村恵信, 吉田暁史
- ・ 10月 2日(金), 16日(金) PRECIS 輪読会21, 22
- ・ 10月 7日(水)研究会 ランカスター読み合わせ会?
- ・ 10月24日(土)10月例会 件名標目表とシラバス：BSHを考える(1) / 吉田暁史 於：大阪市立中央図書館
- < 出席 > 前川和子, 峯山美智子, 川合智子(大谷女短大), 高橋慶男, 田中伸尚, 杉本節子, 光斎重治, 平方善雄, 松井宏, 蔭山久子, 山下信, 柏田雅明, 伊藤順, 高宮寿子, 三浦整
- ・ 11月10日(火)研究会 ランカスター読み合わせ会?
- [関連] 11月16日(月)日図研研究例会 書誌階層 / 志保田務 於：大阪府立中之島
- ・ 11月17日(火) PRECIS 輪読会23
- ・ 11月28日(土)11月例会 件名付与作業を行なってみて：BSHを考える(2) / 吉田暁史 於：大阪市立中央図書館
- < 出席 > 川崎秀子, 田中伸尚, 柴田正美, 高橋慶男, 杉本節子, 山田伸枝, 蔭山久子, 前川和子, 峯山美智子, 小山富美子, 久保恭子, 高宮寿子, 三浦整
- ・ 12月 3日(木)研究会 ランカスター読み合わせ会?
- ・ 12月 8日(火), 21日(月) PRECIS 輪読会24, 25
- [関連] 12月18日(金)日図研研究例会 PRECISの特質 / 吉田暁史 於：大阪市立中央
- ・ 12月26日(土)12月例会 NCR1987年版の用語 / 野口恒雄 於：NTT上六荘

<出席> 山野美贇子, 柏田雅明, 岡光健二, 寺谷智行(高野山大), 松本満里(近大), 久保恭子, 柴田正美, 田中伸尚, 三浦整, 渡辺信一, 伊藤順, 森崎震二, 高宮寿子, 小松明子, 杉本節子, 前畑典弘, 高畑悦子, 志保田務, 向畑久仁, 田守左千代, 前川和子, 川崎秀子, 吉田暁史

・ 1988年 1月 7日(木)研究会 ランカスター読み合わせ

[関連] 1月12日(火), 19日(火), 26日(火)NCR講習会 / 桃山学院大学司書講習事務室主催

・ 1月14日(木), 22日(金) PRECIS 輪読会26, 27

・ 1月28日(木)研究会 ランカスター読み合わせ 於: 大阪クラブ

・ 1月30日(土) 1月例会 日本図書館研究会研究大会の発表に向けて: BSHを考える(3) / 吉田暁史 於: 大阪市立中央図書館

<出席> 三浦整, 志保田務, 柏田雅明, 能美純子(大芸大), 高宮寿子, 小松明子(阪市中央), 小川富美子(園田女大), 向畑久仁, 蔭山久子, 前川和子, 山田伸枝

・ 2月 4日(木) PRECIS 輪読会28

・ 2月19日(金)研究会 ランカスター輪読会 於: なにわ会館

[関連] 2月29日(月)日本図書館研究会第29回研究大会(京大会館)

整研G発表: BSHのシソーラス化を考える / 吉田暁史

・ 3月 3日(木), 17日(木), 31日(木)研究会 ランカスター輪読会 於: なにわ会館

・ 3月 8日(火) PRECIS 輪読会29

・ 3月26日(土) 3月例会 1)日本図書館研究会研究大会発表報告: BSHを考える(4) / 吉田暁史, 2)日本索引家協会第7回セミナー「大学図書館と主題検索: 最近の事例から」(3/19)参加報告 / 能美純子 於: 桃山学院大学司書講習事務室

<出席> 三浦整, 前畑典弘, 小松明子, 高宮寿子, 志保田務, 柏田雅明

・ 3月28日(月), 4月12日(火) PRECIS 輪読会30, 31

・ 4月17日(日) 4月例会 BSHのシソーラス化を求めて: 島根県立図書館における実践を通して / 豊田邦雄 於: 大阪市立中央図書館

<出席> 三浦整, 中嶋通子・能美純子, 埜上衛, 柴田正美, 藤井千年(尼崎市立[中央館館長]兼・教育次長), 蔭山久子(帝塚山短大), 古茂田誠子(帝塚山大), 山田伸枝, 志保田務, 光斎重治, 杉本節子, 小松明子, 柏田雅明, 高畑悦子, 前川和子, 向畑久仁, 吉田暁史

・ 4月22日(金)研究会 ランカスター輪読会 於: 大阪クラブ

・ 4月27日(火) PRECIS 輪読会32

・ 5月10日(火)研究会 ランカスター輪読会 於: なにわ会館

・ 5月21日(土) 5月例会 情報の整理と提供: 大学図書館員30年間の関心事 / 光斎重治 於: なにわ会館

<出席> 三浦整, 柏田雅明, 能美純子, 安藤久美子, 小松明子(阪市中央), 蔭山久子, 前川和子, 山田伸枝, 高橋慶男, 田守左千代, 辻井康博, 山野美贇子, 中村恵信, 桶樋達夫, 野口恒雄, 杉本節子, 平方善雄, 岸田絹子, 田村俊明, 久保恭子, 高畑悦子, 吉田暁史

例会後 光斎重治氏 中部大学図書館事務部長就任祝い 発起人: 浅野次郎, 姉川宗夫, 塩見昇, 志保田務, 西田文男, 藤井収, 藤井和夫, 藤井千年, 山下信 於: なにわ会館

<参加者> 光斎重治, 浅野次郎, 葭間恵弘, 姉川宗夫, 石井道悦, 石井敬三, 石塚栄二, 伊藤昭治, 岩井勇, 岩本博, 大國克子, 桶樋達夫, 小野泰昭, 蔭山久子, 柏田雅明, 加戸文子, 川崎秀子, 岸田絹子, 久保恭子, 國井邦子, 坂田摩耶子, 寒川登, 塩見昇, 柴田正美, 志保田務, 杉本節子, 高

橋慶男, 田丸恒夫, 田守左千代, 田村俊明, 出口安正, 天満隆之輔, 中嶋正夫, 長洲福美, 中村恵信, 鍋嶋哲郎, 西田文男, 能美純子, 野口恒雄, 拜田真紹, 橋野みちよ, 平方善雄, 福留武士, 藤井千年, 藤井収, 藤井和夫, 前川和子, 三浦整, 向畑久仁, 森川彰, 山下信, 山田伸枝, 山野美贇子, 山村恵, 吉井良邦, 吉田暁史, 吉田真理子, 吉富啓子, 渡辺信一

- ・ 5月25日(水)研究会 図書館学シリーズの作成、NCR1987年版コンメンタル関係 於：なにわ会館 (志保田, 野口, 三浦, 柏田, 川崎, 能美, 前川, 蔭山, 吉田暁)
- ・ 5月31日(火)研究会 ランカスター輪読会 於：大阪クラブ
- ・ 6月 4日(土)研究会 1)PRECIS 輪読会33 <15:00~17:00>, 2)図書館学シリーズ、NCRコンメンタル検討 <17:00~> 於：大阪クラブ (野口, 志保田, 柏田, 三浦, 川崎, 能美, 前川, 吉田暁)
- ・ 6月17日(金), 7月13日(水) PRECIS 輪読会34, 35
- ・ 6月22日(水)研究会 ランカスター輪読会 於：大阪クラブ
- ・ 6月25日(土) 6月例会 インデックスの評価：ランカスター著『情報検索の言語』第13章を中心に / 能美純子 於：大阪市立中央図書館
- <出席> 三浦整, 柏田雅明, 川崎秀子, 桒上衛, 杉本節子, 田村俊明(阪市大), 安藤久美子, 小松明子, 山下信, 前川和子, 吉田暁史
- ・ 7月 6日(水)ランカスター輪読会 於：大阪クラブ
- ・ 7月23日(土) 7月例会 PRECISの紹介(2)differencingを中心として / 三浦整 於：大阪市立中央 <[参照] 『界』v.41(1):1989.5>
- <出席> 柏田雅明, 山田伸枝, 能美純子, 小松明子, 安藤久美子(阪市中央), 田村俊明, 杉本節子, 向畑久仁, 松井宏, 川崎秀子, 蔭山久子, 前川和子, 吉田暁史
- ・ 8月 4日(木)ランカスター 於：日図研事務所(中津)
- ・ 8月29日(月)研究会 31日8月特別例会(JICST坂上氏講演)に備えた勉強会 於：大谷学園帝塚山学舎
- ・ 8月31日(水) 8月特別例会 JICST科学技術用語シリーズの作成過程 / 坂上安彦(JICST情報部) 於：大谷帝塚山学舎14~17時 <[参照] 『界』v.41(1):1989.5>
- <出席> 高橋慶男, 中川幸子, 向畑久仁, 蔭山久子, 能美純子, 小松明子, 峯山美智子, 前川和子, 川崎秀子, 三浦整, 吉田暁史
- ・ 9月 7日(水), 27日(火) PRECIS 輪読会36, 37(終了)
- ・ 9月 「図書館学年次文献目録」1982年版タイトル分担入力(吉田暁, 野口, 前川, 川崎, 柏田, 三浦, 能美)
- ・ 9月24日(土) 9月例会 図書館学シリーズの作成過程(1)マイクロ・シリーズの試作 / 吉田暁史 於：大阪市立中央図書館 <[参照] 『界』v.41(1):1989.5>
- <出席> 川崎秀子, 蔭山久子, 中嶋通子, 能美純子, 前川和子, 峰山美智子, 山田伸枝, 小松明子, 三浦整, 柏田雅明, 松井宏, 田中伸尚
- ・ 10月 4日(火)研究会 ランカスター 於：大谷学園帝塚山学舎
- [関連]10月 7日：山田常雄氏御逝去。  
[参考] 『分類と索引とデータベース』山田常雄氏追悼論集刊行会 1990.6
- ・ 10月22日(土)10月例会 NCR1987年版「書誌階層」理解をすすめるために / 志保田務 於：大阪市立中央図書館 <[参照] 『界』v.41(1):1989.5>



- < 出席 > 山本貴子, 山下信, 高畑悦子, 山田伸枝, 能美純子, 杉本節子, 田村俊明, 安藤久美子, 小松明子, 柏田雅明, 蔭山久子, 松井宏, 北村清美, 埜上衛, 三浦整, 前川和子, 峯山美智子, 田窪直規, 吉田暁史
- ・ 10月28日(金)日外アソシエーツ 図書館情報学シリーズに関する交渉 (吉田暁)
- ・ 11月15日(火)研究会 文献紹介 於: 大谷学園帝塚山学舎
- ・ 11月26日(土)11月例会 「自然語索引と統制語索引: 文献紹介 / 田村俊明, 三浦整, 能美純子 於: 大阪市立中央図書館 <[参照] 『界』 v.41(1):1989.5>
- < 出席 > 田窪直規, 小松明子, 安藤久美子, 峯山美智子, 前川和子, 杉本節子, 川崎秀子, 柏田雅明, 吉田暁史
- ・ 11月29日(火)研究会 (ランカスター輪読終了) 於: 大谷帝塚山学舎
- ・ 12月17日(土)12月例会 図書館情報学シリーズの作成(2) / 吉田暁史 於: 大阪市立中央図書館
- < 出席 > 能美純子, 蔭山久子, 辻井康博, 小松明子, 安藤久美子, 山下信, 柏田雅明, 三浦整, 前川和子
- ・ 12月 ~ 1989年1月5日 「図書館学年次文献年報」1982年版の書誌事項分担入力 (吉田, 蔭山, 前川, 川崎, 柏田, 三浦, 能美) 日外アソシエーツから10年分のデータ提供を受ける見返り作業。

## X シソーラス化を目指す入力、作成への挑戦と停滞

- ・ 1989年 1月14日(土)研究会 今後の研究テーマを検討
- ・ 2月 4日(土) 1月例会 図書館情報学シリーズの作成(3) / 吉田暁史 於: 大谷帝塚山学舎 <[参照] 『界』 v.41(1):1989.5>
- < 出席 > 安藤久美子・小松明子, 能美純子, 田窪直規, 志保田務, 蔭山久子, 前川和子, 柏田雅明
- ・ 2月15日(水)研究会 今後のテーマ: 図書館情報学シリーズ、BC2序文輪読、LC件名、J/BISC、DDC20版
- [関連] 3月 2日(木)第30回日図研研究大会 (光華女子大学)  
整研G発表: 図書館情報学シリーズの作成 / 吉田暁史, 能美純子
- ・ 3月23日(木)研究会 3月例会(4/1日)の運営、5月例会 (87年版研究集会(JLA)報告: 志保田務) 於: なにわ会館ロビー (志保田, 野口, 吉田憲, 吉田暁, 山田, 蔭山, 前川, 三浦, 能美, 田窪)
- ・ 4月 1日(土) 3月例会 現場からみた整理: 主題目録を含めて / 椎葉・子 於: 大阪市立中央図書館 <[参照] 『界』 v.41(2):1989.7>
- < 出席 > 浅野十糸子, 丸本郁子, 原田勝, 埜上衛, 柴田正美, 三浦整, 蔭山久子, 前川和子・峯山美智子, 岡田享子・吉田暁史, 志保田務, 能美純子, 野口恒雄, 田窪直規, 高畑悦子, 田村俊明, 山下信, 小松明子, 向畑久仁, 井上宏二(平安女短大), 四方喜美子(神戸学院女短大), 谷嶋正彦(大阪信愛女短大), 淀川裕美(嵯峨美短大)
- 例会後 椎葉・子氏(東京女子大定年退職)夕食会
- ・ 4月20日(木) 日外アソシエーツから「図書館学年次文献目録」1978~81年のタイトルと、頻度順一覧届く 10年分が完全にそろふ

- ・ 4月22日(土) 4月例会 最近の目録に関する会議から：1.書誌階層と書誌記述(日本索引家協会第8回セミナー 1989.3.18), 2.NCR87検討会(JLA目録委員会 1989.3.27) / 志保田務, 能美純子 於：大阪市立中央 <[参照] 『界』 v.41(2):1989.7>
- <出席> 三浦整, 蔭山久子, 前川和子, 峯山美智子, 田窪直規, 高畑悦子, 小松明子, 安藤久美子, 山野美贇子, 柏田雅明, 山田伸枝, 武内隆恭, 田中伸尚, 吉田暁史
- 例会終了後 [研究会?] 5月例会(J/BISC)の打ち合せと、BC2読み合わせ、シラ作業の進め方等

## X コンピュータ化及びBC2

- ・ 5月 9日(火)研究会 BC2輪読会(第1回) / 吉田暁史 於：大阪教育大塩見研究室(三浦, 柏田, 吉田, 蔭山, 能美, 前川, 山田。田窪, 高畑)  
庶務担当世話人が、前川氏から柏田氏に変わる。三浦氏庶務留任。蔭山氏会計留任 書記、能美氏、田窪氏(柏田氏兼務)
- ・ 5月18日(木)見学と研究会 豊中市立野畑図書館(15時~17時半)コンピュータによる件名検索、BSHの参照入力  
見学：<参加者> 志保田, 三浦, 能美, 前川, 峯山, 吉田暁史。  
研究会：BC2輪読会(第2回) / 柏田 於：大阪クラブ(三浦, 能美, 吉田暁, 柏田, 田窪, 山田)
- 5月21日(日)日図研評議員会(11時~13時)於：高槻市立小寺池図書館  
整研関係 評議員：蔭山, 川崎, 吉田暁 / 理事：山田(推薦理事)
- ・ 5月27日(土) 5月例会 13時~16時：J-BISC各社(NEC, ソニー, 富士通)実演 15時~17時：J-BISCの検討 / 大教大、参考業務への活用例から見たJ-BISCの問題点 / 寒川登, 最近のJ-BISC事情 / 遠矢勝昭(JLA), 整理技術の基本的立場からみたJ-BISCの問題点 / 吉田暁史 於：大阪市立中央 <出席> 36名 <[参照] 『界』 v.41(3):1989.9>
- ・ 6月 8日(木)研究会 於：谷町荘
- ・ 6月24日 BC2輪読会(第3回) / 田窪 於：豊中市立野畑図書館(三浦, 柏田, 蔭山, 能美, 前川, 高畑, 山田, 田窪, 吉田)
- ・ 6月24日(土) 6月例会 J-BISCを用いた目録作成：報告 / 浦川嵩(野畑図書館), 加藤登(大教大池田) 於：豊中市立野畑図書館 <[参照] 『界』 v.41(3):1989.9>
- <出席> 三浦整, 柏田雅明, 蔭山久子, 能美純子, 前川和子, 山田伸枝, 吉田暁史, 中井, 埜上衛, 原田勝, 森耕一, 伊藤昭治, 松井, 高橋
- ・ 6月28日(水)研究会 BC2輪読会(第4回) / 能美 於：桃山講習事務室(三浦, 柏田, 蔭山, 能美, 前川, 山田, 田窪, 志保田, 吉田)
- ・ 7月13日(木)研究会 BC2輪読会(第5回) 於：谷町荘
- ・ 7月22日(土) 7月例会 LICS-U桃山ハブシステム / 小原靖(桃大図書館) 於：桃山学院大学 <出席> 27名 <[参照] 『界』 v.41(6):1990.3>
- ・ 8月 3日, 9月 5日(火)研究会 BC2輪読会(第6-7回) 於：大谷帝塚山学舎
- ・ 9月30日(土) 9月例会 NACSIS-CATとの接続とローカル目録システムの基本設計 / 北克一(摂南

大学図) 於: 桃山司書講習事務室 <出席> 17名 <[参照] 『界』41(5)1990.1>

例会終了後 打ち合せ 研究大会テーマ, NCR'78論考・アンケート, 例会について, 委員会の持ち方について 委員の確認 [幹事(柏田雅明) 会計(蔭山久子) 例会司会(三浦整) 例会報告(能美純子), 委員: 藤井千年, 川崎秀子, 前川和子, 野口恒雄, 志保田務, 田窪直規, 山田伸枝, 山下信, 吉田憲一, 吉田暁史, 杉本節子[新任]]

## XV NCR1987年版の実用施策

NCR1987年版の実用施策を打ちだそうとした時期である。またシソーラス等に関する研究会等も続けられた。

- ・ 10月18日(水)委員会 1)例会予定, 2)研究大会予定 テーマ: NCR1987年版の実用に関する研究 / 発表者: 志保田, 能美, 野口, 三浦, 3)その他 於: 桃山司書講習事務室(柏田, 志保田, 能美, 前川, 三浦, 吉田, 野口, 田窪)
- ・ 10月 2日(月)研究会 BC2輪読会(第8回) 於: 大谷帝塚山学舎
- ・ 10月28日(土)10月例会 LICIS-Uと北大図書館システム / 佐藤和宣(NCS) 於: 大阪市立中央 <出席> 33名 <[参照] 『界』41(5)1990.1>  
終了後 向畑氏の姫路独協大就職を祝う会(ますめ)
- ・ 10月31日(水)研究会 BC2輪読会(第9回) 於: 大谷帝塚山学舎
- ・ 11月 6日(月) 目録アンケート用紙発送作業 於: 桃山司書講習事務室(柏田, 志保田, 能美, 前川, 三浦, 吉田, 野口, 田窪, 山田, 杉本, 蔭山)
- ・ 11月13日(月)研究会 シソーラス輪読会(第1回) 於: 大谷帝塚山学舎
- ・ 11月25日(土)11月例会 早稲田大学IBM総合情報システムWINE-DOBIS/E検討会 / 倉賀野哲宏(日本IBMライブラリー・サポートセンター), 菅原俊, 斉藤明(早大図), 加茂健二(紀伊国屋書店図書館システム課) 於: 本町IBMビル <出席> 44名 <[参照] 『界』41(6)1990.3>
- ・ 11月27日(月)研究会 シソーラス輪読会(第2回) 於: 大谷帝塚山学舎
- ・ 12月11日(月)委員会 アンケート回答状況、1月例会予定 於: 桃山司書講習事務室
- ・ 12月16日(土)12月例会 NCR1987年版の実用に関する研究 / 志保田務 於: 大阪市立中央 <出席> 25名 <[参照] 『界』v.41(6):1990.3>
- ・ 1990年 1月11日(木)委員会 アンケート結果の概要報告ほか 於: 桃大司書講習事務室(柏田, 能美, 田窪, 吉田, 野口, 蔭山, 志保田, 三浦)
- ・ 1月18日(木)研究会 シソーラス輪読会 於: 桃大司書講習事務室
- ・ 1月27日(土)1月例会 NCR1987年版の実用に関する研究: アンケート調査を中心に / 志保田務 於: 大阪市立中央図書館
- ・ 2月 8日(木)研究会 シソーラス輪読会 於: 桃大司書講習事務室
- ・ 2月17日(土)委員会 3月例会予定、研究大会準備状況 於: 桃大司書講習事務室(柏田, 能美, 吉田, 野口, 蔭山, 志保田, 三浦, 山田, 前川, 杉本)
- ・ 2月22日(木)研究会 シソーラス輪読会 於: 桃大司書講習事務室
- [関連] 2月26日(月)第31回日本図書館研究会研究大会(阪南大学)  
整研G発表: 「日本目録規則(NCR)1987年版の実用を図って / 野口恒雄, 志保田務, 能

美純子,三浦整 <[参照]『界』42(2):1990.7>

## X 9版に向け動き出したNDCの検討

NDC9版への始動が見られた時期、整研もこれに合わせた研究会を中心に動いた。この時期、アメリカへ目録視察に出かけたり、学会に協力しさらに新しい人からの個人発表も見られた。この時期一方では組織力の後退が見られ、確かな形での活動記録が残っていない等の弱点も見られる。

- ・ 3月8日(木)委員会 3月例会予定、年報の発行について、世話人の任期について、会計報告、活動計画：目録実態論・NDCの追究など 於：桃大司書講習事務室（柏田, 能美, 吉田, 野口, 蔭山, 志保田, 三浦, 前川, 田窪）
- ・ 3月12日(月)研究会 ショーラス輪読会 於：桃大司書講習事務室  
[関連] 3月23日-4月2日 アリゾナ&カリフォルニア図書館紀行：志保田務, 能美純子, 三浦整, 前川理女, 垣内弥生子など参加
- ・ 3月24日(土)3月例会 “健全な論理”からみたNDCの問題点 1) / 吉田暁史 於：大阪府立中之島図書館 <[参照]『界』v.42(2):1990.7>
- ・ 4月9日(月)研究会 ショーラス輪読会 於：桃大司書講習事務室
- ・ 4月12日(木)委員会 索引家協会セミナー報告、米国図書館事情視察報告、5月以降の例会予定ほか 於：桃大司書講習事務室（柏田, 能美, 吉田, 野口, 蔭山, 志保田, 三浦, 前川, 田窪, 山田, 杉本）
- ・ 4月23日(月)研究会 ショーラス輪読会 於：桃大司書講習事務室
- ・ 4月28日(土)4月例会 健全な論理からみたNDCの問題点(2) / 吉田暁史 於：大谷帝塚山学舎 <出席>12名 <[参照]『界』v.42(7):1990.11>  
終了後 吉田暁, 野口氏祝賀会 (ヒギンザ・ヒギン)
- ・ 5月7日(月)委員会 5・6月例会予定、BC2翻訳の件ほか 於：桃大司書講習事務室（柏田, 田窪, 三浦, 吉田暁, 前川, 山田, 蔭山, 能美, 杉本）
- ・ 5月17日(木), 24日(木)研究会 ショーラス輪読会 於：桃大司書講習事務室
- ・ 5月26日(土)5月例会 カリフォルニア大学の目録システム：MELVYL, ORION, GALADISの概要 / 能美純子 於：大阪市立中央図書館 <出席>18名 <[参照]『界』v.42(2):1990.7>  
終了後 委員会（柏田, 田窪, 三浦, 吉田, 前川, 蔭山, 能美, 野口）
- ・ 6月7日(木)研究会 ショーラス輪読会 於：桃大司書講習事務室
- ・ 6月14日(木)委員会 グループ助成申請ほか 於：桃大司書講習事務室（柏田, 田窪, 三浦, 蔭山, 能美, 野口, 志保田, 山田, 杉本）
- ・ 6月24日(日)6月例会 ISBD(CP), NDC9類(文学)の問題点：試案への追加 / 古川肇 於：大阪市立天王寺図書館 10:00~16:00 <出席>20名 <[参照]『界』v.42(4):1990.11, 『整理技術研究』27(1990.1)>
- ・ 6月25日(月), 7月12日(木)研究会 ショーラス輪読会 於：桃大司書講習事務室
- ・ 7月19日(木)委員会 7月例会、公共図書館コンピュータ調査ほか 於：桃大司書講習事務室（柏田, 三浦, 蔭山, 能美, 野口, 山田, 杉本, 前川, 吉田）

## X 目録用コンピュータ諸システム：書誌ユーティリティネットワークなど

コンピュータ目録の時代、これに取り組む。LICS-U等のシステム、NACSISを照準においた書誌ユーティリティ論が戦わされる。

- ・ 7月28日(土) 7月例会 LICS-U書誌ファイル:多巻書スタを中心に / 小原靖(桃山学院大) 於：大阪市立中央図書館 <出席> 24名 <[参照] 『界』v.42(4):1990.11>
- ・ 7月30日(月)研究会 シェア輪読会(最終) 於：桃大司書講習事務室
- ・ 8月21日(火)委員会 学会大会事務について、幹事代行の件、公共図書館のライ目録調査ほか 於：桃山司書講習事務室(志保田,杉本,田窪,能美,前川,三浦,吉田)
- ・ 9月 4日(火)委員会 於：尼崎市立中央図書館
- ・ 9月23日(日) 9月例会 公共図書館のOPAC / 浦川嵩,藤井千年 於：桃山学院高校視聴覚教室(9:30~12:30) 図書館学会大会に先だって開催
- ・ 10月11日(木)委員会 於：桃大司書講習事務室 \*北氏委員となる
- ・ 10月27日(土)10月例会 LCSH11版における複合主題標目の構造分析の処理をめぐって / 能美純子 於：大阪市立中央図書館
- ・ 10月30日(火),11月15日(木) 学情マニュアル輪読会(第1-2回) 於：桃大司書講習事務室 NACSIS『学術情報の基準』改訂版
- ・ 11月24日(土)11月例会 索引言語の文法について:『主題情報へのアプローチ』丸山昭二郎編(1990・7)を巡って / 丸山昭二郎 於：大阪市立中央図書館
- ・ 11月27日(火) 学情マニュアル輪読会(第3回) 於：桃大司書講習事務室
- [関連]12月 7日(金)日図研研究例会 『図書館界』に望む:田窪,能美,吉田暁が出席 於：大阪市立中央
- ・ 12月16日(土)12月例会 書誌ユーティリティにおける目録のあり方:NACSIS-CATを例として / 北克一 於：大阪市立中央
- ・ 12月18日(火) 学情マニュアル輪読会(第4回) 於：桃大司書講習事務室
- ・ 1991年 1月11日(金) 学情マニュアル輪読会(第5回) 於：桃大司書講習事務室
- ・ 1月23日(水) 学情マニュアル輪読会(第6回) 於：桃大司書講習事務室
- ・ 1月26日(土) 1月例会 書誌ユーティリティにおける典拠コントロール / 北克一,前川理女,三浦整 於：大阪市立中央図書館
- ・ 2月 9日(土)委員会 於：桃大司書講習事務室
- ・ 2月 5日(火) 学情マニュアル輪読会(第7回・最終) 於：桃大司書講習事務室
- [関連] 2月25日(月)第32回日本図書館研究会研究大会(神戸市教育会館)  
整研G発表:書誌ユーティリティにおける目録:NACSIS-CATを例として / 北克一 <[参照] 『界』v.43(2):1991.7>
- ・ 3月23日(土) 3月例会 シェア作成の理論と実践 / 吉田暁史 於：桃大司書講習事務室
- ・ 4月12日(金),22日(月) コツ輪読会(第1-2回) 於：桃大司書講習事務室
- ・ 4月27日(土) 4月月例研究会 神戸市立中央図書館整理業務におけるコンピュータの利用 / 芝勝徳 於：大阪市立中央図書館 <出席> 17名
- ・ 5月13日(月) コツ輪読会(第3回) 於：桃大司書講習事務室
- 5月20日(月)委員会 野口氏を世話人とする 於：桃大司書講習事務室

## 活動史の総括、そしてより広い舞台へ

整研の活動も35年目を迎えた。この間これが斯界に果たして来た役割は小さくない。特に1970年代以降の目録規則に関する関わりは大きいであろう。こうしたことは先輩方の蓄積の力にも与っている。このまとめをしようとした時期でもある。

さらに、新しい舞台での活動が始まる。TP&Dと「書誌調整を考える研究集会」である。大阪以外に会場を設けたり、外来発表者を盛んに迎えたり、学会とリンクした形でも例会も開いた。またNDC9版、NCRの改訂とうへも関わって行く。

- ・ 5月25日(土) 5月例研究会 戦後の整理技術研究の跡づけ・序説 / 志保田務 於：大阪市立中央図書館会議室 <出席> 14名  
終了後 委員会 <[参照] 『界』 v.43(4):1991.11>
- ・ 5月31日(金) コツ輪読会(第4回) 於：桃大司書講習事務室
- ・ 6月 5日(水)委員会 於：桃大司書講習事務室 委員会後・杉本節子氏昇任祝賀会
- ・ 6月14日(金) コツ輪読会(第5回) 於：桃大司書講習事務室
- [関連] 6月26日(水)日図研研究例会 OPACにおける著者目録・書名目録の機能について / 北克一 於：府立中之島図書館
- ・ 6月29日(土) 6月例会 『英米目録規則』第2版1988年版：その改訂内容の紹介：報告 / 古川肇 於：同志社大司書課程資料室 <出席> 23名 <[参照] 『界』 v.43(5):1992.1>  
例会終了後 小田泰正氏 『図書館ネットワークのしくみ：WLNのシステム』出版記念会(ライブラリー・オートメーション研究会 1981.3刊)
- ・ 7月 3日(水),12日(金),26日(金) コツ輪読会(第6-8回) 於：桃大司書講習事務室
- ・ 7月27日(土) 7月例会 公共図書館におけるコピュータ目録 2: 文献から見た地平 / 北克一, 芝勝徳 於：大阪市立中央 <出席> 19名 <[参照] 『界』 v.43(5):1992.1>
- ・ 8月10日(土)委員会 於：桃大司書講習事務室
- ・ 9月 7日(土)~8日(日)第1回TP&Dフォーラム 実行委員長：田窪直規 於：淀川会館  
整研G発表：書誌記録の単位・レベル；議論の蓄積とその意義 / 志保田務
- ・ 9月29日(日) 9月例会 公共図書館におけるコピュータ目録 Part3: 事例発表：堺市立図書館 / 杉田健治(堺市立新金岡), 長倉勉(富士通関西SE) 於：尼崎市立中央図書館 <出席> 21名 <[参照] 『界』 v.43(6):1992.3>
- ・ 10月16日(水)委員会 於：梅田DDハウス2階
- ・ 10月26日(土)10月例会 BNBの新主題索引COMPASS：オンライン環境下の主題索引を考える / 北克一 於：大阪市立中央図書館 <出席> 16名 <[参照] 『界』 v.43(6):1992.3>
- ・ 10月30日(水)委員会 於：桃大司書講習事務室
- ・ 11月16日(土)11月例会 整理技術研究史と整研グループ その2：展開期(1965~1975) / 志保田務 於：大阪市立中央図書館 <出席> 11名 <[参照] 『界』 v.44(2):1992.7>
- ・ 11月26日(火)委員会 於：桃大司書講習事務室 \* 田村氏委員となる
- ・ 12月14日(土)12月例会 サイネス・ワークの情報システム / 原田勝 於：大阪市立中央図書館 <出席> 21名 <[参照] 『界』 v.44(2):1992.7>
- ・ 1992年 1月25日(土) 1月例会 公共図書館におけるOPAC：ネットワーク環境における書誌情報の展開 / 北克一, 芝勝徳 於：大阪市立中央図書館 <出席> 15名

<[参照] 『界』 v.44(2):1992.7>

[関連] 2月12日(水)第33回日本図書館研究会研究大会(奈良ならまちセンター)

整研G発表:公共図書館におけるOPAC:ネットワーク環境下における書誌情報の展開/芝

勝徳,北克一 <[参照] 『界』 v.44(2):1992.7>

- ・ 2月25日(火)委員会 於:桃大司書講習事務室
- ・ 3月 7日(土) 3月例会 図書館コンピュータを郷土資料検索手段に/藤井千年 於:大阪市立中央図書館 <出席>24名 <[参照] 『界』 v.44(4):1992.11>  
研究会後 藤井氏定年退職記念会(心斎橋、東天紅)
- ・ 4月 9日(木)委員会 於:桃大司書講習事務室
- ・ 4月25日(土) 4月月例研究会 「NDC9版を考える」JLA分類委員会誌上報告を中心に :  
総論/野口恒雄 於:大阪市立中央図書館 <出席>19名 <[参照] 『界』 v.44(2):1992.7>

例会終了後 吉田憲一氏の天理大学就任祝賀会(難波:飛鳥)

- ・ 5月12日(土)委員会 於:桃大司書講習事務室
- ・ 5月23日(土) 5月月例研究会 三層構造の理論成立の過程を検証する/岩下康夫 於:  
市立天王寺図書館 <出席>15名 <[参照] 『図書館学会年報』38(4)1992.12,  
『界』 v.44(4):1992.11>
- ・ 6月11日(木)委員会 於:丸福
- ・ 6月15日(月) 『TP&Dフォーラム・シリーズ:整理技術・情報管理等研究論集』(編集:田窪,田村,前川) 発行:びぶりおん
- ・ 6月27日(土) 6月月例研究会 「NDC9版を考える」JLA分類委員会誌上報告を中心に  
各論/吉田暁史 於:府立中之島図書館 <出席>18名 <[参照] 『界』 v.44(5):1993.1>
- ・ 7月 2日(木),15日(水)委員会 於:桃大司書講習事務室
- ・ 7月24日(金) NDC9版検討会(JLA) 吉田暁史提言
- ・ 7月25日(土) 7月月例研究会 NDC9版検討会の報告/田村俊明 於:豊中市立岡町図書館 <出席>15名 <[参照] 『界』 v.44(5):1993.1>
- ・ 8月29日(土)~30日(日)第2回TP&Dフォーラム 於:箱根・帝京大学セミナーハウス 実行委員長:前川和子

整研G発表:日本目録規則1978年版(NCR87)の規則構造/野口恒雄

- ・ 9月 4日(金)委員会 於:丸福
- [関連] 9月25日:藤田善一氏御逝去
- ・ 9月26日(土) 9月月例研究会 NDC9版を検討する:2類,7類/蔭山久子,三浦整 於:北市民教養ルーム <出席>12名 <[参照] 『界』 v.44(6):1993.3>
- ・ 10月 1日(木)委員会 於:丸福
- ・ 10月28日(火)日函研研究例会 NDC9版を検討する:4類
- ・ 10月31日(土)10月月例研究会 NDC9版を検討する:4類を中心に/田村俊明,谷本達哉  
於:北市民教養ルーム <出席>10名 <[参照] 『界』 v.44(6):1993.3>
- ・ [関連]11月 5日(木):森耕一氏御逝去
- ・ 11月 7日(土)委員会 於:丸福

- ・ 11月18日(水)第1回書誌調整を考える研究集会 於：名古屋市鶴舞中央図書館  
世話人代表：木原通夫 世話人：伊藤順，加藤三郎，光斎重治，志保田務，野口恒雄，吉田憲一，吉田暁史 事務局（大阪）吉田暁史，（名古屋）木原通夫  
全国図書館大会で、整理技術関係の分科会が開かれなくなって久しいが、それを補うものとして、大阪と名古屋の有志（世話人代表：木原通夫）が企画したものである。名古屋で開かれている図書館大会の日程に合わせて、分科会終了後の夕刻に開催された。なお開催にあたっては日本図書館協会の援助を得た。  
内容としては、日本図書館協会目録委員会委員長・野村文保、分類委員会委員長・石山洋、件名委員会委員長・石塚栄二の各氏からの報告と、それをめぐる質疑というものであった。  
今年、NDC9版の改訂作業、NCRの改訂作業、BSHの改訂計画がそれぞれ進行中であり、各委員長からは改訂方針、改訂内容の説明および、今後の出版予定等に関する報告があった。その後ワライ時代における整理関係ツールはどうあるべきかを中心課題とする、熱気に満ちた質疑が行なわれ、この問題に対する出席者の関心の高さをうかがわせた。出席者は46名であり、盛会のうちに約2時間で研究集会を終了した。
- ・ 11月28日(土)11月月例研究会 NDC9版を検討する：その5 ワライ時代のNDC / 吉田暁史  
於：北市民教養ルーム <[参照]『界』v.44(6):1993.3>  
終了後 委員会
- ・ 12月19日(土)12月例会 整理技術と森耕一 / 小野泰昭,志保田務 於：尼崎北図書館  
<出席> 18名 <[参照]『界』v.45(2):1993.6>
- ・ 1993年 1月23日(土) 1月例会 NDC9版の検討 / 吉田暁史 於：桃大司書講習事務室  
<出席> 12名 <[参照]『界』v.45(2):1993.6>
- [関連] 『界』v.44(6):1993.1「森耕一追悼号」
- ・ 3月 1日(月)第34回日本図書館研究会研究大会（大阪府立文化情報センター）  
整研G発表：NDC9版案の問題点 / 吉田暁史 <[参照]『界』v.45(4):1993.10>
- ・ 3月24日(水)委員会 於：丸福
- ・ 3月27日(土) 3月例会 電子図書館 / 原田勝 於：相愛学園 <出席> 18名  
<[参照]『界』v.45(4):1993.10>
- ・ 3月31日(水)『整理技術研究収録』（発刊）  
構成部分の記述：将来の目録 / 古川肇． NCRの初歩的論理性における問題点 / 吉田暁史． 図書館のコンピュータと郷土資料検索手法 / 藤井千年
- ・ 4月22日(土)委員会 於：丸福
- ・ 5月 1日(土) 4月例会 整理技術研究史と整研グループ；その3:記述独立方式目録規則の策定へ(1970年代) / 志保田務 於：大阪市立天王寺図書館 <出席> 18名  
[参照]『界』v.45(4):1993.10<整理技術研究グループ月例研究会報告>
- ・ 5月22日(土) 5月例会 整理技術研究史と整研グループ；その4:NCR新版予備版を巡って / 志保田務 於：相愛学園本町学舎
- ・ 6月 3日(木)委員会 於：丸福
- [関連] 6月 6日(日)日図研研究例会 森耕一さんと図書館：彼の業績を語る / 語る人：前川恒雄,志保田務,天満隆之輔 進め役：拜田真紹 於：大阪中央会館



- [関連] 6月15日 日図研研究例会 NCR1987年改訂の進行：その概況状況の検討 / 志保田務, 今西由実子 於：大阪中央会館
- ・ 6月24日(木)委員会 於：丸福
  - ・ 6月30日(月)『TP&Dフォーラム・シリーズ：整理技術・情報管理等研究論集』(編集：前川, 田窪, 田村) 発行：びぶりおん
  - ・ 7月 3日(土)6月月例研究会 件名からみた複合主題と分類からみた複合主題 / 松井純子 於：大阪市立天王寺図書館
  - ・ 7月17日(土)7月月例研究会 『日本目録規則 1987年版』1993年改訂動向と問題点 / 北克一 於：豊中市立岡町図書館
  - ・ 8月10日(火)委員会 於：丸福
  - ・ 8月28日(土)～29日(日)第3回TP&Dフォーラム 於：大阪工大摂南大学城北研修センター 記念館 実行委員長：志保田務  
 整研G発表：わが国における主題索引ツール統合の試み / 北克一, 芝勝徳  
 [参考]基本件名標目表第3版(BSH3版)のシリーズ構造化の試み / 外形式を中心として / 北克一, 芝勝徳
  - ・ 8月29日(日)第2回書誌調整を考える研究集会 於：大阪工大摂南大学城北研修センター 記念館 <[参考]『図書館雑誌』87(12):1993.12>
  - ・ 9月 9日(木)委員会 於：丸福
  - ・ 9月25日(土)9月月例研究会 『日本目録規則』1993年改訂案による書誌データベースの展開：書誌階層規定を軸として / 北克一 於：大阪市立弁天町市民学習センター
  - ・ 9月30日(木)委員会 於：丸福
  - ・ 10月23日(土)10月月例研究会 整理技術研究史と整研グループ；その5:NCR新版予備版から1987年版へ / 志保田務 於：大阪市立弁天町市民学習センター
  - ・ 10月28日(木)委員会 於：丸福
- [関連]11月 1日 『目録と分類の理論：森耕一と整理技術論の発展』日図研発行
- ・ 11月 9日(火)委員会 第35回研究大会発表者を志保田に決定 於：丸福
- [関連]11月14日(日)「森耕一さんを偲び出版を記念する集い」 於：京大会館
- ・ 11月20日(土)11月月例研究会 韓国梨花女子大学図書館とその目録システムについて / 田窪直規 於：豊中市立岡町図書館 <出席> 10名
  - ・ 12月11日(土)整研35周年記念パーティ 於：なにわ会館(12月月例研究会を兼ねる)

**日本図書館研究会・整理技術研究グループ史**

---

1993年12月11日 発行

編著者 志保田 務

発行 日本図書館研究会・整理技術研究グループ

大阪市旭区新森1丁目7番11-804号

頒価 800円

---

Printed in Japan

35周年記念出版